滿洲日報

六月二十八日發行

發行人 鈴木昇
編輯人 橋本憲治
印刷人 木村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

奉天、北平間直通列車　七月一日から運轉
けふ鐵路總局で發表

通車問題解決

【奉天特電二十八日發】熱河聖戰につぐ皇軍の關内出兵で奉山鐵路と北寧鐵路の連絡杜絶したが昨年五月の塘沽協定、および七月の大連協定により通車連絡を行ふ内約があつた、しかるに支那側は通車は事實上滿洲國承認を意味するとて百方實行の遷延につとめ、爾來一年間いはゆる北支通車問題は日、滿、支間の重要な折衝題目となつてゐたが、南京政府も遂にこれを承認し七月一日より實施することに決定、取扱機關たる東方旅行社の組織、陣容および通車細則が二十八日奉天鐵路總局において發表された、設關問題も既に山海關で事實の海關業務を開始して居り、通郵問題も通車に刺戟されて解決の曙光を見るべく、滿洲國と北支との關係は今次の通車問題を契機として一層密接となるべしと期待されてゐる

通車協定の内容
奉山、北寧兩鐵路間に締結

【新京二十八日發國通】奉天北平間直通旅客列車經營に關し奉山、北寧兩鐵路間に取極められた協定の内容左の如し

一、鐵路（奉山、北寧兩鐵路）は東方旅行社をして直通列車の經營を爲さしむることを承諾す

一、直通列車は當分の間毎日奉天北平發各一個列車を運轉す

一、奉天山海關間、北平山海關間直通列車の運轉は鐵路において代辨する右運轉に要する費用は鐵路の負擔とす

一、直通列車の編成及び所要車は手荷物車二輛、三等車四輛、食堂車一輛、二等寢臺車一輛、一等寢臺車一輛、一等展望車一輛とし四組を以て運用するが、中二組は當分の間一等展望車を連結せず、但し鐵路は必要に應じ直通列車に對し山海關打切で客車の增結を爲す

一、直通列車編成車輛及びこれに必要なる客車備品は社で用意するを原則とするが、但し車輛の完成迄約一ケ月間は鐵路に於て所要車輛の半數を貸與す

一、機關車及乘務員は山海關打切りとす、但し列車給仕は直通乘務とす

一、直通旅客及び手荷物の運賃料金は鐵路所定により社は右の中百分の五を取得しその殘額を鐵路へ交付す、直通乘車券は鐵路各驛で發賣する外乘車券代賣業者をして代賣せしむ

一、鐵路は直通列車により奉天山海關間、北平山海關間各驛相互發着手小荷物の運送營業を爲す

ことを得、その運賃料金は鐵路の收得とす（註、東方旅行社の手を經ないで鐵路に於て自由に營業を爲し得る意である）

一、車輛使用料金及び手數料帳簿清算に關する事項は別に協定す

一、食堂車營業は社直營とするが社有食堂車完成まで（約一ケ年）は鐵路に於て直通營業を行ふ

一、事故に對する損害賠償はその原因が車輛に基因するもの、外は不可抗力たると否とに拘らず鐵路に於て負擔するものとす、又鐵路が貸與したる車輛に基因する事故に對する損害賠償はその發生地の如何を問はず、鐵路に於て負擔するものとす

一、鐵路及び社間の連絡通信施設は左の通り

（イ）電信は山海關驛に社員を駐在せしめ相互中繼する

（ロ）電話は鐵路社間に所要線を架設する

一、直通列車經營に關し締結せらるべき協定乃至契約は奉天、山海關及び北平、山海關間兩區間に付き同一內容を有せしむるものとす、尚この外は必要に應じ鐵路社間に於いて別に協定す

東方旅行社を創設
通車事務辨理
山海關で乘務員交代

【北平二十八日發國通】奉天、北平間通車方案內容左の如し

一、國際交通の連絡、歐亞旅行便利の見地より彼我双方は第三者たる東方旅行社を合組し、奉天北平間通車事務を辨理する

一、東方旅行社は資本金百萬元彼我半額を負擔す、東方旅行社に總經理並に副經理を置く

一、總經理は中國旅行社副支配人張沐漢（水漢）、副經理は日本人平山貞齋を任命す

一、東方旅行社は本社を山海關に置く、必要の地點に辦事處を置く

一、彼我双方は東方旅行社と同一樣式の契約を締結し、東方旅行社は四列車を準備し毎日兩方面よりの列車を出す

一、通車の範圍は北平より奉天間通車細則は別に之を定む

一、乘務員は山海關に於て交代す

一、列車には如何なる車徽をも表記せず又何國の國旗をも揭げず

一、民國廿三年七月一日より列車を運行す尚同方案には別に通車細則が附されてゐる

東方旅行社幹部
總經理には張水漢氏
副經理に平山貞齋氏

【新京二十八日發國通】東方旅行社總經理には中國旅行社副經理張水漢氏、副經理には北寧鐵路局勤務平山貞齋氏が夫々任命された、

旅行社の任務重大
平山副經理談

【奉天特電二十八日發】東方旅行社の副經理に就任した平山氏は感想を語る

事變以來三ケ年間直通が中絕して居た滿支間の交通も今次の通車實現によつて再び華やかだつた國際交通路が復活する事は御同慶の至りであります、之に依つて受ける旅客の便益は絕大なものである事は申上げるまでもありません、從つて通車に對する旅行社の任務の大なる事は自ら判るのであります、不肖今回副經理の椅子を汚す事となり獻身的努力をしたいと思ひます、命のまゝに國際的責任を果すため大いに奮闘努力する覺悟ですから皆樣の御指導と御援助をお願ひします（寫眞は平山氏）

張總經理略歷

【奉天特電二十八日發】東方旅行社總經理に就任した張水漢氏は本年三十八歲で大正十四年藏前工大卒業後歸國、外交部、軍政部を歷任して旅行社代表として過般日本において開催された東亞連絡會議に出席した事があつた、今回東方旅行社の創設と共に總經理に就任したものである

因に總經理には最初中國旅行社總經理陳光甫氏が擬せられてゐたが陳氏辭退により張氏が任命された次第である

平山副經理略歷

【奉天特電二十八日發】東方旅行社の副經理に就任した平山貞齋氏は大正十年東京外國語學校卒業後直ちに滿鐵に入り大連房外國鐵道係……

北平武官公表

【北平二十八日發】……んだ通車問題は……七月一日より……に決定、二十……官は左の如く……

一、豫て懸案……兩者間に於……東方旅行社……な奉天及び……に決定し……

二、通車に關……に設置せる……理し該旅行社は位置を山海關に置く

三、旅行社に必要なる旅客小荷物の取扱ひ乘車券發賣等に關する詳細は鐵路當局より發表す

通郵問題の解決促進

【北平二十八日發國通】通車に絡つて通郵問題も必然的にその解決が促進されるものと見られてゐるが、通郵問題に關しては既に五月十六日北平における日支事件諸問委員會において原則決定されたり恐らく近く具體案考究に至るものと見られてゐるが、通郵問題は技術的に種々非難の點あり之が實現までには尚相當の日數を要するものと見られてゐる

直通第一列車

【奉天特電二十八日發】奉天北平間通車は七月一日午前九時……の第一列車でマークの無いの……

奉天—北平間通車
交渉成立するまで
（上）—大連協定で原則諒解

北支通車問題つひに解決して七月一日から奉天、北平間に直通列車が出る、元來奉天北平間の鐵道は國際交通の幹線だから直通列車が通るのは當り前の話で、事めづらしくもない筈だが、この一年間あれほどまで揉みに揉んだのは、それだけの深い理由もあり、從つて今日解決したことはそれだけの大きな値打ちもあるといふものである。

◇

北寧鐵路は明治十一年開平炭の運炭線として敷設された唐胥鐵道の延長で滿洲最古の歷史を有し、英國の資本が少なからぬ部分を占めてゐた、明治四十年奉天まで連絡して京奉鐵路と稱し、民國に入つて平奉鐵路から更に北寧鐵路と改稱されたが、昨春の熱河工作で我軍が山海關まで進出するに及び滿洲側は奉天より山海關までを奉山鐵路と稱し、殘つた山海關、北平間を支那側は依然として北寧鐵路と稱してゐる、即ち今度の通車は滿洲國側の奉山鐵路と支那側の北寧鐵路との直通連絡だ。

◇

熱河作戰の末期、我軍は張學良が依然北平に蟠居して滿洲を脅かすので遂に關內に進攻したが、昨年五月三十一日の塘沽協定で非武裝地帶が設けられ、山海關、唐山間も奉山鐵路局の手で運轉されてゐたが、七月四日の大連協定により奉山鐵路は原則として山海關以東に撤退し、奉山北寧兩鐵道は平等の立場で北平、奉天間に直通列車を運轉する

ついで日本は灤東および灤西の非武裝地帶の我軍を漸々撤退し、方振武、吉鴻昌等の反蔣聯合軍の武裝解除を行つて他意なきを示し、さらにさきの義勇軍たる李際春の部隊を解散せしめて部下五千名を于學忠軍に編入するなど、着々として塘沽協定の精神を實行して行くが、支那側は何時かな通車を實施する模樣がない、十月二十一日には北寧鐵路局長が更迭し、殷同氏が新に就任したので急速に展開するものと見られた、事實、殷同氏は通車案を提げて十一月十日天……

といふ諒解が成立した、越えて八月八日には奉天に北寧側委員、殷同、陳清甫らが來つて專門會議を開き山海關驛を共同使用することに話合ひが出來、八月十三日には引渡しがすんで北寧線は山海關まで回復した。

◇

大藏省事件三要項を
文書にて法相に提出
平田檢事が作成を急ぐ

【東京特電二十八日發】大藏省事件について極めて愼重の態度を持する司法部は小山法相の所謂中間報告に就いて齋藤首相に對し

一、大藏省事件並にこれと不離の關係にある某事件の內容

一、大藏省事件に連坐した被告が豫審に於いて有罪の決定を與へらるゝ確信を有する資料

一、今後に於ける事件進展の見透し

の三要項を提示し又高橋藏相に對しては大藏省疑獄事件の全貌を報告する方針を以て只管取調べを進行しつゝあるので、檢察當局の取調べも順調に進み大體報告を行ふ……

中間報告來月初旬

【東京特電二十八日發】政局に重大衝擊を與ふべき疑獄事件の法相報告書は別項の如く平田檢事の手許で鋭意作成中であるが今日まで起訴された關係被告は總て

十四名

で其の一件記錄は無慮數……あるため……を要する……

高屋少將赴任

滿洲電信電話會社創設以來監督將校として多大の功績を殘した高屋少將は今般參謀本部附に榮轉、二十八日出帆の扶桑丸で離滿したが出發前語る

在連中は種々お世話になりました、いよ〳〵大連を離れて參謀……

人事

▲小澤太兵衞氏（大連區長聯合會長）同上
▲三井篤水氏（大連新聞重役）同上
▲安達二十三氏（關東軍線區司令官）二十八日午前七時四十分着列車にて來連
▲白井喜一氏（奉天鐵道事務所長）同上
▲長永義正氏（大連商工會議所書記長）同上歸連
▲中村富士太郎氏（新任ハルビン電業局總監理）同日午前九時發はとにて赴任
▲鎌田彌……
▲田邊敏……

七寶の柱（41）
小島政二郎
岩田専太郎畫

藝術家か俗人か（三）

他殺か自殺か

鏡ケ池にポッカリ 死後二月の死體

暗渠内に埋もれ豪雨で流出 目下手掛り全くなし

惨殺したうへマンホールから投げ込まれたものか？暗渠内（下水溝）で自殺を遂げたものか？推定二ケ月餘も暗渠内に埋もれ、左半身は殆ど腐爛して白骨と化し右半身はズブ〳〵に腐爛した見るもむごたらしい日本人男の死體が二十七日午後の大豪雨で押し流され、市内薩摩町南山麓前の鏡ケ池にポッカリと浮き上つたといふ大都會の底に秘められてゐた奇怪事が明るみにさらけ出された、所轄大連署司法係では平川司法主任、山口檢證官、庄司刑事部長以下現場に急行、高井檢察官立會、香取警察醫の手で怪死體を中心に詳細な檢證が行はれ、獵奇に包まれた怪事件の解決に努めてゐるが、目下のところ搜査線上に手掛りとなるものは一點も現はれず、大連醫院今井博士執刀の下に怪死體を解剖に附すと同時に鏡ケ池から八幡町西本願寺前に至る暗渠内の大搜索が開始されてゐる――

深く刻まれた傷口が目下のところ最も他殺説を有力にしてをり、搜査當局では事件の端緒を得る爲め十四ケ所のマンホールを岩本土木課員立會の下に開扉して細密な搜査を行ふ一方家出人、行方不明者につき内偵の歩を進めてゐる

他殺説有力 マンホールに投込んだ！

怪死體が鏡ケ池に浮き上つたのは二十七日午後四時頃で折柄の大豪雨のため鏡ケ池西方に當り市中に通ずる水道ハケ口よりズル〳〵と流れ出て、死體は池を半周し反對側の岸に浮き上つた、その直後雨も止んで池の附近で遊んでゐた子供達は死體が水道溝より流れ出たのを目撃してゐたが、殆ど全身水につかつてゐた爲め死體とは氣付かず二十八日朝になり初めて人間の死體であることを發見、大連署に屆出たものである

香取醫師の手で檢證の結果、左半身は水につかつてゐたものか殆んど腐爛して白骨と化し右半身はズブ〳〵に腐爛してゐる、兩手首は失はれ兩足も原形を止めぬまで腐敗してゐるが服裝によつて

日本人男 である事は間違ひない、洋服の上着は紺サージの高級地でズボンは鼠色無地それにメリヤスシャツの上下を着、縞のワイシャツを着てゐる所持品は一點もなく、身元は一切不明であるが洋服の内ポケットに「木村組高等洋服店」とあり、更にワイシャツに「東京製」とローマ字で縫り込んであるの

みで搜査の手掛りとなるものは一切判明しないが死後二ケ月餘を經過してゐるものと推定されてゐる、この

怪死體が 鏡ケ池に沈んでゐたものでないことは前記の諸點によつて明瞭であるが、更らに重りも附けてない死體が二ケ月餘も浮き上らず池底に沈んでゐるやうな事は絶對になく、またウヂの拔け殼が洋服に無數に附着してゐる點は水にあつたものでないことを證明してゐるこれ等諸點を綜合し怪死體は前記の如く二十七日午後の大降雨のため暗渠内にあつたものが押し流されて來たものか或は他所より運んで池中に投じたものか

この二點 のうち何れかに歸すべき問題であると司法當局の意見一致を見た

然しながらかゝる腐爛死體を他所から運ぶことは不可能で、結局マンホールから投じた死體が豪雨のため暗渠内を押し流され鏡ケ池に落ち込んだと見るのが一番妥當とされ果然他殺説有力となり搜査の主力が注がれるに至つた、なほ死體は肋膜を病んでゐた事も判明した

暗渠の通路 柳町停留所から分れ 西本願寺→鏡ケ池へ

怪死體が浮び上つた鏡ケ池は西本願寺前を起點とし大連神社前、ロータリクラブ前、神明高女前、柳町といふ經路で下水溝が築かれ柳町電車停留所前のマンホールから暗渠が二道に分れ、一つは鏡ケ池一つは寺兒溝海岸に流れるやうになつてゐるが、鏡ケ池に通ずる暗渠は縱横共直徑五尺といふ全市で一番大きい暗渠であり、殊に西本願寺方面とは直通になつてゐるので、死體が流れるとしたならば鏡ケ池に流れ込むといふ事實が實地檢證の結果判明した

更らに西本願寺から鏡ケ池に至る間にマンホールが十四ケ所設置されてあり、もし他殺とすれば十四ケ所のうち何れかのマンホールより死體を投げ込み、半身下水にひたつてゐたものか豪雨の爲め押し流されたものが推定され、一方自殺とすればマンホールより暗渠へ下りて自殺を遂げたものと見られてゐる

他殺か？自殺か？この重大分岐點は今井博士の解剖の結果判明するに至るであらうが、死體の頸部に

死體が浮び上つた鏡ケ池　點線は死體の出た暗渠、左端は死體、下はマンホールの檢證

拳銃を擬して水兵を拉致せんとす 上海、英人巡査の暴擧

【上海二十八日發國通】二十八日午後十時共同租界乍浦路を我が陸戰隊の水兵二名が通行中路次より飛出した支那人の女客引が執拗に右水兵を引止めんとしたので水兵は手強くこれを引拂つたところ、附近立番中の英人巡査部長ベルメリー・ホプソン及び支那巡捕二名は何を思ひ違へてか不法にも拳銃を擬して水兵に迫り工部局に引致せんとしたので、これを目撃せる邦人はその中に入ると共に激昂せる一人は右巡査部長を毆りつけ、これを見た群衆は附近に蝟集して事件は重大化せんとした、此の時急報に依り我が海軍巡邏隊は現場に到着、一應巡査部長を派出所に同行、嚴重取調を行つた上陸戰隊本隊に送致した、我が陸戰隊當局は斷乎たる態度を以て工部局に對應するため目下愼重取調べを行つてゐる

天津丸入港 ライター沈め

大汽天津大連航路定期船天津丸は天津より曳航ライター（九〇噸）を曳航中昨夜の強風雨に航行困難となり、沙壘島沖六哩の海上に同ライターを放棄沈沒せしめて二十八日早朝大連に入港したが人命には異狀なかつた

河野安通志氏

本社に於いて招聘したもと早大野球部總監督河野安通志氏は實滿職業野球部[illegible]終了後沿線各地を訪問して居たが二十八日午前七時四十分着列車で歸連來る三十日出帆のはるびん丸で歸京の筈

新京郊外にも 邦人殺慘死體

【新京特電二十八日發】二十七日午後一時頃新京東方一里の王家河堡に於いて黑の背廣に編上げの黑靴を穿いた廿七歳位の一見日本人風の死體を發見した、同地滿人警察官より領事館にその旨報告があつたので二十八日警官が同地に檢視に向つたが、小匪賊に虐殺されたものではないかと見られてゐる

木村毅氏・講演會 〝日本を語る〟文明批評 あす四時半、協和會館にて

滿鐵地方課が招聘した木村毅氏の講演會は地方課主催[illegible]の下に二十九日午後四時半より協和會館において行はれるが木村氏は我國文明批評家として該博な知識[illegible]で[illegible]一致は既に讀書人に知られてゐるところである、當日の講演は「祖國日本を語る」と題して從來の常識的な觀點から脱してデパートの景氣、寳れる小說、現代婦人の服裝等を通して氏獨特の文化批評を行ふもので講演と共にニュース映畫を配して映寫する筈である、入場は無料であるが但し場内の靜肅を保つため十五歳以下の小學兒童は入場を謝絶する

大汽の龍鳳丸が多島海で坐礁 ガスに惱み初の犧牲

ガス・シーズン白鷺の跳梁はいよ〳〵深刻化し、航海業者にまたしても不安な航海を續けしめてゐるが、二十八日午前零時三十六分、朝鮮西南多島海の孟骨水道、東八呷觀梅島附近において去る二十二日大阪を出帆神戸門司を經由大連へ向つて航行中であつた大汽所有船龍鳳丸（船長岡村光太郎氏三一九一噸）が同樣ガスのトリックに引かゝり觀梅島南の兄弟島へ船首をのしあげこのシーズン關東州籍船最初の犧牲船となつた

積荷は阪神及門司積材木外五百二十噸、セメント千二百六十噸、箱物八百二十噸、雜貨六百六十噸乘組員は岡村船長以下高級船員九名、普通船員二十七名、いづれも日本人であるが、幸ひ本船と島との交通可能により兄弟島に避難人命に異狀ないと

船體沈沒か 僚船現場に急行 乘組員は無事に避難

二十八日午前零時三十六分、孟骨水道兄弟島に坐礁した龍鳳丸より大汽本社に刻々同船の遭難狀況を報告してゐるが、兄弟島に乘りあげた同船はその後ガスの晴れる見込み全くなく、中央、後部船底に龜裂を生じ浸水多大、自力離礁は全く不可能である、同時に午前六時頃の入報では右舷サイド赤腹の箇所に多くのしはを生じ

船體切斷 のおそれあり、一同警戒中であるが乘組員は一先づ兄弟島に避難した、ボートの作業も困難でおまけに潮流早く、或は全沒の運命を辿るのではないかとみられ大汽本社は憂色に閉されてゐる

同船の遭難と共に大連より内地に向つて航行中の大汽河北丸、並びに内地より大連に向け航行中であつた西豐丸はともに僚船の遭難救助電に接すると共に、濃霧と危險に曝されながら

遭難現場 に急行中で午前七時頃西豐丸は東南二哩附近の地點まで漕ぎつけたが

一方大汽本社では直に帝サルと交渉の上サルベージ船祐捷丸を出動せしむる事となつたが、サルベージ祐捷丸は廿八日午前十時門司出帆一路現地に向け急行した

午後一時入報

其後船のコンデイションが好轉午前八時干潮時一度島に上つた乘組員は再び本船に戻り船の表の荷物を目下中央船艙に移しつゝあると

龍鳳丸船歷

遭難船、龍鳳丸は千九百十七年八月大阪鐵工所の建造になるもので例の元滿蒙線鐵山本条太郎氏當時大汽が購入し一時世間から注目さ

滿鐵籠拔犯人 けふ門司出發

【門司特電二十八日發】滿鐵籠拔犯人井出田は二晩門司署の地下留置場に投込まれゐたが、愈々引出されて小川刑事部長、岩田刑事に護衛され出帆間際にうらる丸に移され、三等室の片隅に嚴重監視されて大連に送られた

海事審判の植松氏 委員長を忌避 〝專門家に非ず〟が理由

去る四月十六日定期船うすりい丸をシフトせんとして第二埠頭設置の起重機二基を損傷せし海難事故に對しては、當時のパイロット植松虎一郎氏を被審人として二十八日午前九時より審判室において渡邊委員長、藤城、江原兩委員、木村理事干與のもとに審判が行はれた、しかるに理事の審判事由の申立てにつぎ植松氏は開廷劈頭より異議ありと絶叫

被審人は被審人に與へられた唯一の權利である刑事訴訟法二十五條により渡邊委員長並びに藤城委員による審判に對してはこれを忌避する

と俄然廷内に問題を提供、關東州海事審判史上稀有の事件を惹き起した

その理由とするところは渡邊委員長は造船技術者であり藤城委員は機關技術者である、僅かに江原委員が船の操舵を知つてゐるのみであるが、これでは果して公正妥當な裁決を望み得ないといふのであつて、これが爲め場内は騷然としたが被審人植松氏の述べんとする如く果して委員長等忌避の理由が立つや否やを更に裁判する必要に迫られ取敢ず一應閉廷する事となつた、しかし問題は後日に殘されたわけで海事關係者間では如何に進展するか興味をもつてみられてゐる

木村理事語る

委員長の忌避問題は各方面より種々批判されてゐるが當の木村理事は語る

「理事としては忌避と申立事由に對してはかれこれ云ふ限りでない、一言にして云へば刑事訴訟法で準用する海事審判な委員會制度でやらうとするところに無理がある、諸局制度が惡いと見るより仕方ない、今後の處置としては被告人の申立て理由が立たぬかを見極た上、その結果却下するか又は陣容を變へるかが決まるわけだ、今までこうした氣運があつた事は見逃せない」

官吏減俸案に 軍人出身の反對 反對決議文提出の筈

【新京特電二十八日發】來る八月一日より實施される滿洲國政府官吏の減俸案は二十七日開催の國務院會議において原案の通過を見たが、同改正給與令は所謂官吏出身に厚く軍人出身を度外視した冷遇の事實が明かにされたので、軍出身の官吏は事の意外に驚き根本的改正を要望し、一致團結して二十六、七日の兩日に亘り市内某所に集合對策を協議したが、遂に全滿在鄕軍人會起さなり所謂官吏の猛省を促す決議をなすと共に、改正令反對の決議文を政府に提出する筈である

けふ埠頭で 交通量調査

滿洲景氣のバロメーターとも言ふべき大連埠頭の交通量は最近加速度的に激增し從來大規模を誇つた港灣も今では不自由を感じる狀態に、關係方面では東洋第一港を目指してこれが大改造を計畫中であるが、その基本工作として先づ埠頭の交通量を調査することになり埠頭事務所では各係より約六十名を動員し二十八日より三日間、港橋、手荷物扱所、埠頭東西兩門、船客待合所、人力車溜、自家用自動車溜、用度事務所、埠頭事務所電車停留場等の各所に數名づゝ配備して去來する人の波、車馬の群を一つ一つ克明に記錄してゐる（二十八日は午後三時まで）

九歳から棋を始め日本へは十五の時から行きました、天元に打つといつても勿論、前後のつり合ひを考へて高目或は天元に近いところへも打ちます、直感ですよ、今迄苦心したのは矢張り本因坊名人との對局です

して五月十七日東京を振出しに上海青島で約一ケ月滯在各地で手合をやりながら二十八日入港奉天丸で來滿した、船中ロイド眼鏡が馬鹿に大きく見える、ほつそりとして何となく感じの鋭さうな呉清源君に質問の矢を向けると細長い指を揉みながら

呉清源君 木谷氏と來連

びしり！と「天元」に打つた問題の一石、敢然棋道の傳統を破る奇手として沈滯した棋界に波紋を卷き起した黑先番必勝の天才呉清源五段が若手に似ずその聡明な棋を稱讃される木谷實六段安永一氏に案內られ條による日滿支親善使節と

怪火の首魁渡邊 島根病院で發見 意外！弟も大火傷

暗の雨をついて沙河口署必死の搜索にその姿をくらましてゐた黎山街モヒ密造の首魁カフエー養老主人渡邊嘉兵衛は、二十八日朝七時頃になり漸く遼鐵街島根病院に入院中なること判明したが、意外にも渡邊の弟同姓宅衛門（三）も大火傷を負ひ同じく入院中であることが判り、係官一行は直に島根病院に兩名の臨床訊問を行つてゐるが首魁渡邊嘉兵衛は口もきけぬ程の火傷をうけてをり物もいへぬ有樣で取調の進展をにぶらしてゐる

これより先沙河口署搜査の手は更に一段とのび康德秋田縣平鹿郡增田村六五、遼鐵街島屋ビル居住無職伊勢竹治（五六）を二十七日深更に逮捕嚴重なる取調べが續けられてゐる、而して事件は伊勢竹治、渡邊宅衛門の兩名を加へて一段と深まり更に市内某々一流カフエー主人も密造事件の資本主として關係あるに非ずやと司法係は更に此の方面にも追及の手をのばして居り或は意外なる方面に飛火するのではないかと見られてゐる

横前教會傳道

舊に西廣場基督教會から分離獨立した横前日本基督教會では今回招聘した細川牧師の就任式を記念し、偶々來連中の名古屋教會牧師吉川逸之助及奉天教會牧師林三喜雄の兩氏を聘し左記の日割で每夜八時から特別傳道講演會を催す由、一般の來聽を歡迎すると

▲六月二十九日「人生の基準と其永久性」吉川牧師▲同三十日「宗教の根本問題」細川牧師「罪惡とは何ぞや」林牧師▲七月一日「信仰生活の特色」細川牧師「十字架の教」林牧師

天氣予報

二十九日

南の風曇時雨模樣

滿潮（午前一時四〇分 午後一時五〇分）

干潮（午前四時四五分 午後六時一〇分）

各地溫度（二十八日午前十一時）

大連 二七	奉天 二四	旅順 二五	新京 二八
營口 二六	新義州 二三	哈爾濱 二八	承德 未着
滿洲里 未着			

今日の小洋相場（十一時半）

金百圓につき百二十圓六十五錢

新講談 丹下左膳 (148)

林不忘作　小田富彌畫

艶虜人（三）

やつさのことで一風の左手に、卷紙を握らせた對馬守は、その、木の根のやうな右手へ、墨をたつぷり含ませた筆を持たせるさ。

細かく顫へる手で、宗匠の筆が左のやうな文字を、認めはじめた。

機靈を手許に引き寄せて、對馬守は横合ひから、異樣に燃える眼でその筆先を凝視める。壺の眞僞を判別する鍵が、今こゝで明らかにされるのですから、對馬守、思はず眞劍になつた。

大きく躍るやうな、讀み難い文字です。

「僞物いかに現るゝとも、急所を極むれば、鑑別のこと甚だ容易なり。御當家に傳はるこけ猿の壺には……」

一風宗匠の筆が、そこまで動いた途端！

多勢の慌だゞしい足音が、殿樣を探すやうに長廊下を近づいて來て、

「殿！こちらで御座りますか」

肝心のところへ心ない邪魔が……對馬守は聲を荒らげて、障子その廊下へ、

「治太夫か。何ぢや、騒々しい！退がつて居れッ」

治太夫さ呼ばれた侍の聲で、

「いえ、殿。至急お耳に入れねばならぬこさが——」

「エ、イッ、下がれと申すに。それよりこつちが大切ぢやワ——宗匠、その先は何うした」

と對馬守、必死に一風に書きつゞけるやうに促しますが、老宗匠の筆は、そこでハタと止まつてしまつて、キヨトンとした顔を上げてゐる。

氣が付いた對馬守、

「オ、さうぢやつたナ。如何に大聲を出しても、言葉は通ぜぬのぢやつたな。エイッ、世話の燒ける老人ぢや」

「殿、殿！火急の儀に御座りますれば……殿、殿ッ！」

「五月蠅いッ！このはうがよつぽど火急ぢやッ」

さ癇癪を起した對馬守、いきなり宗匠の手から筆を引つ奪つて、ドブリと墨をつけるが早いか、膝先の疊の上へ、手習ひのやうな大きな文字を書いた。

「宗匠、それから何うした。こけ猿の壺には、どういふ目印があるさいふのだ」

さかう滅茶苦茶に書き流して、ポンと筆を投げ捨てた。

一風宗匠は、すこしも動じません。それどころか、袋のやうな口で小さな欠伸をしたかと思ふと、面倒臭さうに、眉をひそめた。

もう止めた、今日はもう飽きたから許して吳れ、また今度、氣分の好い時に……さう言つてゐるのだ。

焦ら立ち切つた對馬守は、聲の通じないのも忘れて、宗匠の耳へ嚙みつくやうに、

「イヤ、わしが惡かつた。疊へ字など書いて、宗匠を驚かしたのは何とも早や申譯ない」

一生懸命の對馬守は、宗匠の前に兩手を突いて、つゞけざまに頭を下げながら、

「サ、こんなに謝るから、機嫌を直して先をつゞけて吳れぬか。一寸でよいから、その眞のこけ猿の目印さいふのを……」

一風宗匠は、面白い芝居でも見るやうに、相變らず赤ん坊のやうな笑顔で、欠伸の連發——もう嫌だ、今日は氣が向かない、わしはもう睡るのぢやから、早くあつちへ行つて吳れ……さう言つてゐるやうだ。

「ナア、宗匠、後生ぢやから、お願ひぢやから——」

人に頭を下げられつゞけて、生まれてからこの自分の頭を下げたことのない對馬守、こゝを先途さ平蜘蛛のやうにペコ／＼お辭儀をしてゐる。

滿洲國映畫會社 近く哈市に設立
將來の配給製作に關して 山崎新興支店長折衝中

滿洲國民政部では豫てから半官半民的唯一つの會社にのみ滿洲國映畫製作會社設立を認むべく有力なる同國人を主體さする日滿合同會社の成立を希望してゐたが今度愈々ハルピン市に同市々長、商議會頭、北鐵督辦等有力者を網羅する發起人による映畫會社設立認可さ成つた、何このことを知つた來滿中の山崎新興キネマ大阪支店長は民政部の斡旋により急ぎハルピンに到り某氏の努力さ俟ち、右會社さ新興キネマとの間に將來配給製作其他につき提携の私的折衝を重ねたが新興の手で滿洲映畫日本配給その他が行はれることになる模樣である

觀世月次會

觀世倶樂部では來る三十日午後七時より同倶樂部において第九十三回月次會を催すが番組左の如し▲加茂、斑女、景清、大江山、猩々▲番外天鼓▲獨吟

池内氏送別謠會

觀世流萬葉會、香謠會では來る七月一日正午より磐城町琴月に於て池内重雄氏の送別謠會を催すが素謠の外に獨吟仕舞等がある、素謠番組左の如し

加茂、鉢木、杜若、砧、小鍛冶（番外）蟬丸

私語線

例の中央館南館主に關する投書事件は大連署の活動で一時にパッと火の手をあげたが▲大連署では南氏に關する犯罪事項（投書による）十項目に亘つて取調べの結果賭博、毆打事件の二項の外は殆ど犯罪事實なしとなつて、既に主査の春日部長よりこの旨報告すみ▲一方ごた／＼を聞いた松竹關西支店では取あへず吉岡氏に歸社を命じて河合事務員が事務引つぎのため二十八日入港の定期船で來連▲又中山滿洲出張所長も中央興行の要求で二十八日新京發赴連したので、こゝ一兩日中には中央館問題も一段落となるだらう▲後は後さしてともかくも表面的にしろ一時的にしろ……

潮

鈴木重吉監督の「見染められた青年」に次ぐ監督作品しかも鈴木監督のトーキー第一回作品、明治劇壇の當り狂言佐藤紅綠氏の名作「潮」の映畫化で鈴木傳明主演、山田五十鈴が特別出演してゐる、惡に強く又善にも強き男坂巻東吾の半生の物語り（日活館上映中寫眞は傳明と山田五十鈴）

大衆に迫る實在性 新興の消防手
映樂館上映々畫紹介

◇◆さきに「警察官」を發表、好評を博した新興キネマが、次いでその筋の共力のもとに「消防手」の殉職美談を主題として第二次國策映畫として發表したのが此映畫である、原作は「警察官」と同じく竹田敏彦で、畑本秋一の脚色により東坊城監督が監督した島耕二入社第一回作品、月田一郎、見明凡太郎、中野かほる、森靜子等新興のビッグ・スターを並べてゐる

◇◆村の若い消防組員和泉（島）は父が小學校の火災の際失明したことに憂憤して親友小宮（月田）と上京警視廳の特設消防隊に入隊する、和泉の妹お藤（森）を欺いたブルジョア松本の邸宅が燒けた時も二人は私を捨てゝ公務を全うする、銀座の百貨店の大火で和泉は勇猛の兵士のやうに活躍し遂に職務に倒れる、この間に下宿の娘英美子（中野）其他がからんで色彩づける——

◇◆この物語りはメロドラマのうちに、警察官より以上世間からその職場なり立場を漠然としか理解されてない消防手そのものを、大衆に正しく再認識させようといふ解説的なものを多分に含んでゐるが、メロドラマチックな事件と記錄映畫的な性質との適當な配置——これは東坊城監督には少し重荷であつたらしい、大體東坊城監督は機械を識るは人間をつかまへて鋭角的な迫力を描き出すことは不得手である、この映畫に於ても原作が持つサスペンスなり、スリルなりを力強く描くことに努めず、極く平凡に扱つてゐる「警察官」の内田吐夢監督との腕の相違がはつきり出てゐる

◇◆映畫を部分的に見て、銀座百貨店の大火は却々大仕掛けで近代消防術を目のあたり見せてくれる、赤ん坊の泣き聲を聞いて身を捨てゝ救助に向ふ場面の如き消防手の重き使命をはつきり知るさ同時に、その精神的なものに知らず識らず頭を下げさせられる、島耕二、月田一郎の共演はいゝキヤストだつた、殊に島は熱演さいつてよからう

◇◆さにかくこの映畫の持つ強味は火災——消防さいふ實在性だこの實在性がものを云つて相當噂に上るこさであらう。—S—

（映樂館上映）

財界一家言

取引所改善問題
大連でも考察せよ

最近内地では取引所の制度改善が、旺んに論議せられ新東株の如きはこの問題の成行を懸念し、折柄の政局不安の二重壓迫から惨落の一途を辿つてゐる、では今回取引所の改善がどういふきつかけから問題になつたかと言へば、商工省で先般取引所制度改善に關し、本月末を答申期限として全國の關係經濟團體に諮問狀を發し、右答申案が全部出揃へば直に第一回の改善委員會を開催すべく諸般の準備を進められつゝあり、この委員會において取引所問題がどういふ工合に料理せられるか頗る注目すべき事柄であり、殊に商工省の方針が取引所改善は會員組織へ向つて進ましめることにあり もし之れが一足飛びに變革されることになれば、現行取引所の機構及び權益に大變動を來すことになるといふので非常な波紋を捲き起してゐるのである。

◇

しかし、其後の情勢をみれば一足飛びに完全なる會員組織化は實現し難いから取引所の管理權を當分現在の株式取引所に持たしめ、現在の「取引所擔保」を「取引員の共同擔保」に移さんとする意見が有力化しつゝある、即ちこれは取引所が長期取引の擔保を廢止して取引員の共同擔保に移し、その代り證券金融を行ふことゝし

一、代行會社を買收してその仕事をやるとか

二、新に實物賣買の金融に手を染めるとか

三、或は市場内に割引市場、コール市場を設けるとか

して證券と金融との接觸交流を圖れば現在の如く擔保業として無爲に一定の口錢を納めてゐるよりも、取引所業務の發展ともなるといふのである、この案は見方によれば會員組織と根本觀念を異にし、寧ろ現在の取引所業務を擴大強化せんとするものであるが、實際からみて會員組織への一過程であるから、取引所改善案として有力な指標となるであらうとみられてゐる。

◇

元來取引所問題は凡ゆる經濟問題の中でも最もやゝこしい問題であり、殊に今回は取引所機構の根本に觸れた重大問題であつて如何なる程度に解決されるか俄かに豫斷は出來難いが、いづれにせよ取引所の合理化に一歩を進めることにはならう、それについても考へてみなければならぬのは大連の取引所問題である、多年の懸案ではあるが官營と民營の二様に經營され、その制度の分立、市場の不統一が常に問題とされながら、未だ改善の一歩も踏み出し得ないとは寔に遺憾に堪へない、官民一致この問題の解決を圖ることが大連財界の最大緊急事である、勘くとも内地取引所改善問題の成行きは當地に對しても一つの指標を提供するものとして注目すべき事柄であらう(十三生)

北滿本年の播種
大豆三割小麥二割減か
奥地農會よりの報告

【新京特電二十八日發】本年度播種狀態の調査に關しては滿鐵及び實業部の共同調査によつて近く正確な發表を見る筈であるが、奥地農會側よりの報告によれば本年度の作付面積は前年度に比し全般的に見て大豆三割減、小麥二割減の見當にあらずやと豫想されてゐる

右減少の原因につき實業部の調査によれば、主として勞力の不足に加へて一昨年來農村の疲弊困憊が種子の貯藏すら不可能ならしめた結果で、今後天候の不順による減收率等を考慮に入るれば本年度の收穫豫想は決して樂觀を許さぬ模樣である

サ國產珈琲
買入方商議へ要望
神戸同業組合から

【大阪特電廿八日發】神戸では滿洲國最初の承認國たるサルヴァドルが同國產コーヒーを日本に賣込むべく焦慮中なりとの情報に刺戟され、神戸コーヒー同業組合は商工會議所に對し同國のコーヒーは價格は少し高いが品質良好であるから全國に率先して同國のコーヒーを買入れてもよいとて買入れに關する斡旋盡力方を依賴したが時節柄その成行注視されてゐる

株　水越株式店

通車問題解決と共に
支那側が稅關開設
地方商民への影響波及

【新京二十八日發國通】通車問題解決に伴ふ山海關支那側稅關問題は、既報の如く愈々長城線を境界として輸出入品に課稅することゝなり、從來放任狀態だつた支那側も遂に徵稅機關を整備して同國稅關に從ひ徵稅事務を開始する運びとなつた、これは國際關係上當然であるが、これによつて同地方商民に多少の影響を來すことは事實であらう、卽ち從來支那側の稅關事務が行はれてゐなかつた爲め割安の商品に惠まれてゐたのが今後同國の關稅徵收によつて總ての商取引及生活に相當變化あるべきは當然であるが、同地方商民が非常に懸念してゐる樣な二重課稅の心配はあるまい、これに就いて滿洲國としては十分の用意を以つて臨み、旣に萬遺憾なき手配を講ずる準備は成つてをり、將來不合理な係爭など發生しないやう目下種々具體的問題に就いても財政部當局において愼重に考慮されてゐる

中支地方旱魃
農作物枯死

【上海特電二十八日發】南京來電によれば黃河上流、福建地方及揚子江流域は六十年來の酷暑で大旱魃となり、農作物殊に棉作は作付三分の一は枯死を免れ難き慘狀であると

（前略）餘萬袋に達し、又產地の供給力も意外に多い模樣であるから、出廻最盛期たる七月には愈々活況を呈するものと豫想されてゐる、尙ほ中部產地も刈取が進捗してゐるため本格的出廻りは本月末頃からとなる模樣である

縣案の土地開拓會社
設立根本方針決定
拓相から財界巨頭へ出資要望

【東京二十八日發國通】日滿共同出資の日滿土地開拓株式會社設立に就いては豫て拓務、陸軍兩省と滿洲國政府及關東軍との間に折衝中であつたが、この程左の如く成立の根本方針が決定したので、拓相は七月初め官邸に內地財界巨頭數名を招き國家的見地より出資を懇請すると共に獻身的努力を求むることになつた

一、資本金二千萬圓(日滿兩國共同出資)

一、目的　吉林、黑龍江兩省の未開土地を買收、滿洲產業開發に資す

一、從系事業會社自身は移民を取扱はざるも、漸次自營經濟個人各移民の爲開放せしむ

一、入植人種　內鮮滿人

奉天實業廳が
油房助成計畫

【奉天特電二十八日發】滿洲國內各地の油房業者は農業は勿論一般經濟界の不振により深刻なる打擊を受け、その存續を危ぶまれてゐるが、これ等油房は大部分都市附近に集中され、その盛衰は都市經濟の發達上密接なる關係を有するので、奉天省實業廳では油房業者の助成方針を樹立すべく目下研究中であるが、同廳の方針は大體本年中に奉天並びに營口の油房中、將來發展の可能性あるものを選びこれに資金を供給してその發達を圖ると共に、一方輸出運賃の輕減製品の販路開拓等にも盡力せんとするもので、又日露兩國に對しても製品たる豆油、豆粕類の取引方を依賴する意向である

蓬萊米
移出活況豫想

【臺北特電二十八日發】臺灣新一期蓬萊米の移出累計は六月二十日迄に三十二萬六千五十一袋を示してゐるが、現在の先約米は百二十……

環境の强材料に
特產市場底强

先月末ドイツ政府の油脂原料禁止令發布により一時暴落を見せた當市特產相場も最近にありては在荷薄、天候不順による作柄懸念、先高豫想の思惑關係から賣方の出涸りに幾分强氣配を示し、又當市某海運會社への輸出筋よりの七八九月中歐洲向船腹申込等あり、ドイツにおける輸入禁止令に對する懸念も比較的薄いだため、小巾ながら漸騰氣味を呈してゐる、なほ山下汽船には過日來三井、三菱、寶隆よりの歐洲仕向特產積スペースの申込みあり、運賃關係から未だ商談は纏まらないが近く成立するものと觀測され、運賃も二十一志見當を唱へてゐる、併し日本向特產輸出は殆ど取引なきものと見られてゐる

安取株主總會

【安東特電二十八日發】安東取引所第二十七期定時株主總會は二十七日午後四時半より取引所會議室……

哈大洋廢止と
通貨膨脹の必然性
(五)
ハルビン　加藤明

然るに滿洲國が以上の事實を無視し銀價の一時的の騰貴に基き徒らに貨幣法上銀を過重に評價しつゝあるのは、來るべき銀價下落とこれに當然隨伴すべき國幣相場の低落を考慮すれば、日本の對滿投資に著るしき危險性を附與するものであり、此の如き危險の存在する限りは如何に奬勵するも日本の對滿投資の實績を擧げ得ざるのは當然と云ふべきであらう。

次ぎに國幣と日本金圓との關係を見るに現在は國幣の方騰貴し居るが果して國幣が金圓に對する優越性を永く保持し得るであらうか殊に日滿兩國の唇齒輔車の經濟關係より見れば兩國の貨幣相場を貨幣市場に於ける需給の競合に一任して可なるものなりや否や、滿洲國國幣は銀本位と稱しつゝも銀兌換は行はず實質は一つの不換紙幣に他ならない、又日本の金圓なるものも金兌換の停止と金輸出の禁止とに由つて不換紙幣と化し居る狀態であつて、共に兩國貨幣價値の基本となるべき造幣平價は現在算出し得ず、隨つて兩者の價値關係も如何に變化すべきやは豫見し得ざる處、大戰後各國が未だ金本位を復舊せざる時に於ける爲替相場の大變動より見るも明白であらう、兩國共に異れる貨幣金屬を使用し居る現狀よりすれば、正貨の輸出入を假令自由となすも金銀比價の變動により爲替相場を正貨輸送點內に限定する事も不可能なるべし。

★　★

無論此の如きは日滿兩國の一般關係よりしては一つの枝葉に屬するであらうが、我等は何よりも先づ兩國經濟の圓滿なる發展の爲めに兩國貨幣の價値關係を法律に由つて一定するの必要を主張せざるを得ない、若し然らずして現在の如くに兩國貨幣の價値關係を市場に於ける需給と投機に放任する時は國幣統一後に於いても事實上は依然として國幣と金圓との二種の本位貨が錯綜流通する事となり、而も兩者の價値關係が常に變動するとせば、その間如何に經濟生活上に不便を齎すや、複本位制度に似而非なる所謂併行貨幣制度の下に金銀比價の變動によりて兩種貨幣=國幣と金圓=の價値を浮動的ならしめ、更に貨幣投機者輩の介在して彼等に不當利得を獲せしめて而も兩國貨幣の價値關係を彼等の投機的衝動の赴くがまゝに變動せしむる事となり、日滿兩國の經濟關係に不利なる影響を來すものなるは今更喋々を要せざるところであらう。

★　★

我等の理想を端的にいへば日滿兩國が同一の貨幣制度を有する事である、換言すれば滿洲國も日本と同樣に金本位制を採用する事を希望する、然し滿洲國固有の事情は早急にこれが實現を不可能とさするは我等の遺憾とするものであるが現在の貨幣制度としては金貨等の本位貨を直接に流通せしめずしてこれを準備として發行する銀行券を以つて通貨の大宗とし、國內兌換は制限又は禁止し、對外的に貨幣價値を維持するがために のみ正貨準備を利用する所の所謂金核本位を常則とし、又理想とするものである、左れば滿洲國の貨幣制度の金本位制度への轉換なるものも、現實の流通貨幣には何等の變化を來さず單に正貨準備を銀より金に變更すれば足るもので、貨幣價値の單位も可能なる限り、舊價値單位を承繼すれば一般民衆の無意識の裡に銀本位は化して金本位となるに至るであらう、中央銀行法に依れば純資の二〇%以上を積立金となし、金塊外國金通貨又は金融定預金として保有すべしと第三十六條に規定せられて居る此等の金積立が幾何の額に現在達し居るやは詳知するを得ずと雖も開業日尙ほ淺き中央銀行としては未だその多額なるを望み得ざるのは當然であらうが、金本位制への轉換を意圖しつゝある事は以上の規定よりして窺知し得る處である然し、之れが實現を見るに至る迄の過渡的制度として、日滿兩國貨幣價値關係の法定化を要求するものである。

★　★

然らば如何なる比率に於いて兩國貨幣價値關係を法定化すべきや我等は之れに答ふる先決條件として、國幣をして人爲的なる通貨縮小政策より解放し、その價値をして滿洲の國情及び民福に適應せしむる點にまで低下せしむる事を要求するものである、貨幣價値の徒らに高きに失する事は、決して當該國家の經濟的繁榮を示すものに非ざるを了知し、且つ貨幣の安定とは決してその價値を高くし、これを固守する事に非ざるを認識する必要とする、現在の國幣の價値を低下せしめ、而して國幣價値の安定を策するの手段として我等は一部論者の主張する貨幣價値の切り下げに代るにインフレーションを以つてせんとするものである然し我等の要求するのは積極的無謀なるインフレーションではなく人爲的通貨縮小より解放し、通貨量をして通貨の實需要に適應せしめよとなすに他ならない、インフレーションなる語は必ずしも我等の要求を如實に表現するものではない、寧ろ通貨量の是正と稱する方が我等の眞意に近いと云ふべきであらうか、外電の報ずる處に依ればドイツは金準備の激減に耐へ兼ねて遂に貨幣價値の四割引下げの斷行を決したとか、北滿特產物の海外大需要地たる獨逸の此の如き貨幣制度の變革に對して、滿洲の對獨輸出促進、獨逸よりするダンピング防止の必要上にも、滿洲國中央銀行は一般の貿易爲替保護以外に、何等か貨幣的工作をなすこその重要緊急なる際我等は再び茲に通貨膨脹の必然性を强調し、その實施を要望するものである。(完)

日滿互惠關稅
未決の儘推移

大連商工會議所書記長長永義正氏は去る二十四日ハルビンで開かれた滿洲商議聯合會特別委員會に列席中のところ二十八日歸連したが氏は語る

新京商議から提案され過般の聯合總會で決定を保留し、委員附託となつてゐた日滿互惠關稅に關する特別委員會に出席するのが要務であつたが、今回の會でも決定に至らず更に引續いて研究することになつた、會としては大したこともなかつた

中銀の鹽業地
權運署へ讓渡

【海拉爾二十七日發國通】鹽の產地ダブスノールは當地中銀支行の附屬營業となつて居たが、滿洲國鹽務行政統一の爲めに六月末現在を以て中銀本店と吉黑權運署間に賣買契約成立し、稅務司鹽務科より滿川氏外一名權運署より三名來海、當地中銀支行山縣氏を中心に接收につき協議を遂げた、尙六氏は今朝現地ダブスノールに向つた

（前略）に於て開催、先づ鐵平銀廢止後の對策に付二、三株主より可成り突込んだ質問があつた後、議案に移り五時半無事終了したが、鐵平銀廢止後の一部對策として株式の短期取引を復活し滿鐵、東拓、鮮銀、日產を始め東新、大新、朝取、五品、滿取、哈取等十八銘柄の上場を爲すことゝなつた

州內苹果は
依然增產を繼續
不作の昨年でも四割增

關東州內の苹果は年一年增產を續け、殊にここ兩三年の增產振りは樹齡の關係で素晴らしいものがあるが、不作を傳へられた八年度の州內苹果生產高はまた〳〵新記錄を作り、總收穫高は實に二百卅三萬六千貫の巨量に達した、即ち果樹所の調査によると前年の實收高に比し二割一分强二十四萬八千二百五十四貫の大增收で、各管內別に見れば(單位貫)

	八年	七年
大連	三六一、四〇六	四〇一、七三六
旅順	六六八、二一九	六九二、一六五
金州	六〇七、五一六	四六八、八六二
普蘭店	四〇九、四四三	三七三、八六六
合計	二、三三六、〇六六	二、〇八八、四二三

となり、大連管內は約四割二十六萬貫の增、金州また三割七分强十七萬八千貫の增、旅順、金州が僅かに減少したに過ぎない

尤も右の不作觀測も累年の比率に比してであつて、昨年年度に對し五、六割方增加をてゐる點よりすれば、不作の評も免れない譯で、金州、旅順の如きは樹齡の累加にも拘らず却つて減少してゐる狀況である尙は右の賣上金額はかくの如く、一般の情勢より相場が終始好調であつたゝめ、異常な額を算し、八年の五十五萬二千圓に對し八年の五萬六千圓と約倍增し、一貫平均值段も前年の三十九錢より五錢二厘へと上向いてゐる、各內別賣上金額左の如し(單位圓)

	八年	七年
大連	一八二、三二四	一一七、六[illegible]
旅順	一六五、三九八	一三三、九[illegible]
金州	三〇四、九三五	一二〇、[illegible]
普蘭店	三三四、七三一	一六〇、[illegible]
合計	一、〇三六、三六九	一、〇五六、[illegible]

外油戰線異常
ソ聯油に値下げ交涉

【新京特電二十八日發】在奉外國商人の經營する石油公司は英商亞細亞公司、米商德士古、美孚行、ソ聯石油の四つであるが、歐米石油は一箱銀六圓六十錢、ソ聯石油は一箱六圓二十錢にして、ソ聯石油は歐米石油に比して四十錢の差額があるので、歐米石油會社では大打擊を蒙り、ソ聯側に一箱二十錢値上方を要求したるもソ聯側ではこれを拒絕した

大連壺蘆島定航
國際から大汽へ
兩社間に讓渡契約成立

大連汽船では目下國際運輸によつて實施されてゐる大連壺蘆島間航路を近く同社より讓受け、七月上旬より開始することゝなつたが、一ケ月間に五、六回の航海をなす豫定で、壺蘆島における代理店並びに荷役その他諸業務は依然として國際運輸によつて代行せしめるとのことである

兩銀行配當豫想

大連株式取引人組合では鞘取引の左記銘柄を二十九日後場賣買の分より配當落として計算することゝなつた

正隆舊株	一圓(年四分)
滿銀舊株	一圓(年四分)
同　丙株	二十五錢(年四分)
大和染料	一圓(年八分)

黄塵

◇…前者の……を讓り受……大にやり……だらうと……されて居……際運輸の……壺蘆島間定期航路が、又も國際から大汽に讓渡して近く大汽が經營することゝなつた。

◇…船室や船を動かすことは……の建前、況して同じ滿鐵の……會社として親類筋の兩社が……の事業に進むことは寧ろ合理……なこと、吾等はナゼ最初から大汽が經營しなかつたかを不思議に思つた位だ、先づ以てこの航……經營も常道に還つたわけだ

◇…關東州內の林檎が徐々その產を增大して行く、不作を傳へられた昨年でさへ、その前年より四割內外の增加を示してゐる、此の調子で行けば一般が懸念するやうにやがては生產過剩に陷ることは必定、何とか對策を講じなければならぬ時代もあまり遠くはあるまい、一果實園主は果汁や罐詰工場を目論でゐる、これ等も過剩果實の一調整策たるに相違ない。

市況(廿八日)

特產
賣物薄にて大豆强調

今朝の定期は大豆は天候案じに物薄く銀價の堅調も効かず强含に辿り、豆粕、豆油は閑散乍らこれに伴れ强調、高粱も堅調を示す

◇定期前場(銀建)

▲大豆(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百四車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

錢鈔
海外銀高で鈔票强調

銀　豆　株

商品
麻袋强保合　綿糸保合

株式
內地寄安引高　地株保合

上海爲替情報

爲替相場　鮮銀

奥地相場

錢鈔

市場電報(廿八日)

銀塊及爲替

神戸日米

棉花

大阪株式

東京株式

大阪期米　神戸期米　東京期米

大阪綿糸　大阪棉花　横濱生絲　印度麻袋

社説

奉天北平間通車の復活

奉天北平の間直通列車が七月一日から開通する。元來此の間の鐵路は事變以來、奉天山海關間の奉山鐵路、山海關北平間の北寧鐵路さに二分せられ、殆んど聯絡を絶たれてゐた。北支問題起りては更に混亂狀態さなり昨年五月三十一日の日支停戰協定後は、秩序の回復に伴ひて乘り換へれば事實上交通は出來たのであつたが、その間に事務的聯絡を缺如し、多大の不便を免れなかつた。元來停戰協定の時既に通郵設關さ共に通車も直ちに實現すべき約束であつたが、その後支那側に於て或は反蔣の亂あり、又は黨部其の他の方面に反對あり、反蔣運動さ絡み合つて、此の約束を實現する機運に至らなかつた。

◇

此の間に於て、實地の實情に從ひて、實際的解決を下さねば北支一帶の治安を害し、延いては支那全體の亂さなるさいふ意見を確立してゐたのは黄郛氏である。その手足さして働いたのが雷壽榮氏及び北寧鐵路局長殷同氏である。而して中央にありて黄氏の此の意見に贊同し夙に通車、通郵、設關の實施を決心して居たのは蔣介石及び汪精衞の兩氏である。中央さ北支さの全權を握る此の三巨頭が一致の意見を持し、且つその決意も頗る固きに於ては、わけもなく實現しさうなものだが、それが中々容易に行はれないのは、支那の國情の然らしむる所であつた。即ち反對の聲が大きくなりて多數の人心を動かすこさになるさ、蔣氏中心の中央政府が潰れるわけであるから、内さ外さの關係を充分に見定めれば政府も直往邁進するを得ない。

◇

そこで國内に於ては蔣政權の統一を謀り、殊に北支に於いては黄政權の妨害さなるべき雜勢力を驅除し、中央では理論により實情に就きて反對說に對して說明したり鎭壓したりした。此等下ごしらへの爲めに蔣氏はいふまでもなく最も努力したが、反對者の矢面に立ちて表面的に最も奮闘したのは汪行政院長兼外交部長であつた。而して外にありては國際聯盟や米國の空氣が必ずしも支那を支持せず、事實を事實さして認めんさする氣配が濃厚になつたので反對者の氣勢も衰へて來た。

◇

日本側では岡村參謀副長、柴山北平駐在武官、宇佐美鐵路總局長、大村交通監督部長、土肥原奉天特務機關長、嶋峨山海關特務機關長等の絶えざる盡力があつた。日本側さしては支那側の困難な實情を察せねばならず、さりさていつまで待つこさも出來ないので、其の間の苦心も亦容易ならざるものがあつた。支那側で、反對の口實さなりて、爲めに當局の苦心したものは、通車の實現によりて事實上の滿洲國承認になるさいふ議論であつた。故に此の點にも最も細心の注意を拂ひ、五月三十一日の中央政治會議でも、滿洲國承認にならぬさいふ程度に於てその解決案が通過してゐる。

此の關係上今度の通車問題は聊かも政治關係には觸れずして專ら交通機關の事務的處理ださいふこさになつてゐる。

◇

故に東方旅行社さいふ特殊の機關を作り國際交通の聯絡歐亞旅行の便宜を圖るのださいふこさを唯一の目的さなし、此の旅行社は奉山鐵路さ北寧鐵路さの合作で、各自五十萬元づゝを出資し(第一回拂込はその半額)總經理には中國旅行社副經理張水淇氏、副經理さして鐵路總局勤務の平山貞憲氏が之れに當る。尙直通の列車には何等の徽章を附けず、何國の國旗をも揭げず、乘務員(ボーイを除く)は山海關で乘り換へるなどの規定がある。

◇

兎も角昨年五月三十一日の塘沽協定後一年餘、双方當事者の慘澹たる苦心の結果、此の實現を見たので、既に實行に必要なる各細則も決定し、七月一日より完全に直通列車の全通を見るに至つた。是に於て從來非常なる不便を感じてゐた滿支交通の障碍が除去せられ、兩國人の恩惠を受くるこさ測り知るべからず北支さ歐洲さの交通に亦至大の便利を加ふるに至つた。而して此の關門の爲めに梗塞されてゐた世界的通路が開通したさいふだけで、日滿支は固より世界各國の人心に與ふる平和的感情の偉大なるを想見し得る。尙一旦端緒が開けた以上、通郵問題も設關問題も又を迎へて解決を期し得るに至つた。東洋和平の爲めに、極めて注意すべき一大劃期的事實たるを失はぬ。誠に慶賀に堪へざる所である。

重要國策を立案する滿洲國企畫局の機構
近く官制と法規を制定

【新京特電二十八日發】滿洲國政府は日滿經濟ブロックの確立さ國家機構を整備すべく、國策立案機關さして國務院總務廳内に企畫局を創設すべく計畫し、豫算十九萬圓を計上したが、いよいよ豫算の通過を見たので明年度早々その官制及び關係法規を國務院會議に提出その通過を待つて事務を開始されるはずであるが、新設される企畫局の組織は大體左の如くである

組織 國務院總務廳直屬さして總務廳長をして局長を兼任せしめ、行政、財政、國防、軍事、經濟の各專門家を網羅し、法制局長、主計處長、各部總務司長なども參與せしめ基本的國策の確定に資す

事業

一、重要產業の國家統制さその管理　農村漸進的工業化、外國貿易の一部國營化

二、工業機構　中央土地法の設置改革、中央集權制、地方自治制の併用並びに民主化

三、國防、外交、軍事、國際平等確保

四、國民經濟の向上發展を圖る爲に、資本主義的自由主義の抑制さ部分的生產の獎勵、極東ブロック經濟の結合を圖る

軍工程隊につきチチハル國道局鈴木局長は語る

チチハル、昂々溪間の國道工事に工程隊を使用して居るが、現在の所非常に成績が良好だ、最初は馴れぬ勞働に從事するので苦痛の餘り逃走者が出るのではないかさいはれて居たが今の所では一人の逃走者無く規律の正しい事さ統制ある所が從來の勞働者に見られぬ所だ

縣官吏俸給の國庫補助

【奉天特電二十八日發】滿洲國政府では縣長、局長、科長等の人件費を本年度より國庫補助さして俸給の確立をなす事さなつた

大陸科學研究院創設の骨子
豫算は百三十五萬圓

【新京特電二十八日發】國務院總務廳では豫て企畫局さ併行して國立大陸科學研究院を創設するに決し康德元年度豫算に百三十五萬圓を計上してゐたが、國務院會議及び參議府會議の通過を見たので近く官制及び關係法規の通過を待ち内容が公表されるはずであるが、大體の骨子は左の如し

一、趣旨 自然科學を研究し產業開發に資するために國立大陸科學研究院を創設し漸次分院を全滿に普及す

二、計畫 康德元年度以降の三ケ年計畫さし經常費並びに臨時費合計四百萬圓に決定初年度經費百三十五萬圓を計上す

三、組織 國務總理大臣直屬さして院長のもさに部長部員を置き物理、化學、生物、地質、工業、農林、林產、鑛業、畜產、衞生の各部を置きその下に三十六科を置く

四、事業 自然科學の學理及びその應用を研究し同時に研究を公表する、而して科員のなせる發明及び發見に對する特許は政府の所有さす個人に對しては別に表彰制を規定す特殊の研究には部員を海外に留學せしむ

工程隊の成績

【チチハル二十七日發國通】去る五月三十日編成式を擧行した江省 …

飛行機を利用し森林地帶を調査
滿洲國實業部で着手

【新京特電二十八日發】產業開發の最大なるもの、一さして滿洲國實業部では森林の保護經營に關し種々研究中であつたが、今日までの所では森林地帶の全面積、伐採可能量、盜材、伐採量等が明確でないため之れが保護取締方針の決定に惱まされて居る同部林務司では、この惱みを解決すべく新年度に森林調査費さして百萬元を計上し飛行機を利用し森林地帶の立體寫眞を撮影し詳細な調査をなす計畫であつたが、豫算が三分の一の三十萬元に削減されたので本年度は全部の調査を終ることは不可さなつたので、主要な部分の調査のみに止められる模樣である、なほ飛行機使用に關しては滿洲航空會社さの契約も成立し飛行機に立體寫眞機を設置し森林上空を低空して撮影し陸地測量班の測量さ右寫眞を照合すれば森林の大體が判明するものである、又航空調査に依り岩窟を根據に跳梁しつゝある匪賊も飛行機を見て影をひそめるのさ觀られ討匪工作にも多大の効果を齎すものさ觀られて居る

哈市洋灰公募要項

【東京二十八日發國通】近く創立のハルビンセメント會社(資本金五百萬圓)は左記要項により公募するこさゝなつた

株式總數十萬株中、公募株二萬株、額面五十圓、第一回拂込み十二圓五十錢、申込期間七月二日より四日迄

滿鐵社債四千萬圓
銀行團で發行條件決定

【東京特電二十八日發】滿鐵社債シンヂケート銀行團は二十八日午前興業銀行樓上に於て協議會を開き、結城(興銀)菊本(三井)松田(鮮銀)最上(正金)串田(三菱)石井(第一)森(安田)尾野(川崎第百)今村(住友)の諸氏出席、滿鐵本年度起債計畫第一次分さして四千萬圓を左の條件で發行するこさに内定、七月十日ごろ大藏、拓務兩省の認可を經て發行するこさになつたが、この實行は下期起債界の情勢をトするものさして注目さる

一、總額　四千萬圓

二、利率　四分五厘

三、發行價格　百圓

四、償還期限　十五ケ年、但し三年据置十二年隨時償還

新鑛業條令
愈よ七月から實施

【奉天特電二十八日發】久しい間の懸案さなり各方面より待望の滿洲國新鑛業條令施行細則は新年度の七月より施行されるものさ期待されて居る、本鑛業條令の施行さ同時に各省に鑛山監督署が設けられる筈で、實業廳の鑛務科は當然分離獨立するが、奉天省管下における事變後の採掘許可申請中のものは七百餘件に上り、その後も一ケ月平均三十餘件の多數に上つて居る、右申請中のものにして新鑛業法に抵觸するものは申請を取消し逆產鑛區は官有財產さして沒收し、種類によつては之れを民間に拂下げをなす方針である

滿ソ水路會議

【新京二十八日發國通】二十六、七兩日を協議の準備に送つた水路會議滿ソ兩國委員は二十八日午後三時會議地たる黑河に參集愈々第一回の會議に入つた

ブ教授來滿

滿支十六年、支那通さして知られる米國ジョンス・ホプキンス大學教授ブライス氏は北米新聞聯盟記者クラーク氏さ共に廿八日入港のはるびん丸で來連したが船中語る國際法に關する書物を書かうさ思つてゐるので資料蒐集に來ました、新京を中心さして各地を實視し約四ケ月間滯滿の豫定

工業調査會議

滿洲工業調査打合會は二十八日午前十時から關東廳第一應接室において開催、關東軍司令部小川少佐滿洲國實業部山田事務官、關東廳御厨外事課長の外滿鐵經調會から關係者が出席し協議を行つたが本會合は更に二十九日も續行のはず

日滿塗料を合併

【大阪二十八日發國通】日本ペイント會社(資本金五百萬圓拂込三百六十萬圓)では二十八日大阪本社に臨時株主總會を開き一對一の比率を以つて奉天所在の日滿塗料(資本金百萬圓拂込二十五萬圓)を合併するこさに決定した、尙合併期日は九月二十一日である

奉天商議改選結果

【奉天特電二十八日發】奉天商工會議所議員改選は二十八日正午より四時までに行はれたが第一部有權者六十三名、投票者五十九名、棄權者四人、投票數七百八十八票午後四時半より第一部開票の結果左の如し

四七票	庵谷忱
四五票	石田武亥
同票	上田利一
四四票	遠藤眞一
四三票	向坊盛一郎
四一票	森誠三郎
四〇票	小辻興治郎
三八票	入江英一郎
三七票	柏野菊太郎
同票	森和一
三六票	峰節翁
同票	佐伯直平
三五票	藤田九一郎
三四票	椎名義雄
三三票	金丸富八郎
▲次點者	
三〇票	手塚安彦
二九票	香取滋東

號外發行

奉平間通車問題に關し二十八日號外を發行しました

廳報及附錄を添ふ

豫算に現はれたる滿洲國の躍進
熙財政部大臣の抱負

【新京特電二十八日發】康德元年度總豫算はその編成を終り二十八日その公布を見たが熙財政相は左の如く語つた

一般會計歲入豫算は

經常部	一〇四、三二一、〇七四圓
臨時部	八四、四〇一、九七四
合計	一八八、七二五、〇四八圓に

してこれを前年度當初豫算額たる

經常部	一三一、一四〇、三〇〇圓
臨時部	一七、〇四〇、八六
合計	一四九、一六九、一七八圓に

比較するに

經常部	三、一八六、七七四圓
臨時部	八、三六七、一〇六
合計	三九、五五五、八八〇圓を増

加した、政府が建國以來採り來つた財政上の根本方針は

第一、國民の實質的負擔を増加することゝ重く徵稅機關及び徵稅制度の整備改善にありて歲入を確保するこさ

第二、極力經費の緊縮節約を圖り歲入缺陷補塡の爲にする借入金をなさゞるこさであつたが、康德元年度歲入豫算の編成に當つても依然さして右根本方針を保持し大同元年度及び同二年度中の歲入實績を基礎さし、我國經濟界の現狀及び將來を達觀して勘案を加へ最も見積りの確實を期した、その主なる内譯を示せば

租稅收入	一四〇、四〇五、三六七圓
印紙收入	八、一三一、一一〇
官業收入	八、二〇八、〇〇〇
公債金	一〇、〇〇〇、〇〇〇
前年度歲計剩餘金繰入	一六、九六一、八〇四
その他	一〇、一六六、四〇七
合計	一八八、七二五、〇四八

租稅收入は總歲入の七十四%印紙收入は十四%を占めその他十二%に當り今それら主なる歲入について說明を加へて見るに

一、關稅(噸稅を含む)關稅の豫算額は七二、六三八、一〇七圓で租稅收入の五十一%を示してゐる、これを前年度豫算額に比すれば二二、八五七、〇八九圓四十五%の増加である、斯くの如く増收を見込んだ所以は主さして大同二年度中の貿易及び關稅收入の實績さ現下經濟界の情況並びに徵稅機關の整備充實により密輸入の防止等を考慮したものである、なほ大同二年度關稅收入は既に本年五月末日現在において六八、八九五、〇〇〇餘圓の實績を擧げ豫算額を超過するこさ一千九百餘萬圓に及び本年度決算は七十二萬圓をはるかに超過するこさ確實である

二、鹽稅　鹽稅は豫算額二一、六一六、〇〇〇圓で前年度豫算額に比し八七九、二〇〇圓の増加である、本年三月帝制實施さ共に鹽稅率の低減を斷行し國民負擔の輕減を圖つたけれども地方治安恢復により販賣容易になりたるこさゝ、私鹽取締の徹底により若干の増加を豫定した、因みに大同二年度鹽稅收入は本年五月末日現在に於て一七、八九七、〇〇〇圓の實績にして年度締切までには豫算額を收入し得るであらう

三、内國稅　内國稅豫算額は四六、二二一、四八〇圓で前年度豫算額に比し一一、六三八、九〇九圓を増加した、右は治安の恢復、國民經濟發展、徵收機關の整備改善に基く自然増收である、因みに大同二年度内國稅收入は讓に黑龍江省に業稅、醸稅及び出產糧石稅の減稅的改正をなしたるさ穀價の暴落さにより當初豫算額に對し相當減收を示すべきにも拘らず、内國稅全體さして本年五月末日現在に於て既に三〇、三五四、〇〇〇圓(契稅、印花稅を除く)の實績を擧げ年度締切までには豫算額たる三五一八三三、〇〇〇圓(契稅印花稅を除く)に對し相當の増收を見るに至るべきは確實である

四、印紙收入　印紙收入の八、一三一、一二〇圓は印花稅の外前年度までに内國稅さして收入した契稅その他各部の雜收入等で本年度より收入印紙を以て納付するこさゝなりたる結果、設けられたる科目である

五、官業收入　官業收入の中專賣公署利益金はその事業の實績に鑑み前年度より五百八十餘萬圓を減じた、四百萬圓を計上し又吉黑榷運署の鹽專賣益金は豫算額三、五〇〇、〇〇〇圓を計上し前年度に比し一、五〇〇、〇〇〇圓を減少した右は主さして帝制實施に際し鹽價の引下げを行つたこさに原因するものである、なほ新に硝礦局利益金一〇〇、〇〇〇圓を計上したが、右は從來放任されたる硝礦販賣制度統制の結果を示すものである

六、公債金　公債金は國道建設財源さして起債を繰入れられたる既定計畫に屬するものを計上した

七、前年度歲計剩餘金繰入　大同元年度歲計剩餘金の中大同二年度に繰入たる殘額一、六一三、八五四圓及び大同二年度歲計剩餘金見込額一五、〇〇〇、〇〇〇圓を豫算に計上し一般政費に充つるこさにした、要するに康德元年度の歲入豫算は國道建設のためにする既定計畫の借入金五、〇〇〇、〇〇〇圓の外豫通歲入のみを見積つたに過ぎない終りに一言したいのは建國以來の歲入狀況を見るに、豫算に於て大同二年度は大同元年度に比し三、五八〇〇、〇〇〇圓、康德元年度は大同二年度に對し三九、五〇〇、〇〇〇圓さ躍進的増加を示し、決算に於ては大同元年度は自然増收一四、九〇〇、〇〇〇圓大同二年度亦相當多額の自然増收を示すこさ確實である、斯くの如き狀況の下に康德元年度豫算を編成し得たる一事はわが滿洲帝國が駸々乎さして健實なる發展を遂げつゝあるこさを雄辯に物語るさ共に、三千萬國民の能く建國の精神を理解し政府の施政方針に順應して一意奉公の念に燃えつゝあるこさを示すものに他ならない、康德元年度總豫算の編成を終つて余は我國經濟の前途に多大の心強さを感ずるさ共に、吾々行政局に當つてゐるものが、之の勤勉にして奉公の念に燃えてゐる國民の期待に背かざるやう無限の責任を痛感する次第である

八相

焦熱電車　M・T生

◇大連の市内電車は車掌規則になつたからか此の頃の暑さに車庫を出るなり殆ど悉くが硝子窓を閉させた儘一日中走らせてゐる
◇毎年痛感する事なのだがカンカン照りつける眞晝間の炎天下に其の中に手を束ね汗をたらし、息を呑んで凝つさ納まつてゐる大連のお客さんは上品さいふのか、無氣力なのか、不死身で感じないのか、實に驚き入つた辛抱強さではある。
◇これが東京あたりなら第一ゴム靴の哥兒さんが默つてゐない、先づ輕妙な皮肉と喚呼を飛ばすだらうし、それに文句でもいへば大勢が撃援して大騷ぎだらう、大連の車掌さんは幸福だ

夜間の警笛　若狹町　栗原十三

◇廿七日八相欄における大和町平島信氏の騷音さ地響に關する投書は誠に同感であります。
◇電車の方は夜十一時迄には終るのであり且一般民衆の便利の爲めでありますから、これは止むを得ませんが、一方理解なき運轉手による自動車の騷音は是非防止するの方法は極めて容易に出來得るのであります、當局が眞に市民を愛し親切さ理解があれば直に實行出來るこさであります。
◇卽ち夜間に於ては電氣警笛の使用を禁止しラッパのみを使用せしむる事に依つて殆ど騷音を防止し得る、現に大阪市に於てはこれを實行した結果夜間における交通事故絶無に近き好績を擧げつゝあるのであります。

後場市況(廿八日)

株式

新東軟弱　内地主力株ボンヤリな入れ新東一圓三十錢安、日產九地株は保合であつた

◇定期(單位十株)

銘柄	當限	先限
五品 寄	二三五	
五品 引中	二三五	

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値
五品	一三七	一三七	一三七
新豆	一三〇	一三〇	一三〇
錢鈔	一	一	一
東新	一四〇	一四〇	一四〇
日產	一二九	一二九	一二九
滿鐵二新	一九一	一九一	一九一

◇實取引　土木企業一六五、一六七

特產

大豆强保合　後場の定期は大豆は邦商の買ひに强保合を呈し、豆粕は保合、豆油不申、高粱は閑散保合にて大引

[illegible]

錢鈔

鈔票弱保合　材料薄で氣乘らず二、三十錢弱保合に引けた

[illegible]

商品

麻袋保合　麻袋安値買氣あるも賣出合はず閑散

[illegible]

奧地市況

[illegible]

市場電報

[illegible]

"大鳥居の標識視は敬神思想の冒瀆"

猛反對に氏子總代會議を招集

奉天神社鳥居問題

[illegible]

…たいする我國民の信念は不女は鳥居の下を潜つてはないと戒められ、一家に不幸ある場合は三七廿一日間若しくは四十九日間――其れが父母の場合喪に服する期間は神參拜は勿論のこと鳥居を潜ることは許されないことをもつ神の…

信念　としたのである、それ重せねばならぬ鳥居を標識に心得てこれを造營するにては古來の淳良なる國風をするものであり、若し該鳥居に居住する家族に不幸があ場合葬儀を如何に取扱ふかなる問題である――大鳥居神社前に至る參道が一切のを避けて

報道　するに至つて氏子總代會議を招集してこれを協議するさいふ醜態を演じてゐる、しかも

寄進　によつてこれを行ふが如きは奉天全市の敬神思想を冒瀆するものである、古來から鳥

神域　となり、兩側に玉垣でも造營されるならば問題は自ら別である

市民の後援を謝し警察から神燈奉獻

大石橋に美しい話題

【大石橋】大石橋警察署においては來る七月一日大石橋神社に御神燈二對を奉獻するため伊藤神職司祭下に全署員と共に莊嚴なる奉納式を擧行するといふ右に關し三浦署長は語る

「事變以來警察官の辛勞に對し各方面より感謝狀を寄せられ就中一月以來遼河地區方面において多數の匪賊頭目級を一網打盡的に逮捕したるに對しては時局委員會、聯合婦人會、滿鐵方面各機關を初め滿洲國側等よりも感謝狀に慰勞の意を含めて金一封を頂戴した、これ誠に感激に堪へないが警察としてはその本來の職務を遂行した迄で寧ろ當然といはねばならぬ、然し我々が少數克く目的を達し而も些の犧牲者を出さなかつた事は全く日頃念願する神の御加護の然らしむる所で平素謝恩の道を講じて居た幸ひ斯うした意味の金子があるので一面は御神護を謝すると共に一面警察に對して寄せられたる機關の御芳志を永久に記念するといふ精神から御神燈獻納の事に協定した譯で我が大石橋神社に警察神燈を奉納する事は警察精神涵養の上からも意義ある事と思ふ」

水利問題解決善後策協議

【奉天】水田可耕地の開拓に伴ひ滿鮮人間に水利問題の紛爭が各所に發生するので牛心臺における問題解決と共に全面的紛爭の根本對策を樹立するために二十七日午後二時から警務廳において永尾總務廳、升巴實業廳、河内民治科長及警務廳の各科長が會合し善後策を協議したが水利問題は奉天省としては根本的の解決を計ることが先決問題であり全滿三百萬天地の水田に關する重要性を有するものとしてこれが根本案の確立を期待されてゐる

盖平公學校二十五周年記念

七月一日盛大に擧行

【大石橋】盖平公學校に於ては來る七月一日午前十時より創立二十五周年記念の慶典を施行することゝなつた、同校は明治四十二年七月一日の開校にして本年を以つて正に二十五星霜、滿鐵が沿線支那側子弟教育を志した最初の試みにして爾來世移り時代の勢運に伴ひ滿洲帝國の建設安居樂業の御代に至る迄同校に育てられたる者皆現代滿洲國を背負うて起つ幾多の中堅國民として各々須要機關の基軸を爲して居る

されば四分一世紀を盛大且つ有意義に記念すべく井上校長以下各教職員生徒目下其の準備に忙殺されつゝあり殊に七月一日より四日迄母國各縣小學校は全滿、臺灣、朝鮮、南洋諸島に至る迄各小學校生徒の成績品優秀なるものを蒐集し大展覽會を開催する企てにして目下各地より陸續として成績品の荷物が到着しつゝある會期中如上の期待を以つて蓋平公學校に集る關係方面願る廣汎に多數なるべく豫想さるなほ滿洲國協和會大石橋辦事處においては記念式典を慶祝すると共に多衆に對し帝政實施の本義と富國强兵治安の確立思想普及を目的として映畫班を特派し更に一段の慶祝氣分を宣揚する筈

一流藝術家を招いて國線沿線を紹介

既に三氏の招聘決定

【奉天】鐵路總局では國線沿線及事業を廣く宣傳する爲めに日本の一流藝術家を招聘する事となつたが左の諸氏に決定、各々藝術形式を以て描寫紹介が行はれる筈で各方面より期待されて居る

詩の野口雨情氏、洋畫の中川紀元氏、俳人の松根東洋城氏

總局慰安列車停車豫定地

【チチハル】鐵路總局にては沿線愛護村民その他を慰安すべく、慰安列車を編成して目下平齊線を運行好評を博しつゝあるが、洮南以北の停車豫定は次の如くである

▲泰來二十四日▲江橋二十六、二十七日▲チチハル二十八日▲昂々溪二十九日▲チチハル三十日より七月三日まで▲寧年四日▲訥河五日▲泰安八日▲克山十十一兩日▲北安鎭十二日

小室畫伯展

【奉天】日本洋畫界の新進作家小室孝雄畫伯は目下來奉中にして奉天附近の風景を寫生してゐるが來る三十日七月一日の兩日に亘り萩町滿鐵社員倶樂部において當地有志後援の下に洋畫展覽會を開催することゝなつた

出陳畫は滿洲及び内地風景、花卉、人物、肖像等六十餘點であるが、其の作風は穩健、明快なる寫實主義で人物、靜物、風景共に行く處として可ならざるはなく頗る典雅と氣品に富み其の畫趣には滋味眞に掬すべきものがある

尚小室畫伯は展覽會終了後熱河方面へ約一ケ月に亘り寫生旅行に赴き大連經由にて歸京の筈である

輸送彈藥を狙ふ

興京街道の匪賊事件

松田運轉手遂に絶命

【撫順】既報二十六日興京街道において匪賊の襲擊をうけた撫順協榮公司のバスは奉天より彈藥を積み興京に輸送の途中、匪賊はこの彈藥を奪取せんとして襲擊したもので、警乘の警察隊十二名はこれに應戰し奮戰の結果やうやくこれを北方上掛鈎方面に擊退したが、その際敵彈をうけた運轉手松田秀雄（二三）は二十六日夜遂に死亡し新賓縣指導官竹田種四郎氏も重態である

…ひ憲兵制採用により督察隊を廢止し吉林に新に設立された憲兵練習所に入所再教育を受けて今後は憲兵として活動することになつた、今回の滿洲國軍憲兵制は從來各省にあつた督察隊は直屬軍隊のみであつたのを今後皇帝陛下直屬のもとに滿洲國憲兵隊として國軍全級…

匪賊一味捕る

【鞍山】附屬地近くにおける小匪賊の横行に鑑み所轄鞍山警察署では目下鋭意管内における匪害の警防と潛入匪賊團の搜査逮捕に努めてゐるが、二十七日立山派出所では警邏中擧動不審の滿人二名を發見誰何したるところ逃走を企てた…

…の上これを取押へ本署に連行したが、果して右は遼陽縣第六區孟家溝當時住所不定賊名仁和事李廣臣（二□）及び同區陳家臺當時同上抗日義勇軍谷正臣（□□）とて何れも事變後匪賊の配下に加はつて殺人、掠奪、放火、强姦等の惡事を重ね昨年二月の三勝非首歸順に際し逃走今尚ほ縣下五、六區方面において匪賊行爲を敢行せる等で附屬地に潛入一仕事を企てんとするところを逮捕されたものである

奉天知名士連の不正賭博暴露

保險魔の供述から

【奉天】曩に奉天署において逮捕された保險魔市内琴平町二〇番地日本生命保險會社員箕輪留造（二三）は目下領事館中島檢事々務取扱の手に移され取調べを受けてゐるが彼は奉天署において

逮捕　された當時は不正保險金數千圓は何れも市内の料理店方面で遊興費に使用したと稱してゐたがその後中島檢事の峻烈なる取調べに最近に至り同人は前記不正金大半は市内某所におけるインチキ賭博のため悉く費消した旨自供し、市内における知名士連の内幕を暴露したので箕輪の供述により領警司法係ではこれ等市内における

紳士　賭博の一味に對して一大メスを加へるべく二十七日來大活動を開始した、右の内には某料理店女將、仲居等も加はつて居り事件の進展につれ意外な方面にも波及するのではないかと何れも大恐慌を來してゐる

總局タイピストを募集

【奉天】鐵路總局では事務輻湊のため現在の四十名のタイピストを以てしては到底書類の整理を行ひ得ないので七月十一日締切を以て邦文タイピスト三十名募集を行ふことゝなつた

チチハルで遊覽飛行

航空知識普及

【チチハル】滿洲航空會社チチハル事務所にては空の港チチハル市民中未だ飛行機に搭乘せし經驗なき者が豫想外に多きを遺憾とし且は航空知識の普及上多大なる效果を擧ひ遊覽飛行の希望に應ずる事となつたが、六人乘十分間國幣三十元二人乘國幣十二元とし十分間にてチチハル上空を約三周し夏の大嫩江を俯瞰しつゝ納涼氣分が滿喫されるので各方面から歡迎されてゐる

田代憲兵司令官

【北安鎭】檢閱巡視途上の田代憲兵隊司令官は二十二日午後二時着列車で當地分隊員始め、日滿官民多數の出迎裡に來北、檢閱を終り午後六時より大同ホテルに於ける日滿官民合同の歡迎會に臨み、二十四日午後三時發列車で再びチチハルへ

愛婦會撫順支部發會式擧行

廿七日撫順公會堂の盛儀

【撫順】愛國婦人會撫順支部が新に結成され、この發會式が二十七日午前十時より撫順公會堂に於て盛大に擧行された

この日大連より關東廳の日下内務局長夫人、中村財務局長夫人、清水土木課長夫人並に滿鐵の中西地方部長夫人、神守庶務課長夫人、多田地方課長夫人、有賀學務課長夫人等が參加列席し、また久保炭礦長、清水警察署長小池憲兵分遣隊長をはじめ多數の在撫知名士が臨席した

式は宮澤炭礦庶務課長夫人の開會の辭について君が代を合唱しそれより日下内務局長夫人は謹んで皇后陛下の令旨を捧讀し、總裁殿下の諭旨を中西地方部長夫人が捧讀久保礦長夫人は撫順支部長として祝辭を述べ、滿洲本部長菱刈軍司令官夫人の告辭を中村財務局長夫人が代讀、愛國婦人會々長の祝辭を有賀學務課長夫人が代讀してより來賓代表として久保炭礦長、清水警察署長よりそれぞれ祝辭があり終つて小池憲兵分遣隊長の發聲で愛國婦人會の萬歳を三唱し、午前十時半閉會した

參列の會員は二百餘名に上りまた未來の會員たるべき撫順女學校生徒三百名が參加し場内は終始非常な緊張裡に進められた

蒙古にもアイスクリーム

◇……馬車で村から村へと……◇

灼熱の蒙古、これは又なんと尖端を行く蒙古人のアイスクリーム屋さん、馬車にアイスクリーム器を積んで村から村へと（三邦里から十邦里位ある）流浪のアイスクリーム賣りを續ける、材料は村で生乳を買ひ氷を求めて砂糖味のないアイスクリームは賣れる〱、村童は銅貨一つを出して大きな茶碗の底にチビリと買つて喜んでゐる、果しない千里の草原を村から村へさいそぐアイスクリーム屋、こゝにも王道の光が燦さして輝いてゐる（アイスクリームを買ふ村童チヤンヂユル廟地方にて）

蒙人の興安軍學校鄭家屯で授業開始

先づ六十名を選拔

【四平街】國軍蒙兵將校の登龍門とされてゐる滿洲國皇帝の直隸に屬する興安軍學校々舍は興安南分省札齊特旗王爺廟に設置計畫されて目下工事を急ぎつゝあるが右竣工迄鄭家屯滿鐵公所内に假校舍を設け授業開始の運びとなつた、而して同校の學生は興安各警備軍中より滿十七歳以上同二十一歳以下の少壯兵士の優秀なる者のみ六十名を選拔入學せしめ一年次は豫科生、三年次を本科生とし官費を以て二ケ年間人格の陶冶、軍事訓練を施し修業の曉は中堅將校として國軍の指導に任ずる目的の下に編組同校では組織を次の如く編成された

一、校長　南警備軍司令巴圖馬拉布擔

二、監事　滿洲國軍政部顧問陸軍步兵少佐下水憲次、同金川耕作同陸軍一等主計渡邊昇

尚副官處、軍事處、醫務所、教育部、生徒研究部を設け教育部には日人軍官四十三名、蒙人軍官二十三名配屬されてゐる

一部二部とも定員を超過

◇豫想される混戰

【奉天】商工都市大奉天の商議議員を志して躍り出た奉天商工會議所の議員立候補は一部二十一名、二部十八名で定員何れも十五名であるから二十八日の改選は相當混戰が期待されてゐるがその立候補は左の如くでプログラムは午前十時から會議所に於て總會、正午より午後四時まで二階に於て投票、一時間後開票となつてゐる

▲一部　庵谷忱、入江英一郎、上田利一、小杉興治郎、森眞二郎、石田武亥、金丸富八郎、峰節翁、向坊盛一郎、西巻豐三郎、遠藤眞一、藤田九一郎（以上前）手塚安彦、香取眞策、柏内菊太郎、椎名義雄、井上恒、佐伯直平、宮川隆、森和一、釘宮松三郎（以上新）

▲二部　菅原憲高、鹽尻彌太郎、加藤佐太郎、西尾一五郎、吉田繁次郎、石井芳、寺尾作治郎、松永主馬太郎、松尾清七、志和俊陽、内山石松、林興七、木原市郎（以上前）佐藤荷次郎、森茂二郎、前田德太郎、戸島作太郎福本眞雄（以上新）

督察隊廢止

【奉天】滿洲國軍の軍規維護のため二年前省警備軍直屬として生れた古岳中校を隊長とする奉天督察隊は今回滿洲國軍政部の改革に伴…

梨樹縣區劃變更

村を併合今秋から實施

【四平街】梨樹縣の行政區劃は九區百五十六ケ村に區切られてゐるが面積の廣狹地形の長短區々亂雜を極め統制に幾多の不便を生じ各種工作上之れが區劃改正の必要に迫られ縣公署では豫て九區六十ケ村併合計畫を建て省當局へ申請中の處此程許可書到達したるも偶々匪賊跳梁期たる高粱繁茂期を控へ急に區劃を變更することは自衞上支障の虞ありとして今秋迄保留し高粱刈取後實施することに決定された今改正を示せば

第一區八村＝勤業村、勤治村、勤民村、勤勉村、勤農村、勤耕村、勤讀村、勤善村

第二區六村＝儉美村、儉豐村、儉潔村、儉裕村、儉富村、儉尚村

第三區九村＝誠樸村、誠心村、誠志村、誠明村、誠軒村、誠恒村、誠路村、誠達村、誠意村

第四區六村＝德化村、德育村、德隆村、德新村、德盛村、德澤村

第五區六村＝仁愛村、仁和村、仁壽村、仁里村、仁恕村、仁善村

第六區八村＝義路村、義行村、義正村、義興村、義方村、義孝村、義勇村、義厚村

第七區六村＝禮讓村、禮教村、禮賢村、禮齊村、禮文村、禮法村

第八區六村＝智能村、智慧村、智善村、智達村、智利村、智珠村

第九區五村＝信友村、信守村、信善村、信仰、信用村

相撲道の向上に旅順に相撲協會

近く練習大會を擧行

【旅順】在旅好角家連中は今回相撲道の統制向上を圖る爲め旅順相撲協會を設立軍人、學生、警察官並に一般有志、從來の少年相撲協會もこれに合流し斯界の隆盛を圖ることゝなり目下各方面の諒解を求めつゝあるが近く發起人會を開催の上直に大人組、子供組の練習大會を擧行すべくこれが資金として三萬圓迄の寄附金を募集することゝなつた

全營口野球戰

【營口】前日來の接戰のあとをうけて我社支局後援田口運動具店主催の全營口野球大會は次第に佳境に入り二日目第四次試合驛軍對水電A組との取組は定刻よりやゝ遲れて五時より太田（驛）磯田（電）兩氏審判の下に開始された、此の日昨夜來の降雨にグランド稍好くしめり氣を及び無風絶好のコンデイシヨン、驛前フリーバツチングに水電盛んに長打を飛ばせば驛軍亦鮮かな守備を見せて守備と打擊の好取組みに觀衆を熱狂せしめたが九A水電A大勝した

遼陽弓道戰

【遼陽】遼陽滿鐵弓道部主催の優勝カツプ爭奪試合は廿六日午後四時から公會堂大弓場に於て開催の結果一等堀中二等金衛、三等姫野、四等兒玉、五等柿原氏であつたと

野球紅白試合

鞍山の催し

【鞍山】昭和製鋼所では今度創立一周年記念として市内加島重太郎氏、片岡鐵工所、高岡組等より野球場の寄贈を受けたので二十九日午後四時より伍堂社長の始球式により全鞍山野球部ナインの紅白試合を行ひ開場式を催すこと〻なつたが兩軍のメンバー左の通りにて更生ナイン最初のプレイとて野球ファンの人氣を呼んでゐる

	（紅軍）	（白軍）
1	中	崎
2	岩	川
3	谷	坂
4	一	石松
5	瀨	河
6	神	古
7	前	長
8	清	野
9	水	渡
補	向大	田隈原賀澤田部依藤野佐

鳳城煙草耕作組合創立總會

【鳳凰城】鳳城煙草耕作組合創立總會は廿四日午前十一時より城内劇場鳳鳴茶園に於いて開催された來賓席には奉天省實業廳農務科長范垂紳氏を初め劉稅捐局長、高參謀長、白商務會長、荻原部長、郭財務局長、神生警部補、新聞關係者十餘名着席、主催者側には委員長董縣長、宮崎參事官、海老澤屬官太田滿鐵試作場主任、佐藤組合理事らが控へ安東地方事務所坂田勸業係長、御園生農務主任列席、組合員總數内鮮滿人五百九十名（内地人三十二名）うち出席者三百八十四名

先づ宮崎參事官の開會の辭、董委員長の組合設立主旨經過報告、組合規約及び資金貸付規定審議その他重要案件を附議（一部委員附託）決定しこゝに目出度洋々春海の如き好望なる理想的大煙草耕作組合の成立を見、奉天省實業廳長の祝辭代讀、岡本安東領事、中西滿鐵地方部長、香村滿鐵農務課長、關屋奉天地方事務所長その他數通の祝電披露があり午後六時萬雷の如き拍手裡に閉會した

因に葉煙草の本圃移植は數日前全部を終つたが天候極めて順調で活着、成育頗る良好の模樣である

變つた說諭願ひ

◇博多から奉天署へ◇

【奉天】「私の家を頼つた中村勇といふ青年がこちらで何もせず遊んでゐるがこのまゝにして置けば將來どうなるかも知れない無論私も裏家住ひのその日暮しをしてゐる有樣でいつまでも養ふ餘裕はありません、奉天にゐるといふ母親の許へ旅費送金を依頼したのでありますが何さも音沙汰もありません、どうか警察の力でその勇を引取るやう母親に說諭して下さい」

といふやゝこしい說諭願を奉天署に出したものがある、本人は博多小金小路居住中村滕行と稱し中村勇（二〇）とは遠い親戚に當るもので

あるが四月初旬突然勇が乞食風をして滕行方を訪れたので自分はその日暮しの貧しい仲ではあるが之を見て不憫に思ひ引取つて養ひ就職口を探してゐたその後漸く履屋で働くことゝなつたが怠ものゝ彼はさても長續きはしなかつた彼も滕行の身の上を見て歸ることも出來ず所々を轉々し乞食同樣な生活をしてゐるので勇の母親は奉天千代田通りに居住してゐることを聞き何回となく旅費を送つたら勇をかへすといふ催促の手紙を出したが未だに返事も來ないので愈行も勇をこのま〻にして置けば如何なることをなすやうになるやも計りがたいと彼を思ふ心から何とかしてこの勇を引取るやうに奉天の母親に傳へて下さいとの涙の說諭願ひである

枝原司令官

【安東】枝原旅順要港部司令官は久保田參謀長以下幕僚を從へ驅逐艦に坐乘し二十九日來安鴨綠江の警備狀態を視察する筈である

營口繁榮論文當選發表延期

【營口】豫て營口商業銀行總商會、縣公署三機關に於て營口繁榮懸賞論文を募集し五月三十一日を以て締切り六月三十日當選發表する旨廣告したが應募數が意外に多く日滿通じて一〇四通に達しこれが整理に相當日時を要し加へて審査の公平と嚴格を期する爲め一々タイプライターに寫し一言半句の誤謬をなからしめる樣細心の注意を拂つて居るので當選發表は當分延期するさ

旅順から

◇…旅順重砲兵大隊では二十六日模珠礁海岸において實彈射擊施行の處三十日擧行に延期さる

◇…齒科醫深川二郎氏は先般愛兒淸治君を亡くなし廿七日三十五日忌明に際し本社支局を通し國防獻金、幼稚園、忠靈塔、第一小學、第二小學、鎌倉保育園、衞戍病院等へ各金一封宛を寄與香奠返しに代へた

◇…二十六日午前零時五十分東本願寺前に於いて旅順タクシー運轉手扶輝日（二六）の操縱する自動車と東町人力車夫于忠賓（二九）が中衝突、于は全治八日間、吉成氏は六日を要する裂傷を負つた

◇…這次行はれた防護演習に際し二十六日迄判明した辨當、ビール、サイダー、菓子其他を寄贈した篤志者は左の如し

▲第三分團へ鮫島町東部町内會及邦人側八名、滿洲人三六名▲第十分團へ邦人五名▲第十一分團へ明治町居住者一同邦人八名宿舍有志各二組宛▲第八分團邦人二八名▲第九分團へ邦人三名▲第六分團へ乃木町内會、青葉町内會、敦賀町内會の外邦人六名

仙子兒

奉天市商會の發表に據ればこの舊曆五月の端午節に於ける決濟成績は次の如き上成績

	（端午節の結濟成績）	
大同元年		四〇％
大同二年	同上	五〇％
康德元年	同上	八五％

◇

松花江の漁業は大吉景氣でハルビン道外五道街の漁船埠頭はたいへんな賑ひを呈してゐるが、軍人や警官がサーベルをカサにきて魚を勝手放題にロハで失敬する不屆者の多いのに困りきつて、遂に濱江警察司令部に訴へ出てその嚴重取締方を歎願に及んだ。

◇

男の辯明――彼女がウインクシ手招きをへしたもんですからついついて唇を奪はれつちまつたんで私はへゝゝ、女の辯駁――嘘は男の常習です、いきなり私に抱きつき、二人とも頑强に言ひ張つて警察も持てあましたことが奉天漢字新聞の三面を賑はせてゐる。

◇

「女と鏡」と題した支那の一新女性の隨筆のうちに――女性が鏡に吸ひ込まれるやうにして、苦心慘澹おしやれをする所以は、結局自ら甘んじて男性の玩弄物たらんとする心理に外ならない、これぢや男女平等なんテ稱へる資格なんかないぢやありませんか――と悲しい聲をあげて憤慨。

◇

梅蘭芳も今年はもう四十一歳だが舞臺姿はむろん、その素顏を見ても誰の眼にだつて二十七、八ぐらゐにしか映らないほど若々しく美しい、或る人がその不老の養生法を訪れたら、彼氏は言下にかう答へた――酒と煙草は大禁物、其他刺戟性の飲食物を一切さらぬことです。

會と催し

◇鞍山署管内野犬狩　一日より向一週間午前八時より午後四時迄

◇營口稅關接收二周年記念祝宴　二十七日稅關構内倶樂部で

◇旅順市主催老虎尾、老鐵山燈臺慰問、七月七日吏員を派遣

◇旅順署管内狂犬病豫防週間　一日から

◇黃金臺海水浴場諸設備七日から用意、滿電バス一日から運行

◇旅順青訓第七回開設記念式　一日午後七時半から

沿線往來

▲栃木縣教育視察團一行十四名　二十七日來旅即日離旅

▲小野鞍山高女校長　全國女學校長會議出席の處歸鞍

▲田中鞍山署保安主任　全滿保安主任會議出席のため赴旅一日歸任の豫定

▲井上伊右衞門氏（遼地社會主事）廿六日着任廿七日各所歷訪挨拶

▲久米奉天省總務廳長　二十七日はさて新京より歸奉

家庭

スマートな洋裝に
乳バンドとコルセット　大切なアンダーウエア

◇…アフタヌーンにしろ、イヴニングにしろ、この頃のうすいドレスにはアンダーウエアをキチンと召すことが何より肝腎です。忘れても垂れ下つた乳房をダブつかせたり……假令コットンのホームドレスにしろ下から和服用のお襦袢だのスカートだのはお止し下さい。

◇…て貴女の洋裝をスッキリさせるには是非乳バンドとコルセットをお用ひ下さい、外人は夏は大抵ぢかにこれを着ますが、汗じみたりして氣持が惡いと思召すなら先づ一番下からお洗濯の利く伸縮自在なコットンかベンベルグ製のメリヤスのシミーズを召してその上にブラジアー（乳バンド）とコルセットを召すのです、コルセットもごふだんには五、六吋のせまいのでも結構ですが、イヴニングでも召さうといふ場合は矢張りこの位幅のあるものの方がお腰の形がスッキリします。

◇…コルセットを召したら皺にならぬ様に靴下を穿いてガーターで吊り、その上からこれも洗濯のよく利くうすいメリヤスのヅロースを穿き、その上から飾りのあるニッカーをお穿き下さい、その上に不二絹かクレープデシンかベンベルゲのよく身に合つたスリップを召し最後にドレスをお召しになりますと一分の隙もないスマートな洋裝が出來ます（中山しげ子氏）

洋墨壺

熱血詩人バイロン卿がシエークスピア役者として古今無比といはれた名優エドマンド・キーンに贈つたジョージ三世時代銀製洋墨壺が過日ニューヨーク市に於ける故エドワード・W・シエルドン、ヘンリー・G・ウオード兩家の賣立てに出、四百七十五ドルで某好事家の手に落ちた。右インキ壺には「五月一日の夜に於ける我が畏友エドマンド・キーン君の名演技の爲めにバイロン卿より贈る」との刻銘がある。一八一五年五月一日の夜エドマンド・キーンはドラリー・レーン劇場で「リチャード三世」を演じたのだ。そしてこれを見たバイロン卿はその日の日記に次の如く記してある「リチャードに扮せるキーンを見て歸る、彼こそはげに魂なれ生命、自然、眞理ともいふべきかこは些かの誇張もあらず過褒にもあらざるなり」

食べ物の中毒
特に幼い人への注意が肝要　知つて置くべき手當法

昨今、急に食物による中毒が殖える時節だが、毎年のことながら特に幼い人々への注意が肝要である食品による中毒とその手當について延べて見よう、食品による中毒をまづ三つに分ける事が出來る。

◇第一の場合◇

肉、卵、魚などの食品が腐敗しはじめる時にはプトマインといふ毒物が出來てそれに中毒するので、猛烈な吐下しをなし命をとられる事がよくある、例へば腐つた原料を用ひたかまぼことか又は腐つた卵を用ひて作つた卵焼などから中毒するのである、とにかくこれからの季節には物の買だめは禁物で新鮮な材料を少量づつ仕入れてすぐ食べてしまふ事が必要である、やむを得ない場合には煮るか焼くかしてしまつて置く様にし、少しでも怪しいと思つたものは決して口にせぬ様にしなければならぬ。

◇第二の場合◇

即ち黴菌の作用による中毒――これは食品を買ふ場合は、清潔な店で買ふ様にし、安いからといつて不潔な店で買ふとこの中毒にかゝる恐れが多分にある、たゞこの中毒は、物を煮るか焼くかすれば決して罹らぬといふ事を知つてゐてほしい。

◇第三の場合◇

これはアンの入つた菓子などにゲンチヤヤ紫を用ひる結果、大人は餘り冒されぬが子供だと猛烈な下痢を起す、また惡い酒には防腐劑を含んでゐて、これのために翌日は頭が重かつたり、食欲が進まなかつたりするが之も一種の化學的藥品から來る中毒である、以前子供が好んで飲んだミカン水といふもの、これは有害な色を用ひた結果中毒を起すのであつて現在は禁ぜられてゐるはずだ、次にこれからよく食物に出來るカビから來る中毒で、これに冒されると疫痢の様な症状を呈する乾燥した菓子ならば兎に角、水氣のある、また牛乳や卵などの入つてゐる菓子などはカビ易くかつ表面はカビなくても裏の方がカビてゐる場合があり、夜分子供に與へる場合等は氣がつかないことがあるから注意しなくてはならない。

◇手當の仕方◇

最後に中毒の手當をいへばまづ食べて不愉快を感じた時、又は食べた後（子供などに與へた後）これは惡かつたといふことを感じた場合は、食べた直後ならば水を多量にのませ同時にお腹をもんだり又は指を口の中にいれたりして食べたものを吐かせる、食べて二、三時間も經過した時には、ヒマシ油を……大人なら二〇―三〇グラム十四、五歳の少年ならその半分、七、八歳ならば七―一〇グラム、四、五歳ならば三―五グラム位をのませて下痢をさせなければならない、そして、かくしても非常に吐き下し、更に熱がある場合には專門醫に診せなければならない。

新教育方針

米國ネブラスカ州アルビオン中學校の校長さんビルス・ロビンソン氏は同校の授業課目中に狩獵と漁獵を正課として加へることに決定、實行にとりかゝつたが、ロビンソン氏によつて新案された同課の科目左の通り

▲散彈銃、鳥銃科▲飛鳥射撃科▲彈藥科▲小銃科▲拳銃、連發銃科▲餌投擲科▲擬餌投擲科▲魚類並びにその習性科▲キャンプ並びに遠足科▲狩獵科

女子の躰に水泳は最適
☆お産が輕い

女子のスポーツとしてダンス、ゴルフ、庭球、スキー、スケート、排球、籠球などが良いとされて居り、各々好影響を與へますが特に水泳は女子のスポーツとして最も良い。それは水泳によつて皮膚が丈夫になるは勿論、筋肉がしなやかに女子の身體として、適當なスタイルを作る。更に良いことは腹筋を强くするので、お産を容易にする効果がある。しかも精神を爽快にし、女子にあり勝ちの憂鬱を消失してしまひ、ダンスも水泳と似た効果を與へます。

家庭顧問
誰に從ふべきか
結婚したいと想ふ人が居る　父は歸れといひます

【問】私は本年二十歳の處女でございます。母は父と結婚後共に米國に渡りましたが母方の祖母の病氣のため母だけ歸國して私を產みました。私の十三、四歳頃から母は他の男と內緣關係を結び二人の間には五歳になる女の子があります。內緣の夫は生活無能力者で母と共に祖母の財産によつて生活してゐる有樣で、私は五、六年前から母の許を去り轉々として今滿洲で働いてゐます。父は母の歸國後四年ばかり經つて音信や仕送りを絶ちましたが、昨年秋から私のところで再々父方の親戚の者から音信があります。そして親戚の者から父の希望により私將來のため歸國せよと申して參ります。ところが私は今當地で三十三歳の男の方と結婚したいと思つてゐますので歸り度くないのです。此の場合私は誰の言に從つたらよろしいでせうか？結婚するとしたらどういふ手續きをとつたらよいでせうか（新京悩める女性）

相手をよく觀て
御兩親の氣持の解けるのをお待ちなさい

【答】貴女が結婚なさらうとする男子の方が、しつかりした信頼に足る男性であるならば御郷里へ歸られないで結婚されたがよいでせう、しかし貴女が今貴女だけの眼と觀て、その男性を評價すると或は間違ふかも知れませんから貴女の信頼する男性の方に相手の方をよく評價して貰つて愼重にきめられる樣御すすめします。その結婚屆は貴女が未だ二十歳ですから父母の同意を必要とします。又お父さんが戸主でなければ右の外に戸主の承諾も必要です。但し戸主の同意は父母の同意と違つて絶對的に必要ではありません。若しお父さんやお母さんの同意を得られない場合には事實上には結婚して所謂內緣の夫婦としてお父さんやお母さんの氣持の解けるのを待たねばなりますまいし。その內貴方が滿二十五歳に達したら同意を得られなくても正式の結婚屆が出せます。もつともお父さんが戸主で貴女がその相續人だとすれば、お父さんから貴女に對する法定家督相續人廢除の訴訟を起して廢嫡の上でなければ直に結婚屆を出すわけに行きません（小野實雄）

奥さまの手帳

●●麥と脚氣の關係●●　實際において麥は脚氣に對し効果があるが、麥の中に含まれてゐるヴイタミンBは米に比べると五分の一しかなく無砂搗白米の含有する量と同じ程度である。ではなぜ脚氣によいか、それは麥には纖維が多くこのため便通をよくしてくれるからです。

學校だより（廿九日）

▲大掃除―大連朝日小學校▲研究授業―常盤小學校▲修身教科會―日本橋小學校▲體重測定―周水小學校▲學年會、讀方打合會―沙河口小學校

スポーツ用語辭典（1）

トッス・バッテング（野球）打撃の練習中にバットへ輕くあてる練習をする、その時に守備者は打たれた球に對してトッスの練習をする、これをトッス・バッテングをするといふ

トーナメント（球技）參加者全部の配置を最初に定め一回戰二回戰とその勝者のみを殘して最後に殘つた二組或は二人に依つて優勝者を定むる方法である

ドヒヨウイリ　土俵入（相撲）幕內及び十兩以上の力士が土俵で行ふ儀式である、橫綱は單獨で行ひ、露拂ひ太刀持行司などを從へる

テレヴィジョン

△木村毅氏講演會　けふ午後四時半から協和會館で開かれるが引續き鞍山、奉天、新京、ハルビンの各地で文藝講演會を行ふ筈

△音樂研究會　在連の音樂家を以て組織した大連音樂研究會では三十日午後七時半より第十二回發表會を開催する、會場は大連ヤマトホテル、猶終了後同所東の間にて批評會を開催すると

△探偵作家新人倶樂部　甲賀三郎氏を中心に組織さる、事務所は東京杉並區高圓寺二ノ三五

△文藝誌「文陣」　東京神田區猿樂町一ノ五圖書研究社から創刊さる

世界的背景から見た日本美術再評價【上】
矢代幸雄

私はこれまで屢々世界各國に美術巡禮の旅をした。最初の間は私の努力は主として日本人の眼で外國の美術を見ること、つまり日本美術を標準として、これと外國美術を比較して見ることであつたが最近では外國の眼で日本を見ること、つまり外國の傑作に比較して日本美術は如何なる價値をもつてゐるかと言ふことが私の主要關心となつてゐる。

それ故近ごろ私は外國から歸つて來ると先づ奈良へ行つて、外國の傑作を見たまゝの眼で日本の傑作を見なほすことにしてゐるが、全體的に言つて、日本美術は世界に獨特の地歩を占めてゐると確信する。然しながら、何しろ日本は東洋の端に位してゐる關係上、從來外國との接觸が少く、その美術のごときも世界的價値批判を受ける機會が甚だ少なかつた。この爲めに、日本美術に對しては一方では世界最優秀だと過當なる讃辭を呈するものあると同時に、他方ではその反對に極端に卑下的な評價を下すものがあつた。私はもちろん日本美術の優秀性については强い確信を持つものではあるが、廣く世界の美術品の中に置いて眺めた場合には、たゞ日本美術のみを孤立的に眺めた場合とは自らその評價が違つて來るものである。即ち日本美術のみを孤立的に眺めた場合に非常なる長所と認めることでも、他國の美術と比較して見ると案外つまらぬことがあり、反對に、今迄は全く氣付かなかつたやうなことが、非常な長所に見えたりするのである。

×　×

近い例が一昨々年だつたか、獨逸で日本畫展覽會を開いた時のことである。私も説明役について行つたが、外國人にはどうも日本畫はピンと來ない。例へば日本畫の一番特色とするものは何もかゝれてゐない空間であつて日本人は何もかゝないことによつて非常に重要なる意味を持たせてゐるのであるが、外國人の眼にはどうもピンと來ないらしい。又私自身もいさゝか驚いたことであるが、外國品の陳列室を見て次に日本畫の部屋に入ると、日本畫は全く深味なく、薄つぺらで、單なる表面裝飾にすぎないやうにも見えるのである。これはあへて一昨々年のことばかりでなく、十一年まへにパリで帝展、院展の傑作を集めて展覽會を開いた時も同樣であつた。

日本美術は、私が考へるに、獨斷的なる價値評價を捨てゝ、世界の背景の中で再評價を受ける必要がある。忌憚なく言へば、最近日本美術は世界的に不評判である。先般議會では日本美術品の海外輸出を取締る目的で重要美術品保護法が制定されたが實際のことを言ふと、日本の傑作が外國に移出される數は極く少く、かやうな法律などむしろ無用の長物位のものである。

×　×

日本美術不評の原因にはいろいろあり、流行界の流行の如きも確にその一因であらうが、本質的にいふと、日本人自身が日本美術の眞の認識を高めやうと努力しないことが惡いのである。現在日本には眞に日本美術を外國人にわからせやうとする設備が一つあるわけでなし、また信頼出來る著述が一冊あるわけでもない。

外國人の好奇心に迎合して居ればよい時代は既に過ぎてしまつた單なる日本的論理でなく世界的な背景の下に世界的な批判を日本美術に與へることこそは、刻下の急務であると信ずる。

かやうな意味の日本美術再評價は、今後ドシドシ行はねばならぬが、次に私は彫刻と繪畫について日本美術再評價の一つの試みを行つて見たい。先づ彫刻について言ふと、全體的に見て日本人の自然に對する感覺は果して彫刻的であるかどうかは頗る怪しいと言はねばならぬ。私の見るところ日本人はむしろ繪畫的であつて、彫刻的立體的ではない樣に思へる。

たとへば我國の各所にある佛教その他の彫刻である。部分的にはたとへば顔のごときは、非常にすぐれた寫實であるが、全體的にいふと身體がこれに伴はずに立體的な厚みに缺けてゐるものが多い。立體的な感覺の最もよく現はれるのは人體の動く相であるが、これに關しては日本には傑作と稱せられる程のものは殆ど無いと言つても過言では無い。日本彫刻で寫實の可成り進んだ鎌倉時代のものを見ても、やはり立體的構成が不足してゐて西洋のルネッサンス或はギリシヤ時代の彫刻に比して殆ど同日の論ではない樣に思はれる。

學藝

名畫物語【30】
森と瀧　ロイスダエル作（1625―1682）

◇平和、情熱、衝動、孤獨と幽韻と併行して畫傾向を轉々させたカメレオン的豹變を以て終始其の態度を移動し續けオランダの田園の眺めに魅力を感じた風景畫家ロイスダエルは殊に廣漠曠然たる原野美を見出し、畫面に無限の空間を移入表現し得た、そこでは正確な…の様が觀者に悠久な擴がりを感得さす、彼の初期は温和な生活圏內にあり平和なアムステルダム郊外を描いた、木鞍の乙女を配した風車の丘、健康な娘がダッチ風な衣裝をつけ豐穰の秋果を運ぶ夕暮の村があつた、

◇然しやがては靜かな自意識的意力内容の時代が來た、丁度この繪に見る如く、木々は力强い枝を高く張つていかなる嵐にも屈伏せぬ樫の木の森に象徴されてゐる、靜かな流れは小さい瀧となりせゝらぎも怒號と變化する、次に爭鬪と幻滅との時代が來て恐ろしい自然や强烈な暴風雨の描寫に反映してゐる、こゝでは狂奔と怒濤と雷鳴飛瀑の豪快さを見る、最後に孤獨と憂鬱の諦めの時代がやつて來た羊齒族茂る原始林の暗さ陰靜さに傾き、地上を葬衣の様に清白に敝へる雪景の風情、苔むす墓標の上に餘光を殘す鈍重な灰色の空や、碎けた古城の石片を洗ふ溪流の畫面に態度してゐる。

◇かゝる中に一六七二年フランス軍の入寇となり初代共和國オランダは世界的地位を失ひ、そしてブルヂヨワもその藝術も再び君主主義に服從しなければならなくなつた、私はこゝにルネサンス前後の一望を終り、東西名畫物語も一先ず夏の風を入れ打ち切り、改めてフランス革命以降の近代美術並に歐洲大戰を境として現代繪畫へと機會を以て名畫をピク・アップしてみます（終）（河野想）

新刊紹介

出版年鑑（昭和九年版）出版物大取次店の一たる東京堂の編纂に係るもの、內容は出版界一年史、出版諸統計、昭和八年出版諸統計、同圖書目錄、同雜誌總目錄等を頗る明細に網羅し卷末に出版關係法規及書式を添加し我國出版界の大勢を一望するに足るものである（發行所東京麴町區九段一丁目七東京堂、價一圓）

●●國際パンフレット通信●●（第七百號記念特輯）本號は米國政治經濟組織便覽として米國の政經狀態の統計及び各州別の產業經濟現狀を數字によつて紹介してゐる（發行所東京丸の內有樂町二タイムス出版社、非賣）

●●運動畫報●●（七月號）天覽試合極東大會記念號、極東大會速報ニュースとして各種競技の寫眞及び天覽武道大會寫眞を滿載し特別讀物として故佐藤テ盃選手の許婚者岡田早苗孃の「胸の中を語る」を掲載（發行所東京市神田區神保町二丁目五番地一成社、價二十五錢）

●●文藝春秋●●（七月特別號）菊池寛以下著名文士の隨筆二十二篇、特別記事として長谷川如是閑氏以下十一氏の東郷元帥の悼詠記、創作は近松秋江氏の「山雨」室生犀星氏の「あにいもうと」石濱金作氏の「遁走記」（平助、みよ子）德田秋聲氏の「一莖の花」其他（發行所東京市麴町區內幸町一ノ三大阪ビル內其社、特價五十錢）

危機意識の擡頭と修養團運動

修養團主幹　蓮沼門三

祈りつゝ大道を歩まん

祈るより道もなからむ神つ國祖宗のねがひなし遂げむには

祈りて神を仰ぎ、光に照らされつゝ大道を歩むべし。道を歩む者は生命を得、生命を得て始めて人類救濟の聖業に立つ事を得ん、道は思想にあらず、説明にあらず、研究にあらず、神と偕なる生活なり。「道は須臾も離るべからず、離るべきは道に非ざるなり」

王道の實現

道に覇道あり、王道あり、諸子百家は支那に出て、釋尊の教學印度に起り、經藏深甚焉んぞ窮盡を得んや。

然り而して、これ等の教と道とは高蹈に流れ、彼岸淨土を欣求する餘り、現實の生活を輕んじ、寧ろ逃避にさへ至りたり、西洋文化の根柢をなすロゴスとゴッド又天の彼方に祭りあげられたる感なきを得ず。

道を行ひ續け來て、政教一致、まつり(祭)つゝ、まつりごち(政)つゝ一貫無窮の聖國あり。すめらみことしらしつゝ、民草まつろふ斯の國日本卽ちこれなり。

日本の信仰

實に第一義の宗教、普遍的包容性を持つ世界光被の精神たる日本の信仰は、皇國の大本であり、世界救濟の根本原理でございます。

天皇は、天照大御神の御顯現にましまし一方まつりごとの御中樞に在す、宗教的權威と政治的主體とは全く一致して、ローマ法王と君主に見るが如き對立矛盾を認めないのでありまして、最も超越的なる大神は、最も具體的に天皇として御顯現遊ばされ、その分靈を持つ臣民は、大命のまに〳〵まつろひまゐらせ、君にありては、天業恢弘となり、民に於ては、皇謨翼贊となつて治し、輔び奉るのでございます、理想界(高天原)と現實界(豐葦原)宗教と政治、兩者が全く一致して、無窮に彌榮えに榮え行く祖先以來の傳統的信念が我國の信仰でございます。

三位一體

されば、私達が自己の本質を正視する時、すめらみことをおろがみ、同時に祖神をおろがみ申すのであります(天照大御神↑↓天皇↑↓臣民)

彼の本居宣長翁は「千萬の御世の御末の御代まで天皇命はしも、大御神の御子とましまして、御世御世の天皇は、すなはち天照大御神の御子になも大坐します、故天つ神の御子とも日の御子とも申せり、天皇尊の大御心を心とせずして、已巳がさかしら心を心とするは漢意の移れるなり」(直毘靈)と直觀されてをります。

總親和總努力の道

日本の道は總親和總努力でありまして、善きをして愈々善からしめ惡をも排斥せず之をみつめ、禊祓ひして眞化美化して、善に轉回ぜんとするのでありまして、阿波岐原に汚れを祓ひ給ひし伊邪那岐尊の御眼より、最も美しい淸明心の現れ、和魂の御示現であらせらる天照大御神が御生れになつたといふ古史說話は、惡をも包容してこれを善となす偉大な包攝力をもつ我國の信仰を物語るものでありまして皇國古來の修養法、禊祓の精神も實に茲に存し、維新の原理、總親和の原理もこゝにあるのでございます。

全體主義

今やムッソリーニ、ヒットラーを盟主とする伊、獨各國の動き、世界の動向は漸く行詰れる個人主義的傾向をかなぐりすてゝ、全體主義、中心獻歸の主義に還らんとしつゝ模索の歩みを續けてなります、日本國こそ三千年來、天皇を中心として、總親和總努力を實現し、中心に獻歸して、全體主義を顯現して參つたのでありまして、これ以上の世界の驚異はありえぬと存ずるものでございます。

對立爭闘の現狀

皇國の誓願が是の如く宏遠にして、萬國の龜鑑、世界の光被の原本力たるに拘らず、此の誓願を離れて、天皇への中心獻歸を忘却した自己中心の暗魂は倘到る所に跋扈し、生命の糧を與へ、天業輔翼の大道、皇國心の大本を培養しまゐらすべき聖業に興へる宗教家教育者さへ團體的利己心の中に互に爭鬪の悲劇を演じ、人の師長にして非道を行じ、輔弼の大任を帶びて、天業を輔翼し奉るべき重職にありながら、互に結閥排他の惡風を流布し居る者さへあるは千萬遺憾の極みで御座います、此際國民は、官民上下九千萬魂一體となつて、事あるの日に備へねばなりませぬ。

救國の糾び

彼の滿洲事變を契機として、澎湃たる自己中心の爭鬪社會は、淸算される國民的自覺の擡頭と共に、是正されんとする氣運に向つて參りました、奮然起つて救國を絶叫せる松岡洋右氏は「我等の眼前には大和民族の興廢を決すべき運命迫りつゝあり余は日本を活かすべき道を考へ拔きたる末凡ゆる對立と鬪爭を止めて、總親和の全體的結束を鞏固にし、國民全體打つて一丸となること以外に道はないとの結論に到着したり」と叫び續けて居られます、然らばその總親和全體和の明るき日本を如何にして建設するか、氏には未だ具體案を明示されて居らぬのを遺憾に存じます。

修養團運動

日本の道は實に生々化育、一切包容の神德を發揮しつゝ、天皇精神の具現に努むるに外ならぬのでありまして、滿洲國の生育を助け進んで日支提携、日印、日露の親和を計り、以て東洋の平和を確立し、やがて世界人類十七億の惱める涙を拭はんとするにあるのであります。この總親和總努力の純粹日本道、世界精神を最も具體的に、且つ平易に、而も普遍的原理として、政黨政派宗教宗派の別なく、總ての國民が相勵まし相修めてその生命原理を實行體得し、以て九千萬魂をして皇國の誓願を仰がしめんとするのがわが修養團の流汗鍛錬、同胞相愛、獻身報國を信條とする總親和、總努力、總向上の白色倫理運動でありまして卅年間驚鈍を竭し來つたのでありまして、今日においては山の奧、海のほとりに至るまで同志數十萬を得るに至り、多けれども閑院宮殿下よりは「余は國家の現狀に鑑み修養團に期待するところ多し」との令旨を賜るに至つたのでありま す

白色倫理運動

相對立する一宗一派を以て、國民總起運動を起す事は信教の自由の許さるゝ今日到底不可能で強制する事は出來ません、佛教にも行かざる者、クリスト教にも赴かざるもの、之れを强制して、信仰に入らしめる事は不可能事といはねばなりません。

全國中堅團員結盟(伊勢山田にて)

產業革命に伴ふ物質文明の驚異的發達は神に離れ信仰に遠ざかり人々は有限の物の世界に跼蹐し、惱みつゞけ歸趨を失ひ、さらばとて宗教の門にも入り得ず、自己中心に流れつゝある現狀を目睹する時、この神に向はざる魂を如何にして神に近づけ、日本の誓願を仰がしめ得るか、道に向はざる一闡提卽ち緣なき衆生を如何にして、喜びの世界に導き得るか、これこそ今日の惱みであります、されど今日の一宗一派を以てして萬魂歸神、總親和總努力の善風を作興せしむる事は至難の事に屬します一切包容の國民運動の待望さるゝ理由であります、此の時に當つて修養團の「明魂顯現講習會」が開始せられ、總親和總努力の標旗の本に、國民の總てをして皇國の誓願を仰がしめ得る七色融合渾一の白色倫理運動が興されました、今や全國各方面に波及して、海軍、陸軍、遞信の各省をはじめとし、各種大工場に行ばるゝやうになり各宗各派各團體が大同團結し、總親和總努力して、祖神の天業を翼贊し奉んとする國民的運動となつて參りました事は、全く神の攝理に外ならぬのでありまして、明魂顯現講習會の絶對性普遍性こそ、將に時代の切なる要求なりと信ずるものでございます。

神ながらの道の復興

修養團に於ける「明魂顯現講習會」は、救靈救國の大誓願を體得せしめ、中心獻歸の根本精神を顯現せしめ、臣子の本分を覺醒せしめる修養施設でありまして、祖神の垂示し給ふ禊、祓、鎭魂歸神の皇國獨特の修養法を本にして、世界宗教の長所を加へ、天の岩戸開き卽ち明魂を顯現する神代ながらの修養行事を、時代化、平易化、簡單化して、如何なる人にも行ひ得るやう組み立てたものであります、神國完成の單位は一萬二千の町村各種團體をなして、神の町村、神の團體たらしむるに在るのでありますから、各町村各團體の中心人物少くとも神に歸れる五魂が「天業翼贊の爲には、如何なる苦難も甘受しよう、迫害も突破しよう、名譽も棄てやう、一死以て靈統を結び、靈域を護らう」と肉彈となつて獻鬪するならば其至誠は神に通じ神護によりて成り難き大業も成就すると信ずるのであります。

靈統の結盟(昭和八年日比谷にて)

總親和の世界建設

實に皇道は、凡ゆるものを生かし、伸ばし、惡をも見つめて善となし、見直し、聞直してよどみ滯ることなく彌榮えに榮えゆく包容性そのもの、產靈の現れであります。

總親和總努力の明るき世界は、自己中心、感情中心の汚魂を淸めて個人主義、功利主義、享樂主義文明から脱却して、卽ち道中心、神中心に歸る主義、全體主義、獻身事によつてのみ顯現され得るのであります。

自覺蹶起の秋

實に對立爭鬪の現狀は、この大本を忘れ、信仰を離れ、自己に流れ、獻歸を忘れた所に胚胎し來つたのであります。

政治家といはず、資本家といはず、教育者宗教家一體となり末一筋の大綱となつて、この神ながらなる大道を普遍的民衆的に顯現する總親和總努力獻身報國の精神に基づいて、神と偕に、その照覽のまに〳〵歩むにあらざれば、危機を救ふべく、天業輔翼の臣子の本分を盡し得ぬこと、存じます。

挺身獻歸せよ

今日の急務中の急務は、本當に御國の信仰にめざめて、自己政黨中心、自己宗派中心を祓ひ清めて國中心、天皇中心、天照大御神中心に歸る事と信じます。獻歸の魂のない所何程日本精神を叫んでも皇道を絶叫しても、何の生命が現れませう。

ジャンダークにせよ、ヒットラーにせよ。誰かあの微な青年少女に救國の力ありと想像した者がありませうか、されど一度決死の覺悟を定め、祖國の爲めに、全體の爲めに、一切の自己を棄てゝ奮ひ起ちました時、能く千靈を動かし萬魂を起たしめて、空拳よく回天の事業を成就し得たのであります

滿洲行脚の目的

小くして私共に何の力がありませうか、只自己を淸めて、獻身報國の一念凝ります時、恰もスキッチを入れて點燈する如く、奇しき靈力を與へられて人間の指で彈き得ぬ算盤が神の御手によりて彈き得るものであるとの信念の下に、先に沖繩、九州各地を巡り、五月中旬朝鮮に渡り、六月四日國都新京に入り、各地の講習會を終へて六月二十一日大連に參りました、日滿神社に詣で、忠靈塔に額づき、日滿精神的提携の一部の御役を果さんとの願ひから、各地憂國至誠の先輩を訪ひ、血涙を彩る同志を尋ね、靈統を結び靈域を擴むる所存で御座います。

願はくば、在滿同胞の各位、選ばれて天業翼贊の第一線に立たるゝ貴き使命を痛感せられ日滿精神的提携のために、決死的御奮鬪を祈つて已みません。

明治天皇御製

○いつくしみ普かりせばもろこしの野に伏す虎もなつかざらめや

○とつ國に比ひもあらし日の本の祖宗の垂示宣へ傳へなむ

○さけすまれ罵らるゝも忍ばなむ聖き御代に生まるゝ身なれば

家庭のページ

リウマチ 神經痛 自宅療法
原因の體内に停滞する老廢物を淨化して治療する漢方療法

ゴロにリウマチ、神經痛、せんきと申しましても、肉を抉り抜でさす様な激痛に、夜も寝られない重症から、動かせば關節が痛み、歩くと筋肉が打身の後の様に疼痛する輕症もあり、肋間や脊腰半身に蔓延する慢性症、向一層の難症になりますと、五年も十年も足腰立たぬものさへ往々にあります。

ろいろ迷つて居る内に、遂には全身に痛みが廻る様になつて取返しの付かなくなるものです。此の淋巴腺や骨關節に結滞する原因の血液中に含まれた毒素を淨化し、血液中に抵抗力を旺盛にせなければ中々此病氣は治療したと云ふ事が出來ないのであります。此の血巡増進血液淨化によつて治療する漢方療法

ですから患者は勿論家族の人も注意して、一日も早く加療して下さい。當院は喜んでこの漢方淨血療法の一切を委しくお知らせ致しますから、色々と迷はずこの有效な自宅療法で健康な身體になつて下さい。本紙愛讀者には無料で詳しくお知らせ致しますから、今すぐはがきで、大阪府中河内郡布施町字河招福院宛申込んで下さい。

澤庵和尚の歌
識見は持たねば人の云はぬもの
氣に入らぬも一先づは聞け

寺から里へ 肺患者の福音

肺患者に警告

肺病は治る

正しい療法

毛の薄き方に 嬉しいたより

心臓病（しんぞう）
正規漢方抗毒自宅療法

そこひ目の 自宅療養書無代進呈

そこひ目（内障眼）

眼病の自宅療法

ライトン錠

神社前通光堂本家

淋病消渇こしけの方へ 治療法の無料お手引

河内國小阪町 勧善山 徳林寺

日本一の 錨印タオル
奈良縣 玉松園

世界的經濟危局と人種、政治問題

在京　一記者

邦品躍進と有色人種

近年わが輸出が世界市場において目覺ましい躍進を續けるのは、品がよくて廉いからで、經濟上まことに當然の事である、わが國としては何處でも買つてくれる處へ持つて行つて賣るので、商賣をするのに當り政治問題や人種問題を考へて居るのでない事は云ふまでもない、この世界不況に際し、少しでも金儲けがしたさに、日本人は働いてゐるのだ。

しかし白人の多くは、最近のわが輸出發展をさう單純には考へてゐない、政治と人種の問題が根深く絡み合つて居るものと見てゐる、日本人としては實に寃罪の衣を着せられた形であるが事實に於て彼等はさう考へてゐるのだから仕方がない、こゝに彼我の立場の相違があり、問題の解決は簡單に行かなくなるのである、わが製品の輸出先は、有色人種の住む地方が多い、これは日本の地理的環境から自然にさうなつてゐるのであるが、またわが工業發達の程度も丁度有色人種の要求するものを作るに適してゐるからである。

そこで世界の有色人種は擧つて廉價良質のわが製品を歡迎するに拘らず、これ等の有色人種の住む地方の主權を握る白人國家は日本品の進出により、自分達の產業が壓迫されるので、土着民の意向に反して日本品を壓迫しようとする若し問題がこゝまでのものなら、それは單に經濟問題で濟むのだが白人はモット先の先を考へてゐる卽ち日本は輸出の發展により、世界各地の有色人種と堅く手を握り合ひ、白人國家は政治的權力を以てしても如何とも爲し難いほど、日本人と有色人種の關係は緊密になるだらうことを怖れてゐる、歐洲の政治家で極端な言を吐く者は「日本の輸出工業品は各地の有色人種にとつては阿片の如き魅力を持ち、一度これに馴れゝば政府の權力などで引き離し得るものでない!」とさへ云つてゐる。

もとより甚だ誇張の言葉であるが、現在世界不況のドン底に惱み、不況の苦痛の最後の負擔者たる貧困な有色人種から見れば、良質廉價な日本品こそ日常生活上渴望の的であるに相違ない、こゝに白人國家は政治的危險を感ずるのである。

事實、印度に於ても、南洋に於ても、阿弗利加に於ても白人爲政者が利己主義から日本品を排斥せんとする政策は常に土着の有色人種の間には不評判である、無理に高率關稅を課すれば日本品の密輸入が盛んになることも、現在各地に見られる事實である、これをわが國の商人は大衆の支持があると云つて喜んでゐるが、進んでこの現象を政治的に利用せんことなどは恐らく日本人で一人も考へてゐる者はあるまい、ところが白人の本當の頭痛の種はこゝにある。

歐洲における強硬な評論家はいふ「オッタワ會議を基礎として華々しく世界にデビューした英帝國經濟ブロック政策は現在日本の輸出躍進の前には全くその無力を暴露し英帝國領地相互の緊密を誇るどころか、却て日本のために英領地相互の經濟的及び政治的關係は緩められつゝあるではないか、日本の現在行ひつゝあるが如き商品のダンピングによる有色人種懷柔政策はオッタワ會議の全く豫想し得なかつたところで、從來世界の經驗しなかつた平和的侵略の新形式である、大英帝國の力を以てすらこの侵略に對抗するには非常に惱んでゐるのであるから、和蘭の如き小國がこれを甚だしく憂慮するのは當然である」と、マアざつと斯んなことを考へてゐる。

然らば、彼等は日本に對して如何なる策を以て臨まうとするか、有色人種が歡迎する日本品を極端に抑壓すればその反動が恐しい、さうかと云つて日本品を進出するに委せておけば、經濟的及び政治的の危險は益々大となる、このヂレンマに陷つて逡巡容易に決しない、日本が日英會商を蹴つても左して有效な處置を講じ得ないのが英國の實情である、しかし、せめて日本品に馴れない地方だけでも未然に防がうといふのが、過般の英領直轄植民地全部に對する日本品割當の發令で、この處置は當時評報された如く、日本品の既に進出してゐる地方に於ては諸種の條約に妨げられて何等顯著な效果を持たぬのであるが、日本品がまだあまり進出して居ない西印度諸島とか、西部アフリカでは逸早く有效な實施を見た

日蘭會商の政治的背景

歐洲人の頭の中には日本の輸出躍進と云ふことと、政治、外交、人種等の諸問題とが、こんがらかつて印象され、一の恐怖心となつてゐるのである、繰り返していふが日本人中には現在の輸出躍進を政治問題や人種問題に發展せしめやうと考へてゐる者は一人もないのだが、白人の心の底には、さう云ふ影が深く宿されてゐることを理解してかゝらねば彼等の日本品排斥の眞意を捕捉し得ないであらう

今度の日蘭會商では初めからバーター制度(物々交換)と云ふことが問題になつてゐるが、これは日本側が公示してゐる對策であつて、和蘭側がどう云ふ事を考へてゐるかはまた十分明らかではないのである、しかし今度の會議は昨年の日印會商などに比して著るしく政治的色彩の強いものであることを認識して置く必要がある。

單に砂糖をいくら買つてやればよいとか、石油とゴムをもう少し多量に買へばよいと云ふ樣な單純なことではなく、オランダ政治家の胸中にはモツと深い政治的な考へあるとは諸種の言動によつて明らかに看取される、それにも拘らず、我國では單なる經濟問題の如く考へてゐる人が存外多いのは認識不足と云はねばならぬ。

最近某氏のバタヴイヤ通信によると現地を行つて見て日蘭通商問題は、單に砂糖の問題ではなく、複雜な背景のあることを知つたさうであるが、現地に行かなくとも甚だ複雜な問題であることは少しく注意して觀察してゐる者には初めから判つてゐたことで、結局は和蘭側に少なからず政治的な考慮があるから、事甚だ面倒となるのである。

金融資本家のあと押しとか、和蘭における英國資本の暗躍とか、現地の中小商工業者の救濟とか、船會社の關係とか、詳しく云へば諸種の問題があるが、根本は矢張り和蘭側の持つ政治的危惧で、日本側のテンデ考へて居らぬことを和蘭側は心配してゐるのであるからこゝに立場の相違がある。

まさか「日本は蘭領印度を取る意思があるか」との質問は、和蘭人は素振りにだつて出しはすまいが、心の中ではこの質問が何回か繰り返されてゐるであらう、それは既に世界大戰後、日英同盟が廢止になつて以來十餘年間和蘭人が常に抱いてゐる危惧である。

和蘭は近年東印度艦隊の大擴張を行つたが、これは英國の新嘉坡軍港建設に相呼應した計畫で、何國を目標とするものかは聞くだけ野暮といふものであるまた無線電話が長波を使つて建設費が今日とは比較にならぬほど高かつた時代に逸早く本國と蘭印との間に、直通の大無線局を建設したるも當時少なからず世界の注目を惹いた、また一九三一年十月以來、本國とバタヴイヤとの間には多大の失費を敢てして一週一回の定期航空も開かれてゐる。

大戰後最近まで和蘭本國を訪問した日本の所謂名士達は相當多數であるが、その多くは何かの機會にお世辭のつもりで德川時代における日蘭の交通關係を想起し兩國親善の必要を一くさりやるのだが、他の國における同じやうな場合など手ごたへがなく、獨りよがりをテレる側が少くなかつた、日本人の胸中には蟠りがないから昔話で御機嫌を取結ばうとするのだが、和蘭側は必ずしもさう明朗ではないのである。

其處へもつて來て、近年蘭印に於ける日本品の輸出躍進、片貿易の問題が起り、本國產業は少なからず壓迫を受けるやうになつた、日本人はダンピングにより世界の有色人種を懷柔し、その經濟的勢力の下に置かんとしてゐるといふデマが歐洲で亂れ飛ぶ、英帝國さへ日本のこの新政策の前には無力であることも日英會商の決裂によつて證明された、その上、この兩三年來蘭印土人の政府に對する不服從を示す事件が次ぎ〳〵と起つてゐる。

わが長岡全權は今回現地到着と同時に「日本品の蘭印への輸入は土着民大衆の利益に合致する」といふ樣な意味の聲明書を出した、蘭語新聞はこの聲明は治安を害するものであるとまで極言して眞向から反對し、土語新聞はこれを歡迎してゐる、卽ち蘭印における輿論はキッパリと人種的に二つに分かれてゐるのである「日本は世界の有色人種を使嗾して白人の植民地に於て政治的權威を脅る」と云ふデマは、またこゝに一つの材料を見付けるであらう。

スポーツ

滿洲體育政治【三】

齋藤兼吉

體育肢體

體育頭腦に對する體育肢體の問題がある。體育肢體或は體育體といふのは、茲では體育の對象であるところの在滿三十萬邦人を指すのである。各個人は細胞であり、細胞は寄つて幾多の內部機關を構成し、外的には頭首があり軀幹があり四肢がある。而して之等は個體として有機的に統一されればならない。

現在滿洲體育界を、斯くの如き組織體として見た時、果して個人の肉體の如き完全なる統制組織の態樣を成してゐるや否や。私は徹底的にこの體育組織體を點檢してみたい。又各々の細胞が健全でありや否やも吟味したい。

概括的に見るならば、州內の方は關東廳及び大連市が主體となつてやつて居る。その他をみると、滿鐵には體育係があり、社員のために滿鐵運動會、社員會の體育部等がある。一般市民のためには滿鐵各都市の體育協會があり全滿的には滿洲體育協會があり、この何れにも屬しないやうな俱樂部組織が存する。

之等內容に至つては甚だ區々であり、大なるあり小なるあり、事業其の他に至つても有名無實といつたやうなものもある。

斯く多種多樣に獨立した機關では、その事務的統制の困難なるは當然である。その在るが儘の狀態において、單に記錄の向上を企圖し或は第一階級の選手級萬能でゆき、普及を第一義として進まないならば、私の言ふ體育政治の理想などは及びもつかぬことである。

それが非常に重大な意義を有するならば內地のNOIを招致することに依つて容易に目的は達せられる。それ故組織や機能は餘程考慮を拂ふ必要があるのではなからうか、然り革命的組織と事業を要すると思ふ。人は慣習はその汝の姿を眞に知る爲めには驚くべき視角に立つことが必要だと思ふ。

×

滿洲は隨分優秀な選手を呼んで來た。然しその結果何れだけ向上發展したか。員數に於ては殆んど增員してゐない。優秀渡來選手の爲めに在來の選手は運動場から驅逐されたに過ぎない在來の運動場に立つた者は其の實力に於て衰退しなくとも、優秀選手の前に出ることを恥ぢて終ふ。茲には、グレシアムの反對の法則が現はれて、體育スポーツ界を衰微させて居る。タイムとメジュアで行くやうな競技は何故年齡別選手權制等を採用しないのだらう。

他の例を以てするならば、私の渡滿當時奉天には十指を以て屈する以上の野球チームがあつた。盛に奉天大會等をやつたものだ、所が十年後の今日有るや無しの實業チームと唯一の滿俱あるのみである。百何十名のベースボーラーが今は三十名內外とは實に變つたものである。この主なる原因は、野球の當路の方々にボール普及の意圖なく運動場の增設を計畫しなかつたからである。野球機能の失敗である。

更に奉天の水泳に關する例を以てするならば、今や一人の婦人もプールに來ないと言つても良い位である。これは婦人のみの爲めの練習時間を設けなかつたことが大なる原因をなしてゐる。

之れ等は我々の至らない失敗であり實に大切な體驗でなければならぬ。而して又時代の惡化でもある。我々は今後爲さればならぬ無限の仕事がある。之を實行するには容易のことではない。

我々は今後發育しつゝある三十萬邦人を一個の體育肢體と考へ、各機關を健全にし、有機的にし、結局は個人たる細胞の健全を圖られねばならぬ。

最後に體育は一個の思想である。思想の有るところ必ずや方法は何かある。現實は理想より遙かに遠く低い。結局自分のことは自分で處理することが賢明であることを附加する。

本社特選 少青年棋戰【其四】

平手　先　三段　加藤慶次
　　　　　三段　松下力

【圖は八六歩迄の局面】

▲松下氏持駒　角歩

△八五桂　▲八七歩成
△同金　▲七四銀
△五五角　▲七三歩

△加藤氏持駒　角歩

△八四歩　▲九五角
△七七金　▲八四角

累計四十二手

土居八段講評

加藤君の五五角打は、遊び駒となる惧れあれば危險な手である。此の手は後の含みに殘し置き、八六歩と打つて桂を保護して置くところ、松下君は敵の八四歩打の輕手に對し、若し同飛では七三桂と指されて面白うない故、九五角と打つて七筋を豫防したのは至當。

萩原七段解說

加藤氏は八六歩と取ると同飛その時八七金では同飛、同銀、八六歩、七六銀で七五歩と打たれて惡く、又八七金で八七銀では八二飛と引かれ、次に七四銀の進出を圖られて惡いので八五桂と指したのである。次に五五角は八六歩と打つと七二金と上られ、次に八四歩と打たれて桂損になるので五五角と打つて八五桂の活用を圖つたのである、加藤氏の八四歩は、七三桂と成つては九五角と打たれて惡いので八四歩と打ち、敵が同飛なら七三桂成を狙つたのである、松下氏の九五角は絕對の受けで七二金と守ると敵に七五歩と打たれて銀損を招いて不利となるのである。加藤氏の七七金は次に八六金と上り七五歩打を狙ふ強手である。

新しいスポーツ

新しいスポーツ竹馬バレー・ボールです、カリフォルニア海岸で若い避暑客の間に大流行を見て居る、ボールを落したり倒れたりするとアウトと云ふわけ。

日本棋院春季大手合戰譜

(第八局)　制限時間各七時間(但し一分以內は切捨)

先　四段　小杉丁
　　二段　黑田幸雄

—【1】—

●一はノ四　○二たノ四　●三れノ十五(1分)　○四にノ十六
●五たノ十七　○六へノ四　●七ほノ三(4分)　○八ほノ四
●九にノ四　○一〇へノ三　●一一ほノ二　○一二ぬノ十六
●一三ぬノ四(12分)　○一四にノ十　●一五をノ十七(9分)　○一六ぬノ十(1分)
●一七わノ四(3分)　○一八ほノ七　●一九はノ七(5分)　○二〇りノ六

所要時間累計(白一分)(黑三十四分)

對局者の言葉

(黑)三さ此隅に着手したのは白の三連星を妨げる意味も含まれて居るのです

(黑)五と此隅をシマル方が合理的と考へたものですから—

(白)黑七で(に六)の邊型ならば、十三又は(ろ四)の何れかを挿ぶつもりでした

(白)十二で十四の方を先にすると、黑十二と來られるのが餘りにも明白なので—然し單に十八とトンで居る樣な意味もあつたでせう

(黑)十五はこれでも打てる自信はあつたのですが(ほ六)邊に偏つて十三を活用させる方が本當だつた

(白)その方がいやでした、十六と四角星を組上げる事が出來たのは望外でした

(黑)十七でも猶(ほ六)がおそくはなかつたでせう

(黑)十九を怠ると、白十九又は(は六)と打たれて(へ二)の押へ込みがきびしくなります

(白)二十で(ぬ六)まで行くのは、黑から(ち五)あたりを衝かれた時本當でないやうに思つたものですから—

戰の跡

本局、小杉四段が得意の新布石でかさにかゝつて來るのに對し、黑田二段は飽くまで舊手法を墨守して之れに對抗し、端なくも此處に空中戰を主とするものと、地上戰を主とするものとの一戰が展開されたのは、時節柄研究資料として注目に値する◇黑三で白は三連星の趣向が成立せぬので、右下隅に鋒を轉じ、その何れの隅かに三角又は四角星組を立てる氣勢を示した◇黑七で(に六)に受けても別に不可はない◇白八で十に受けると後手になるので十まで先手を取つて十二の星を先にした譯、黑から此星を占められるのは、三、五のシマリと相俟つて形勢を張られるので白は機先を制した譯である、但し白十二で十八にトビ、黑十三の打込みを牽制しながら、十九又は(は六)の着點を狙ふのも一策である◇黑十三は絕好點◇黑十五は舊手法に捉はれ氣味、十三と相俟つて(ほ六)にトビ出し白の三子を睨み立てる方が面白かつた◇白十六で四角星の骨組だけは出來上つた◇黑十七も好點には違ひないが、矢張り(ほ六)て白の三子に迫り、其の調子で四角星を破壞する方針でありたかつた

ラヂオ　廿九日

大連(JQAK 六五〇KC)　午後の部

〇・〇五　經濟市況、ニュース、レコード
〇・三〇　經濟市況、ニュース
四・一〇　(三回戰ある場合)野球試合實況—中央公園內實業球場より中繼—早稻田對實業擔當アナウンサー美濃谷
六・〇〇　ニュース、職業紹介事項
六・三〇　童話「にこ〳〵經」東京日の丸幼稚園長　北村大榮
七・〇〇　(東京より)連續講談「赤尾の林藏」(終席)神田伯龍
七・五〇　舞臺劇「西山物語」小山內薰作、演出すわらじ劇園(場景)第一幕源太の家、第二幕(一)大堰川のほとり(二)源太の家、第三幕(一)源太の家(二)圍次の家(三)源太の家(配役)渡邊源太(高木清秀)母(石橋奈美子)妹かへ(那智壽美子)圍次の息右內(永井俊)源太の弟惣治(木村勝太郎)西國の使者(橘英二郎)渡邊圍次(山本仁吉)仲人(木下卓也)解說倉橋仙太郎、音調福原鶴芳郎社中、効果大森茂次、指揮井上竹水
九・〇〇　時報、ニュース、氣象通報

奉天(MTBY 八九〇KC)　午後の部

〇・〇五　經濟市況(前場)
〇・三〇　ニュース
一・〇〇　演藝(滿語)
三・三〇　經濟市況(後場)
四・〇〇　官廳其の他公示事項、局よりのお知らせ、ニュース、(滿語)
四、三〇　ニュース番組豫告
四・五〇　ニュース(英語)
五・〇〇　子供の時間、奉天千代田小學校生徒、指揮豐崎雅和、(一)三部合唱「祖國の影」(二)二部合唱「那須與一」六年女子二十名、(三)齊唱「凱旋」(四)齊唱「鈴の音」六年男子十五名
自五・三〇至七・〇〇　關西大角力實況放送(第三日)—藏グラウンド跡相撲場より中繼—
七・〇〇　(東京より)連續講談「赤尾の林藏」(終席)神田伯龍
七・四五　(大阪より)ヴァイオリン・コンチエルト—桃谷演奏所より中繼—ヴァイオリン協奏曲作品七七番、ブラームス作曲、第一樂章アレグロ・ノン・トロッポ、第二樂章アダヂオ、第三樂章アレグロ・ヂオコッソ・マ・ノン・トロッポ・ヴイヴアチエ　ヴアイオリン、コンラード・リプレヒト、管絃樂、大阪放送交響樂團、指揮ヨセフ・ラスカ
八・三〇　(東京より)時報、全國ニュース
八・四五　(新京より)ニュース、

新京(MTCY 五七〇KC)

九・〇〇　謠曲「杜若」シテ白井靖敏　ワキ成日昌德　番組豫告、氣象豫報

午前の部

六・〇〇　(東京より)ラヂオ體操
八・〇五　(東京より)經濟市況
一〇・四〇　(東京より)經濟市況
一一・三〇　ニュース(滿語)
一一・四〇　(東京より)ニュース　經濟市況

午後の部

〇・〇五　經濟市況(奉天より日滿兩語)
〇・三〇　演藝、レコード(滿語)
一・〇〇　演藝(滿語)達香班素秋
二・五〇　(東京より)經濟市況、ニュース
三・二〇　ニュース(日滿兩語)
三・三〇　(奉天より)經濟市況
四・三〇　ニュース(滿語)
四・四〇　ニュース(鮮語)
四・五〇　ニュース(英語)
五・〇〇　(奉天より)子供の時間
五・三〇、七・〇〇　(奉天より)關西相撲協會大角力實況
七・〇〇　(東京より)連續講談「赤尾の林藏」(終席)神田伯龍
七・四五　ヴァイオリンコンチエルト=桃谷演奏所より中繼
九・〇〇　演藝(滿語)ニュース　氣象豫報、プロ豫告(滿語)

京城(JODK 九〇〇KC)　午後の部

〇・〇五　映畫物語「透明人間」南敏夫、管絃團伴奏
二・〇〇　趣味講座「武士文學と戰爭文學」(三)田中初夫
四・〇〇　ニュース、職業紹介事項
四・三〇　選球試合實況「門鐵對府鐵」—京城グラウンドより中繼—
六・〇〇　(大阪より)兒童劇「雨がふる」池田赤穗作會話若草會兒童、唱歌はなびら會兒童
六・二〇　(東京より)コドモの新聞　村岡花子
六・二五　(東京より)基礎佛語講座(二十四)丸山順太郎
七・〇〇　ニュース、天氣豫報
七・三〇　(東京より)講演「良兵と良民」陸軍大將鈴木莊六
八・〇〇　(東京より)連續講談「赤尾の林藏」(終席)神田伯龍
八・四五　(大阪より)ヴァイオリン・コンチエルト—桃谷演奏所より中繼—「ヴァイオリン協奏曲」作品七七番ブラームス作曲　第一樂章アレグロ・ノン・トロッポ、第二樂章アダヂオ、第三樂章アレグロ・ヂオコッソ・マ・ノン・トロッポ・ヴイヴアチエ　ヴアイオリン、コンラード・リプレヒト、管絃樂、大阪放送交響樂團、指揮ヨセフ・ラスカ

果然！解剖の結果　他殺死體と判明

鋭利な刄物で胸を刺さる

鏡ケ池事件　色めく捜査本部

【夕刊所報】暗渠の中に二ケ月餘も埋れてゐた日本人男の死體が豪雨のため押し流され二十七日鏡ケ池に浮き上つた近來の怪事件は他殺か、自殺か、重大な疑問符を解決するため二十八日正午、滿鐵衞生研究所正山勝醫學士は、平川司法主任立會の下に現場において死體の解剖が行はれたがその結果、最初の見込み通り色めき立つた、即ち解剖の結果は左胸部第一肋骨を鋭利な刄物で切斷され、肺臟出血夥しく致命傷で洋服の上着内側には一面血痕様のものが褐色を呈してをり、目下刑事課鑑識係の手で鑑定中であるが肺臟より迸り出たる被害者の血液と見られ、事件はいよいよ重大視されるに至つたので、午後司法主任以下集合、各刑事によつて蒐集された參考資料を中心に捜査方針の大評定が行はれた……博士は變更＝執刀、高井檢察……死體と判明、果然捜査本部は……の一撃と見られてゐる、更に……もおそらく刄物で突かれた……捜査本部を本署に移し、平川……

たものとも判明しないので、二九日早朝を期して暗渠内の捜索を大々的に行はれることゝなつた、大連では初めての此の奇怪な兇行が如何にして演ぜられたか？各種の資料を綜合、これに推理を下すとそこに探偵小說的幾多の

獵奇　が渦巻いてゐる――死體解剖の結果、年齡は三十歲前後死後一ケ月乃至一ケ月半とされ、被害者はどんな階級の男であつたか？

推定されてゐる……未か中旬に行はれてゐるであらう、然るに被害者は木綿の冬シャツ上下を着用し、洋服は裏無しの眞夏用のもので上着とズボンがチグハグで不揃ひでありまたチョッキもなく極めて貧しい服裝である點から見て、ルンペンか店員階級であり從つて加害者もこのレベルに屬するものと推定されてゐる

何處　かで慘殺し眞夜中に死體を運び出し西本願寺前から鏡ケ池に至るまでの十四ケ所のうち何れかのマンホールの蓋を開けそこから暗渠内へ死體を投げ込んだものでそれが圖らずも二十七日午後の大豪雨で暗渠内は急激に增水し次第々々に押し流されて鏡ケ池へポッカリ浮び上つたものである、兇行原因などは全く不明で事件は五里霧中にあるが、大連市内の者とは考へられぬ

點は　近代犯罪上最も狡智に長けたもので加害者は單なるルンペン階級とは見られず、或は土木建築方面の關係者にあらざるかとの嫌疑も掛けられ各方面に亘り大捜査が開始されてゐるが、如何なる人物が捜査線上に現れて來るか、百パーセントの興味を唆つてゐる

今早朝から――暗渠内の大捜索

マンホールを狙つた奸智

大都會の底に秘められてゐた慘殺死體――果して何れのマンホールから暗渠内に投げ込まれたものか？これを確めることは、それだけ犯罪區域を縮小することになるので、捜査本部ではトップリ日も暮れた二十八日午後七時から鏡ケ池より八幡町西本願寺前に

至る　十四ケ所のマンホールに就きいちいち再度の搜査を行つたが目下のところ奇のマンホールより死體が投……

軍出身官吏の減俸反對運動

各方面から成行注目さる

【新京特電二十八日發】滿洲國官吏改正俸給令中に軍出身官吏の多くが慘酷に踏みつけられたことから俄然爆發した軍出身官吏の猛烈な反對運動により二十七日の國務院會議は遂に政府提出の俸給改正案を決議するに

至らず　議論沸騰裡に散會したが、二十八日更に臨時國務院會議を開催協議した、一方軍出身官吏及び在鄕軍人分會兩評議員は密接なる連絡の下に對策を講じ飽くまで所期の目的貫徹を期すべく審議を凝しつゝあるが此の際不穩の擧に出でることは國軍の名譽にも關することであるからこれを避け俸給改正案反對に對してはどこまでも政府

相手に　猛省を促し所謂官吏級の橫暴、軍歷に對しては別途の方法を講じて向上を圖り眞に日系官吏としての面目を保持せしむる方途に出づる模樣である、所謂文官出身官吏が自己の政府たらしめんとして軍出身者をつき落したことは兩者の間に埋められぬ深い溝を作つたものでその

橫暴と　措策とは一般に冷笑を買つてゐる、二十八日午後の臨時國務院會議に於ける右俸給令は再び決定を見ず實施期の七月一日を前にして改正俸給令は空に漂つてゐるの醜狀である更に同日の國務院會議席上に於ては日滿官吏の俸給には

甚しき　懸隔ありよろしく同一俸給とすべしとか僅か五十萬圓餘りの剩餘金捻出のため三千二百人（俸給令改正に關聯……吏）餘りの日滿官吏を不安に……

原案大修正か

【新京特電二十八日發】軍出身官吏の激怒を買つた滿洲國俸給改正は七月一日の實施にも拘らず未決定のメドもつかぬ實情にある結局政府では右原案に多大の修正を加へ決定するもの、如くで二十九日午前中に國務院會議を通過せしめ午後參議府會議に廻附することになろうと見られてゐる、これは措策だとか滿洲國今日あるは日系官吏の犧牲的精神によるものである等の議論が唱へられた

非難される　海事委員會の弱腰

海事審判委員長忌避問題

海事審判に補松パイロットが投じた委員長忌避の一石は海事關係方面に大きな波紋をゑがき成行き注目され委員側では渡邊委員長をはじめ各委員の

間に　對策につき種々協議されてゐるがそれにも增して各方面より論議されてゐるのは如何なる理由で審判を一時中止したか、何故飽くまで續行しなかつたか、被審人のかうした態度に對し堂々反駁し得なかつたか？と云ふ諸點で海事委員會が徒らに刑事訴訟法のみに拘泥してかうした事態を惹起したに就いてむしろ當局側の腰の弱さを論議してゐる、消息通によれば

被審人が假令裁判の資格なしと判するもそれは勝手で例へば思想問題に關する裁判長も勝美事件を裁き得ると云ふので

殊に　委員會の機構上委員長が決定的なる場合はこれを忌避するはむしろ暴論であると稱するものである、只審判が合議制の場合、被審人にとつて甚だしく不利で採決もとかく公正を缺くと見れば、一般よりも合點し得るところでこの點に關しては更に委員會側において適當な考慮が拂はれるものと見られてゐる、いづれにしても事態がここまで進んだ以上、將來の海事審判と切離して委員長忌避問題が論議されるであらう

野球に祟る雨

早大對實業二回戰は　早大リードの儘ドロンゲーム

二十七日の豪雨のため延期した早稻田大學對大連實業團野球第二回戰は、二十八日午後四時二十分より滿俱球場に於いて山下（球審）山口、永澤（壘審）三氏審判、實業先攻で開始、一回表實業松木の三壘打で先取の一點を獲得したが早大裏これまた佐武の三壘打あつて追擊の二點を返し更に二回裏一點を加へ優勢を示せしも開始前よりの驟雨漸く本降りとなり試合續行不可能となつたので早大リードのまゝドロンゲームとなる　時五分

（早大）	（實業）
須武島澤野馬堂部津	原崎尾木木田淺川上
高佐小永長大藤阿島	野岩松松鈴吉渡五井
564978213	679351284

經過

◇一回　實業……振岩崎四球に……松尾三ゴロ……中間三壘打して岩崎先つ還り……木三飛▼早大高須四球に出……く佐武2―0後左越三壘打……高須一壘還り續く小島の……佐武もまた還る永澤三ゴロ……また三ゴロ

◇二回　實業吉田投手左足下……く單打に出て渡邊見逃しの……五味川の三飛で吉田二進……前▼早大夫馬投前藤堂右……遊越單打に出て島津の四球……進續く高須中前單打して……り島津二三進したが降雨の……ドロンゲーム

匪賊五百　平陽鎭に

我軍交戰擊退す

【哈爾濱二十八日發國通】二十七日夜牛錢沿海の西北方平陽鎭に約五百の匪賊突如襲來、田中部隊はこれと交戰の後匪賊を潰走せしめた、この戰鬪により敵匪の死者二十名、日本軍上等兵和田義房戰死重傷四名上等兵伊藤喜一、一等兵……

景品を附けず馬券だけ發賣

大連臨時競馬卅日から

大連競馬俱樂部では嚢に大ガラ、小ガラの發賣を禁止されたゝめ景品つき入場券（一圓）を發行して春季競馬を開いたが

收益は　從來より半減して成績思はしからず、臨時競馬を控へて理事長以下大に關東廳に懇願したが警務局は飽く迄ガラの發賣を許可せず、僅かに景品附入場券の抽籤を二回行ふことを許可（春季競馬は一回）したのみだつたので二十七日夜理事會を開いて協議した結果景品附入場券は印刷費、人件費その他諸雜費の關係より俱樂部として

格別の　收入にならぬことが明かなので寧ろ無きにしかずとの意見多く今回の臨時競馬には何等景品を附けず、唯馬券のみを發賣すべく決定した、なほ苦境に立つ事を覺悟した大連競馬俱樂部の臨時競馬は豫定通り來る三十日より擧行される筈である

河野氏を中心に〝野球を語る會〟

本社主催・昨夜ヤマトホテルで

本社主催の大連實業團對滿洲俱樂部定期野球戰批評のため本社において招聘した前早稻田大學野球部監督河野安通志氏は同定期戰終了後沿線各地を視察中の處二十八日朝再度來連したので本社では同日午後七時よりヤマトホテルに同氏を中心とする「野球を語る會」を開いたが出席者は

日滿新聞吉氏、滿洲俱樂部側田村監督、濱崎主將、山下選手夫妻大連實業團側前田安藤正副監督松木主將、岩瀬選手夫妻、本社側村田社長、細野編輯局長、米野編輯務、中村外交、高橋事業兩部長、五百旗頭、立上記者等二十餘名出席の上開催、席上各出席者より苦心談、珍談その他野球ルールに關する疑義說明等あり午後十時過ぎに散會した、尚同座談會記事は不日本紙五面スポーツ欄に掲載する筈【寫眞は座談會光景】

滿洲體協理事會

滿洲體育協會では二十八日午後四時より滿鐵社員俱樂部樓上において各理事、田村、村田、山岡、……理事、林田主事出席の上開催、昭和九年度事業計……を附議……

無電事件の檢擧

日滿人共謀して計畫

……より無電に依つて錢市場で巨利を占めんとする一味あるを探知した大連警察署司法係では二十七日午後十一時過ぎ豫て捜査中の市内秋月町十三劉明祥（二）の寢込みを襲ひ本署に連行取調べた事が判明したので二十八日午前一時頃櫻井の

寢込み　を鄕方に襲ひ引續き連累者數名を本署に引致し取調べを行つて居るが櫻井は無電受信機を久方町吉川某方に据付けな終り靑島方面との連絡を待つて居る内に檢擧されたものである

詐欺犯人護送

【門司特電二十八日發】詐欺犯人奉天小西關南大十字街、松浦龍吉（二）は門司水上署の甲斐、矢野兩刑事に警戒されうらる丸二等十六號室で護送された

滿鐵社員夫人の萬引

二十八日午後三時三十分ごろ市内西公園町滿鐵消費組合本部二階賣場で四歲位の女兒を連れた人品卑しからぬ婦人が子供服其他雜貨二十餘點（時價約三十圓）を係員の

目を　掠めては萬引してゐるのを監視員が發見、大連警司法係に突き出した、須貝刑事取調べの結果萬引婦人は沼線某地の滿鐵社員某氏の夫人であることが判明、同署では夫を電話で召喚警告し賍品は

全部　辨償させることにして將來を戒め、取敢ず夫人の身柄……

實業　早大　第二回戰

けふ午後四時二十分より　滿俱球場にて

（グラウンド・コンディションのため變更）

勞働移民の新狀態調査に

内務省長谷川課長ら來連

大阪の日滿勞働協會ではさきに滿洲土建協會と提携し石工、製圖、機械、鐵筋工等の優秀熟練工四十七名を滿洲に送つたが、この技術的先驅者の成績は各方面より壯觀されてをり、特に關係當局ではその結果を見て第二、第三の勞働移民に備へる必要もあるため内務省社會局職業課長長谷川透氏は大阪地方職業紹介事務局長遊佐敏彥、大阪市役所社會勞働課酒井利男の兩氏帶同二十八日入港のはるびん丸で第一回勞働移民就業狀態調査に來滿した、船中長谷川氏は語る

さきの勞働者移民の就業狀態を視察し、日本人勞働者が滿洲國の建設に貢獻する餘地ありや否やを研究したいと思ふ、三、四日大連に滯在後新京に赴き約三週間の豫定で視察を了へ北鮮經由歸國の筈である

大連少年團の本部組織變革

本格的訓練へ

大連少年團は現在五百名の團員を擁し各小學校に約五十名宛の隊を作つて訓練にあたつてゐたが、國防第一線にある少年團としてはいさゝか物足りなさを感ぜしめて居た、加ふるに昨秋後見主事の引退後は各隊とも訓練中止の形になり過般の防空演習にも統一ある積極的

參加　を見ぬ程であつたが今回本部の組織大變革を行ひ名實共に國防線上にあるボーイスカウトとして恥ぢざる訓練活動を開始することになつた

組織の變革としては先づ主事を小學校長とし初等教育との密接なる連繫のもとに立たしめる趣旨のもとに柿本南山麓小學校長が任命せられ、その輔佐役として從來見なかつた主事補が置かれ之には大廣場小學校の武訓導が當ることになりなほ本部には

指導訓練の能率を高めるために常任指導員三名が置かれることに決定した、各隊の指導實際に當るのは常任指導員との連絡のもとに各隊に四名以內の指導員があり各々小學校訓導が任命された

かくて二十七日午後三時半から大廣場小學校に於いて編成替後第一回の打合せ

會議　が催され各役員全部の出席を見て今後の活動方針、行事等につき熱心なる討議が行はれた

なほ團員の入團式は每年四月下旬に行はれてゐたのが本年は延々となつて、來る七月一日日曜午前七時より大連神社前において行はれることになり此の入團式を境として本格的訓練を開始することを決議して五時頃散會した

新京　會議所大垣理事　寢臺車中で死亡

酒のため心臟痲痺か

【長崎二十八日發國通】今朝八時二十分下關着下り一〇三號列車の二等寢臺客中の一紳士が下關近くなつても起きて來ぬのでカーテンをめくつて見ると既に死亡してゐるので下關署に屆出で檢視の結果所持品から推して新京會議所理事大垣鐵藏氏（五）と認められ死因は昨夜遲く迄食堂に入り飲酒してゐたといふからその結果心臟痲痺を起したものらしい

バラバラ犯人逮捕さる

僅かの金欲しさの兇行

【東京二十八日發國通】去る十二日瀧谷區居住おでん業森西儀一事丸若儀平（六）と内妻中田ミヨ（五）を何者か慘殺手足頸等を切斷して隅田川に遺棄したことは第二のバラバラ事件として帝都を騷がしたが犯人は同家に同居してゐた小林某と判明二十八日遂に逮捕された小林は六月一日夜被害者丸若夫妻と知合ひ同居するやうになつた後被害者が小金を貯へてゐるらしい素振りから殺人を企み六月七日夜酒を呑ませ老夫婦がいゝ氣持ちで就寢してゐるところを買求めておいた斧で毆り殺し肉切庖丁と大工用の鋸とで五日間かゝつて兩人の死體を切刻み菓子の空罐とバケツに詰込み老夫婦が歸鄕した體に見せかけ十二日明け方知合ひのルンペンに手傳はせて死體を遺棄する筈のところその來方が遲れたゝめに自ら稻垣を雇つて手車で運び隅田川舊竹屋の渡しから水中へ投げ棄てたものである、盜んだものは僅か十八圓でこれだけの目的のために斬くも慘虐な殺人を斷行したことは近來にない犯行として全市を驚かしてゐる

ガスのため救助困難

救を待つ龍鳳丸

既報大連汽船龍鳳丸の坐礁事件につき大連汽船では直に門司帝サルと交涉の結果新捷丸は二十八日午前十一時門司出港二十九日朝現場に到着の筈である、同じく内地よりの……兵田村金雄の諸氏……警丸は救援信號に直に現場に向つたが濃霧のため現場に近よれず辛うじて無電で連絡をとり霧の晴れるのを待つてゐる

尙ほ龍鳳丸の同日午後二時四十五分發無電によれば三番艙内の浸水程度は荷物滿載のため測定し得ず、ペープタンク十一呎、シャフトトンネル內浸水一杯となり排水不可能、また一番艙積荷シフト間にあはず、投荷不可能二番、一番ビルヂ變らぬと

長崎鹿兒島行　大連より

（每十日目出帆）＝九州への最短連絡航路＝

千歲丸

大連發　六月卅日午前十一時
長崎着　七月二日正午（廿番バース出帆）
鹿兒島着　七月三日午前十時

	長崎	鹿兒島
一等	三二圓	三八圓
三等甲		
寢臺室	一七圓	二〇圓
廣間室・ソーファ附	一五圓	一八圓
廣間室	一四圓	一七圓
三等乙	一二圓	一五圓

近海郵船代理店　日本郵船大連出張所　電三七三九・七八四六
丸二商會（電四二六四・五八八八）
ジャパンツーリストビューロー　電四七一三・五五五四

大塚家のおめでた

市內濱速町の大塚靴店主大塚マサ氏の長女貞子孃は今回和田松市氏と結婚式を擧げ廿八日午後六時より濱速町天金にて披露宴を催したが知己關係者多數出席盛會であつた

田島錦治博士

【京都二十八日發國通】立命館大學名譽學長京都帝國大學名譽教授田島錦治博士は二十八日早朝腦溢血で急逝した享年六十八

忠靈塔建設基金（本社寄託）

寄附者芳名（六月二十八日夕迄の分）

▲金一百圓也　大連聖德街齋藤忠之丞
▲金五十圓也　南滿洲興業株式會社
▲金五十圓也　大連信濃町村井材木店村井隆治
▲金十五圓也　大連聖德街福田宗太郎
▲金十圓也　大連汽船黑龍丸日本人一同
▲金十圓也　滿洲建築協會職員一同
▲金八圓五十錢也　大連汽船博進丸日本人乘組一同
▲金五圓也　大連白菊町宮崎健郎
▲金五圓也　大連濱速町杉本藤八
▲金二圓也　撫順松浦繁次
▲金二圓也　大連花園町石村子之吉
▲金一圓也　大連千歲町無名氏
計二百五十八圓五十錢也
累計　一萬七千九百四圓二十四錢也

●訂正　昨日の累計一萬七千五百七十一圓〇四錢は一萬七千六百四十五圓七十四錢の誤りに付訂正す
●備考　大連市聖德街福田宗太郎氏は亡妹ルイさんの忌明に付忠靈塔基金に寄附さる

安樂椅子

近く關東廳及滿鐵附屬地の青年訓練所主事會議が開催されるが、これも流行のラヂオ體操に則つて滿洲青訓體操を編んで提案しようと考へたのが體研の山本主事と三澤君。

◇

さて青訓體操とあるからにはラヂオ體操の伴奏では何うもといふので滿洲青年訓練所の歌をとることゝなつたが、その樂譜がお玉杓子とあつて早速女學校園田教諭の許に馳けつけピアノに合せこれはまた熱心な二時間餘に亘つての大練習。

◇

ところがその曲の折返しの部分で二拍子と四拍子との組合せに微妙な技巧が施されてゐるので、さう簡單には體操のリズムに合ひ兼ねるんだがこの曲、この曲とばかりすつかりお氣に召した山本主事は「素敵、素敵」と未だ出來ぬうちから手を振り足を擧げて體操を見せ「これはどうだ」

◇

傍で口の惡いのが「そりやラヂオ體操そのまゝぢやないか」

チンドン

この間發表になつた「とりこの」大懸賞は果然人氣を呼んで素晴らしい盛況、津々浦々話題の中心になつてゐる。

○

流石に發賣三周年記念奉仕だけに、賞金總額五萬圓當選者三萬七千八百五十名、こんな大懸賞は近頃一寸類がない。

○

この懸賞の魅力の中心は豪勢な特等（三百五十名）賞品だ。曰く銘仙夜具、應接室セット、モーニング地、高級訪問着、ポータブル蓄音機、金側腕時計、何れも一流デパート特製の優秀高級品揃ひ。

○

この大賞品が『とりこの』一本で當るのだからたまらない。夏の需要期を控へて『とりこの』の猛烈な賣行は業界の驚異とされてゐる。

南蠻彩船 (173)

鈴木氏亨作
布施長春畫

浪花へ!浪花へ!(五)

「どうしたものでせう、旦那?」

「困つた。明りの姿を見ながら、行けぬと云ふのは情ない話だ」

二人は茫然としてたゞずんだ。

「何か、うまい考へはないものかな小平次?」

「左様で御座います。わたくしも先刻から、いろ〳〵と考へてゐるのですが、どうも名案が浮ばないので……」

「さうか、この溪川に沿うて、下流へ行つて見たら、なんとかなるだらう」

「さうで御座いますなア——」

亞禮奈を先に、二人は溪川を下つて見た。

しかし、溪川は幾分かづつ、川巾が廣くなるばかりで、丸木橋らしいものも、足場らしいものもなかつた。

「こりや駄目だ。わしの考へ違ひだつた。上流へ行つたら、渡れるところがあるかもしれない」

「おゝ、さうで御座いました。わたくしもとんと氣がつかずにゐました。ハツハツハ……、ものごとゝ云ふものは、間違ふときには大抵こんなもので御座います」

「さうだ。そんなものかもしれない」

二人は、踵を返すと、上流の方へ遡つた。

凸凹の激しい石ころ道——と云つて道があるわけでもない。足の踏み入れるところもない尖つた石の上や、ぞくりと密生してゐる小篠の中や、足の入れるところのない松や楡の生ひ茂つてゐるところを、踏み分け、踏み分け、やつと進むのだつた。

が、依然として、川巾が狹くなるどころか、同じ程度でどこまでもつゞいてゐるのだ。

「とんでもない溪川だ!」

「ほんとに、ひと思ひに飛び越しもしませうか?」

「それが出來れば、さつきからこんなに苦勞をしてはゐない。それに、向ふ岸が、こつちよりも高くなつてゐるではないか」

「左様で御座います。どうやらそのやうに思はれます」

「あゝ、今日と云ふ今日は、何と云ふ惡日だらう!」

亞禮奈は、立ち止つて、不運を託つやうに暗天を睨んだ。

「いつそ、ひと思ひに飛び込んで泳ぐといたしませうか?」

小平次も、いやになつたらしい。亂暴なことを云ひ出した。

「待て、待て!せくことはない。明日にでもなれば、どつかいゝ場所が見つかるかもしれない。それまで野宿をするとしようか?……それとも、裸體になつて飛び込むか?この寒空に、そんなことをしたなら凍え死をするばかりだ」

「成程、それもさうですな」

さう云はれて、小平次は空腹と同時に急に、寒さを感じ出した。

「あッ、明りが!」

「明りがどうしたのだ」

「折角見えてゐた明りが急に見えなくなりました」

「灯が見えない。うむ、成程、それに蛇味線の音も、聞えなくなつた。また目的を失つて了つた」

亞禮奈は、死を宣告された人のやうに、落膽して叫んだ。

「また、困つたことになつた。どうしたものでせう……」

小平次も、死の涯に望んだ人のやうに、絶望の聲を擧げた。

「おゝ、そこにゐられるのは、亞禮奈様では御座いませぬか?」

暗の中から、若い、元氣のある聲が、なつかし相に聞えて來た。

二人の眼は、暗の中で急に動いた。

第三種郵便物認可　昭和九年六月二十九日　夕刊　（金曜日）　第一萬三百五十五號　（一）

滿洲日報
六月二十八日發行
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地　發行所 株式會社滿洲日報社

奉天、北平間直通列車　七月一日から運轉
けふ鐵路總局で發表
通車問題解決

【奉天特電二十八日發】熱河聖戰につぐ皇軍の關内出兵で奉山鐵路と北寧鐵路の連絡杜絶したが昨年五月の塘沽協定、および七月の大連協定により通車連絡を行ふ内約があつた、しかるに支那側は通車は事實上滿洲國承認を意味するとて百方實行の遷延につとめ、爾來一年間いはゆる北支通車問題は日、滿、支間の重要な折衝題目となつてゐたが、南京政府も遂にこれを承認し七月一日より實施することに決定、取扱機關たる東方旅行社の組織、陣容および通車細則が二十八日奉天鐵路總局において發表された、設關問題も既に山海關で事實の海關業務を開始して居り、通郵問題も通車に刺戟されて解決の曙光を見るべく、滿洲國と北支との關係は今次の通車問題を契機として一層密接となるべしと期待されてゐる

通車協定の内容
奉山、北寧兩鐵路間に締結

【新京二十八日發國通】奉天北平間直通旅客列車經營に關し奉山、北寧兩鐵路間に取極められた協定の内容左の如し

一、鐵路（奉山、北寧兩鐵路）は東方旅行社をして直通列車の經營を爲さしむることを承諾す
一、直通列車は當分の間毎日奉天北平發各一個列車を運轉す
一、奉天山海關間、北平山海關間直通列車の運轉は鐵路において代辨する右運轉に要する費用は鐵路の負擔とす
一、直通列車の編成及び所要車は手荷物車二輛、三等車四輛、食堂車一輛、二等寢臺車一輛、一等寢臺車一輛、一等展望車一輛とし四組を以て運用するが、中二組は當分の間一等展望車を連結せず、但し鐵路は必要に應じ直通列車に對し山海關打切で客車の增結を爲す
一、直通列車編成車輛及びこれに必要なる客車備品は社で用意するを原則とするが、但し車輛の完成迄約一ケ月間は鐵路に於て所要車輛の半數を貸與す
一、機關車及乘務員は山海關打切りとす、但し列車給仕は直通乘務とす
一、直通旅客及び手荷物の運賃料金は鐵路所定により社は右の中百分の五を收得しその殘額を鐵路へ交付す、直通乘車券は鐵路各驛で發賣する外乘車券代賣業者をして代賣せしむ
一、鐵路は直通列車により奉天山海關間、北平山海關間各驛相互發着手小荷物の運送營業を爲すことを得、その運賃料金は鐵路の收得とす（註、東方旅行社の手を經ないで鐵路に於て自由に營業を爲し得る意である）
一、車輛使用料金及び手數料帳簿清算に關する事項は別に協定す
一、食堂車營業は社直營とするが社有食堂車完成まで（約一ケ年）は鐵路に於て直通營業を行ふ
一、事故に對する損害賠償はその原因が車輛に基因するもの、外は不可抗力たると否とに拘らず鐵路に於て負擔するものとす、又鐵路が貸與したる車輛に基因する事故に對する損害賠償はその發生地の如何を問はず、鐵路に於て負擔するものとす
一、鐵路及び社間の連絡通信施設は左の通り
（イ）電信は山海關驛に社員を駐在せしめ相互中繼する
（ロ）電話は鐵路社間に所要線を架設する
一、直通列車經營に關し締結せらるべき協定乃至契約は奉天、山海關及び北平、山海關間兩區間に付き同一內容を有せしむるものとす、尚この外は必要に應じ鐵路社間に於いて別に協定す

東方旅行社を創設
通車事務辨理
山海關で乘務員交代

【北平二十八日發國通】奉天、北平間通車方案內容左の如し
一、國際交通の連絡、歐亞旅行便利の見地より彼我双方は第三者たる東方旅行社を合組し、奉天北平間通車事務を辨理する
一、東方旅行社は資本金百萬元彼我半額を負擔す、東方旅行社に總經理並に副經理を置く
一、總經理は中國旅行社副支配人張沐淇（水漢）、副經理は日本人平山貞齊を任命す
一、東方旅行社は本社を山海關に置く、必要の地點に辦事處を置く
一、彼我双方は東方旅行社と同一樣式の契約を締結し、東方旅行社は四列車を準備し毎日兩方面よりの列車を出す
一、通車の範圍は北平より奉天間
一、乘務員は山海關に於て交代す
一、列車には如何なる車徽をも表記せず又何國の國旗をも揭げず
一、民國廿三年七月一日より列車を運行す尚同方案には別に通車細則が附されてゐる

東方旅行社幹部
總經理には張水漢氏　副經理に平山貞齋氏

【新京二十八日發國通】東方旅行社總經理には中國旅行社副總經理張水漢氏、副經理には北寧鐵路局勤務平山貞齋氏が夫々任命された、

通郵問題の解決促進

【北平二十八日發國通】通車に絡つて通郵問題も必然的にその解決が促進されるものと見られてゐるが、通郵問題に關しては既に五月十六日當府における日支事件諸問委員會において原則決定されたり恐らく近く具體案考究に移るものと見られてゐるが、通郵問題は技術的に種々非難の點あり之が實現までには尚相當の日數を要するものと見られてゐる

因に總經理には最初中國旅行社總經理陳光甫氏が擬せられてゐたが陳氏辭退により張氏が任命された次第である

張總經理略歷

【奉天特電二十八日發】東方旅行社總經理に就任した張水漢氏は本年三十八歳で大正十四年藏前工大卒業後歸國、外交部、軍政部を歷任して旅行社代表として過般日本において開催された東亞連絡會議に出席した事があつた、今回東方旅行社の創設と共に總經理に就任したものである

旅行社の任務重大
平山副經理談

【奉天特電二十八日發】東方旅行社の副經理に就任した平山貞齋氏は感想を語る
事變以來三ケ年間直通が中絶して居た滿支間の交通も今次の通車實現によつて再び華やかだつた國際的通路が復活する事は御同慶の至りであります、之に依つて受ける旅客の便益は絶大なものである事は申上げるまでもありません、從つて通車に對する旅行社の任務の大なる事は自ら判るのであります、不肖今回副經理の椅子を汚す事となり獻身的努力をなしたいと思ひます、命のまゝに國際的責任を果すため大いに奮鬪努力する覺悟ですから皆樣の御指導と御援助をお願ひします（寫眞は平山氏）

平山副經理略歷

【奉天特電二十八日發】東方旅行社の副經理に就任した鐵路總局員平山貞齋氏は適任として好評を博して居るが、同氏の略歷は次の如くである
大正十年東京外語支那貿易科卒業後直ちに鐵道省に入り大臣官房外國鐵道調査課を經て昭和二年四月鐵道省在外研究員として支那に出張し昭和七年十月歸朝同八年五月鐵路局創立早々來滿過般の本社滿洲鐵道早廻り競走には參謀としてその手腕を見せ現在に及んで居る

北平武官公表

【北平二十八日發國通】揉みに揉んだ通車問題は遂に解決案に到達七月一日より奉天北平間通車斷行に決定、二十八日午前八時北平武官は左の如く公表した
一、豫て懸案中の通車問題は彼我兩者間に於て愼重研究の結果、東方旅行社に於て相互一箇列車を奉天及び北平より運轉する事に決定し、七月一日より實行の運びとなる
二、通車に關する一切の事務は新に設置せる東方旅行社に於て處理し該旅行社は位置を山海關に置く
三、旅行社に必要なる旅客小荷物の取扱ひ乘車券發賣等に關する詳細は鐵路當局より發表す

直通第一列車

【奉天特電二十八日發】奉天北平間通車は七月一日奉天驛午前十時四十分發列車より實施する旨二十八日午前九時鐵路總局で正式發表した（寫眞は通車第一列車でマークの無いのが特色）

高屋少將赴任

滿洲電信電話會社創設以來監督將校として多大の功績を殘した高屋庸彥少將は今般參謀本部附に榮轉し二十八日出帆の扶桑丸で離滿したが出發前語る
在連中は種々お世話になりました、いよいよ大連を離れて參謀本部に勤務することになりましたが、今度は滿洲には緣故深い板垣少將と同じ仕事に就きます

丁交通相赴營

【營口特電二十八日發】滿洲國交通部大臣丁鑑修氏は廿八日午前十一時五分來營する筈の處都合により二十九日午前十一時五分來營することに變更した

うらる丸船客

【門司特電二十八日發】三十日大連入港豫定のうらる丸船客主なる諸氏
東大教授田中豐、雜誌海外社長神田正雄、屋井乾電池社員正井顯太郎、日本電氣社員野口盛一、三井物産社員藤野眞、滿洲工廠社員水內忠、製麻會社重役井上輝夫、神戸製鋼社員立宗彥、同酒井溫三、三菱社員樋口實、同眞藤百利、銀行員林尾豐治、工兵中尉安成朝雄、滿鐵社員志垣英一、木下豐、水口義雄、上野眞一、松本六郎

人事

▲高屋庸彥氏（參謀本部附陸軍少將）二十八日出帆扶桑丸で離連
▲高木陸郞氏（中日實業公司副總裁）同上
▲廣石郁磨氏（沙河口警察署長）同上
▲鎌田彌助氏（滿鐵囑託）同上
▲田邊敏行氏（元滿鐵理事）同上
▲小澤太兵衛氏（大連區長聯合會長）同上
▲三井清水氏（大連新聞重役）同上
▲安達二十三氏（關東軍線區司令官）二十八日午前七時四十分着列車にて來連
▲白井喜一氏（奉天鐵道事務所長）同上
▲長永義正氏（大連商工會議所書記長）同上歸連
▲中村富士太郎氏（新任ハルビン電業局總監理）同日午前九時發はとにて赴任
▲副島道正氏（日本體協顧問伯爵）二十七日午後四時二十分發列車にて北行
▲安永一氏（日本棋院編輯長）二十八日入港奉天丸で來滿
▲木谷實氏（日本棋院六段）同上
▲吳清源氏（同五段）同上

蛇角

◇滿支國交の輸血成功、曰く「通車問題の解決」
◇一たび通つた大動脈よ、永久に脈を打て。
◇斯くて名醫の妙腕、東亞の健康を保障す、多謝々々。
◇日滿間モシ〜成功、話通ずれば意も亦通ず、結構々々。
◇日滿支親善の魁に、碁の天才と鬼才がやつて來た。
◇鏡ケ池の怪死體、モヒ密造火事、龍鳳丸の坐洲、無電事件等々。
杜叩けばバッと飛散る羽蟻哉。

大藏省事件三要項を文書にて法相に提出
平田檢事が作成を急ぐ

【東京特電二十八日發】大藏省事件について極めて愼重の態度を持する司法部は小山法相の所謂中間報告に就いて齋藤首相に對し
一、大藏省事件並にこれと不離の關係にある某事件の內容
一、大藏省事件に連坐した被告が豫審に於いて有罪の決定を與へらるゝ確信を有する資料
一、今後に於ける事件進展の見透し
の三要項を提示し又高橋藏相に對しては大藏省疑獄事件の全貌を報告する方針を以て只管取調べを進行しつゝあるので、檢察當局の取調べも順調に進み大體報告を行ふ材料を提示し得る運びになつたので林檢事總長は法相に對して右の趣を具申した、仍つて法相は右報告三項目に亘る證據關係を整備し文書によつて提出することを命じたので平田檢事が專ら作成を急いでゐる

中間報告來月初旬

【東京特電二十八日發】政局に重大衝擊を與ふべき疑獄事件の法相報告書は別項の如く平田檢事の手許で鋭意作成中であるが今日まで起訴された關係被告は總て十四名で其の一件記錄は無慮數千枚に上る尨大なものであるため完成までには相當の日子を要するので法相が閣議に報告するのは來月初旬に持ち越される模樣である、なほ檢察當局は贈賄者全部の訴追を完了した上で總括的報告を行ふ筈であつたが、大藏省事件は贈賄者五名の訴追によつて總て明確となり、殘された四名は今後進展する事件と密接な關係あり同事件關係者の起訴處分の時期まで訴追を留保することになつた、從つて檢察當局は今後擴大すべき事件に對する適確の證據を摑んで居るので法相はこの點に對する確信をも併せて明示すると

奉天—北平間通車　交涉成立するまで
（上）—大連協定で原則諒解—

北支通車問題もつひに解決して七月一日から奉天、北平間に直通列車が出る、元來奉天北平間の鐵道は國際交通の幹線だから直通列車が通るのは當り前の話で、事めづらしくもない話だが、この一年間あれほどまで揉みに揉んだのは、それだけの深い理由もあり、從つて今日解決したことはそれだけの大きな値打ちもあるといふものである。

◇

北寧鐵路は明治十一年唐山炭坑の運炭線として敷設された唐胥鐵道の延長で滿洲最古の歷史を有し、英國の資本が少なからぬ部分を占めてゐた、明治四十年奉天まで連絡して京奉鐵路と稱し、民國に入つて平奉鐵路から更に北寧鐵路と改稱されたが、昨春の熱河工作で我軍が山海關まで進出するに及び滿洲側は奉天より山海關までを奉山鐵路と稱し、殘つた山海關、北平間を支那側は依然として北寧鐵路と稱してゐる、卽ち今度の通車は滿洲國側の奉山鐵路と支那側の北寧鐵路との直通連絡だ。

◇

熱河作戰の末期、我軍は張學良が依然北平に蟠居して滿洲を脅かすので遂に關內に進攻したが、昨年五月三十一日の塘沽協定で非武裝地帶が設けられ、山海關、唐山間も奉山鐵路局の手で運轉されてゐたが、七月四日の大連協定により奉山鐵路は原則として山海關以東に撤退し、奉山北寧兩鐵道は平等の立場で北平、奉天間に直通車を運轉するといふ諒解が成立した、越えて八月八日には奉天に北寧側委員、殷同、陳濟甫らが來つて專門會議を開き山海關驛を共同使用することに話合ひが出來、八月十三日には引渡しがすんで北寧線は山海關まで回復した。

◇

ついで日本は灤東および灤西の非武裝地帶の我軍を續々撤退し、さらにさきの義勇軍たる李際春の方振武、吉鴻昌等の反將聯合軍の武裝解除を行つて他意なきを示し部隊を解散せしめて部下五千名を于學忠軍に編入するなど、着々として塘沽協定の精神を實行して行くが、支那側は何時かな通車を實施する模樣がない、十月二十一日には北寧鐵路局長が更迭し、殷同氏が新に就任したので急速に展開するものと見られた、事實、殷同氏は通車案を提げて十一月十日天津出發、南京に赴いたが、その際「通車は明年一月元旦より實施する見込み」と語つた事が支那の上下を刺戟し、孫科一派の反對に遭ひ、中央政務會議で握りつぶされて同月二十一日には空しく歸津する有樣で、甚だ賴りない狀態となつた。

◇

何故こんな當然の事に支那側が反對を續けたか、……「通車を實行すると滿洲國を事實上承認したと同じ結果になる」たゞそれだけだ、卽ち支那側の言ひ分によれば滿洲國は僞國であり、奉山鐵路は僞路だ、北寧鐵路は依然として北平、奉天間の鐵道で、奉山鐵路などといふものはあり得ない、故に奉山鐵路なる名稱とマークを持つた列車が關內に入ること自體が我慢出來ないといふのだ、といつて塘沽協定や大連協定の手前もあるので、北寧鐵路、南京政府鐵道部、中央政務委員の三者がお互に責任のなすり合ひをしながら、一日でも引延ばせるだけ引き延ばさうと、あれやこれやと言ひ逃れをしてゐたのである。

◇

通車問題と同樣の性質で、これと附隨して論議されたものに通郵と設關の二問題がある、通郵とは滿洲國と支那との郵便往復の問題であり、設關とは長城各口に支那側が稅關を設けて滿洲國との輸出入貿易に課稅することを意味する、もつとも後者は支那內政に屬することだから日滿兩國の關知するところではないが、通郵に至つては、郵便往來は萬國の常道であるに拘らず、支那側のごとく滿洲國への郵便は取扱はず、滿洲國よりの郵便は罰金を課するが如きは明白に不合理なので、しばしば警告を發するところがあつた、しかし支那側として見れば、通車も、通郵も設關も悉く長城線を國境と前提しての問題で、國境を認むる以上は關外は滿洲國たることを承認するものだとなし反對したわけである。

◇

豫期された今年一月になつたが解決を見ず、そのうちに張學良が外遊から歸つたので彼の北歸說も出て一寸ざわめいたが關東軍の反對聲明で實現せず、黃郛が依然として北支政權の主宰たることを續けた、他方廣田外交は日蘇および日米の空氣を著るしく緩和することに成功したので日本と兩國間に何か摩擦が起つて北支問題も有耶無耶となるべしと期待してゐた支那側も失望の氣味となり、殊に熱河作戰における日本軍の威力も漸く身に應へてゐるので、塘沽協定一周年を控へて、今年四月ごろから通車問題に關する支那側の態度は漸く軟化となつて來た

七寶の柱（41）
小島政二郎
岩田專太郎畫

藝術家か俗人か（二）

さうした或日、
博多小唄を作るべく
詩王狩野淼一氏來る
と、新聞の社會面に、寫眞入りでデカデカと出てゐた。
市から依囑した關係上、第一夜は市長主催の歡迎宴が盛大に催され、引き續いて每夜のやうに、いろんな宴會が詩人を中心に開かれた。
お梅は第一夜の座敷に出てゐた。
「お月さまがちよつと出て、あら、ごつこいしよ、と云ふのでない昔からある博多節を一つ聞かしてくれませんか」
挨拶やら何やらが終つた頃、狩野が長髮を掻き上げながら、傍の市長に云つてゐるのをお梅は聞いた。
「先生」
主客の彼のところへ、方々から盃が差された。その一つへ、お梅が德利を持つた手を伸ばすのを受けながら
「君は何てえの?」
と、狩野の目がお梅の顏に注がれてゐた。
「君は土地の人ぢやないだらう?」
チビッと盃に一口附けたまま、下へ置きながら彼が云つた。
「先生は流石にお目が高い」
お梅より先に、傍にゐた市會議員の一人が合槌を打つた。
「これは京都美人です」
「成程、京都訛と云ふか、京都のアクセントと云ふか、そんなものが感じられると思つた」
盃を持つにも、胸のポケットからハンケチを取り出すにも、一々作法のあるらしいこの詩人は、喋るにもどこかに氣取りが感じられた。
（生好かない奴）
お梅は腹の中で呟いてゐた。
「しかし、化粧は京風ぢやありませんね」
市會議員へとも附かず、お梅へとも附かず、狩野は云つた。
「その點は江戸前ですな」
「さう」
「一年位東京にゐたこともあるんださうです。さうだらう?」
「……」
お梅は目で笑つて見せた。
「ホウ。東京はどこにゐたの?」
「目白、つて云ふんですか」
「先生、此奴、郊外に好きな男と世帶を持つてゐたんださうです」
「聞けば、面白いローマンスがありさうですな」
「ありさうどころか、大有りです。おい、お梅、そのうち一晩飲み明かして、先生に聞いて戴いて何か書いて戴くんだな」
「……」
仕方なしに、お梅はもう一度笑つた。
すると、土地の大姐さん株の一人が、
「××さん」
と、狩野には分らぬ姓で市會議員を呼んで
「さうお梅ちやんばかり贔屓になさらずに、私のローマンスも書いて下さるやうに先生にお願ひして下さいましよ」
と、賑かに狩野の前へ坐つた。
市會議員が
「先生、これはおつると云ひまして、この土地第一流の名妓でして、……唄なら何でも來い、踊は名取り、殊に、古調博多節、黑田節を唄はせたら、多々良濱の波も聞き惚れると云ふ博多の名物です」
「まあ〜、仰山な口上ですこと。何やら蒙古家の主見たい……」
「ホホホ」
お梅は、いゝ加減にして、目立たぬやうに狩野の前の座を外した

鏡ケ池にポッカリ 死後二月の死體
暗渠内に埋もれ豪雨で流出 目下手掛り全くなし

他殺か自殺か

慘殺したうへマンホールから投げ込まれたものか？暗渠内（下水溝）で自殺を遂げたものか？推定二ケ月餘も暗渠内に埋もれ、左半身は殆ど腐爛して白骨と化し右半身はズブ／＼に腐爛した見るもむごたらしい日本人男の死體が二十七日午後の大豪雨で押し流され、市内鏡ケ池南山麓前の鏡ケ池にポッカリと浮き上つたといふ大都會の底に秘められてゐた奇怪事が明るみにさらけ出された、所轄大連署司法係では平川司法主任、山口檢證官、庄司刑事部長以下現場に急行、高井檢察官立會、香取警察醫の手で怪死體を中心に詳細な檢證が行はれ、獵奇に包まれた怪事件の解決に努めてゐるが、目下のところ搜査線上に手掛りとなるものは一點も現はれず、大連醫院今井博士執刀の下に怪死體を解剖に附すと同時に鏡ケ池から八幡町西本願寺前に至る暗渠内の大搜索が開始されてゐる—

他殺說有力 マンホールに投込んだ！

怪死體が鏡ケ池に浮き上つたのは二十七日午後四時頃で折柄の大豪雨のため鏡ケ池西方に當り市中に通ずる水道ハケ口よりズル／＼と流れ出て、死體は池を半周し反對側の岸に浮き上つた、その直後雨も止んで池の附近で遊んでゐた子供達は死體が水道溝より流れ出たのを目撃してゐたが、殆ど全身水につかつてゐた爲め死體とは氣付かず二十八日朝になり初めて人間の死體であることを發見、大連署に屆出たものである

香取警察醫の手で檢證の結果、左半身は水につかつてゐたものか殆んど腐爛して白骨と化し右半身はズブ／＼に腐爛してゐる、兩手首は失はれ兩足も原形を止めぬまで腐敗してゐるが服裝によつて

日本人男 である事は間違ひない、洋服の上着は紺サージの高級地でズボンは鼠色無地それにメリヤスシャツの上下を着、縞のワイシャツを着てゐる所持品は一點もなく、身元は一切不明であるが洋服の内ポケットに「木村組高等洋服店」とあり、更にワイシャツに「東京製」とローマ字で織り込んであるのみて搜査の手掛りとなるものは一切判明しないが死後二ケ月餘を經過してゐるものと推定されてゐる、この

怪死體が 鏡ケ池に沈んでゐたものでないことは前記の諸點によつて明瞭であるが、更らに重りも附けてない死體が二ケ月餘も浮き上らず池底に沈んでゐるやうな事は絶對になく、またウヂの拔け殼が洋服に無數に附着してゐる點は水にあつたものでないことを證明してゐるこれ等諸點を綜合し怪死體は前記の如く二十七日午後の大降雨のため暗渠内にあつたものが押し流されて來たものか或は他所より運んで池中に投じたものか

この二點 のうち何れかに歸すべき問題であると司法當局の意見一致を見た　然しながらかゝる腐爛死體を他所から運ぶことは不可能で、結局マンホールから投じた死體が豪雨のため暗渠内を押し流され鏡ケ池に落ち込んだと見るのが一番妥當とされ果然他殺說有力となり搜査の主力が注がれるに至つた、なほ死體は肋膜を病んでゐた事も判明した

暗渠の通路 柳町停留所から分れ 西本願寺→鏡ケ池へ

怪死體が浮び上つた鏡ケ池は西本願寺前を起點とし大連神社前、ロータリクラブ前、神明高女前、柳町といふ經路で下水溝が築かれ柳町電車停留所前のマンホールから暗渠が二道に分れ、一つは鏡ケ池一つは寺兒溝海岸に流れるやうになつてゐるが、鏡ケ池に通ずる暗渠は縱横共直徑五尺といふ全市で一番大きい暗渠であり、殊に西本願寺方面とは直通になつてゐるので、死體が流れるとしたならば鏡ケ池に流れ込むといふ事實が實地檢證の結果判明した　更らに西本願寺から鏡ケ池に至る間にマンホールが十四ケ所設置されてあり、もし他殺とすれば十四ケ所のうち何れかのマンホールより死體を投げ込み、半身下水にひたつてゐたものか豪雨の爲め押し流されたものが推定され、一方自殺とすればマンホールより暗渠へ下りて自殺を遂げたものと見られてゐる

他殺か？自殺か？この重大分岐點は今井博士の解剖の結果判明するであらうが、死體の頭部に深く刻まれた傷口が目下のところ最も他殺說を有力にしてをり、搜査當局では事件の端緒を得る爲め十四ケ所のマンホールを岩本土木課員立會の下に開扉して綿密な搜査を行ふ一方家出人、行方不明の者につき内偵の步を進めてゐる

死體が浮び上つた鏡ケ池
點線は死體の出た暗渠、左端は死體、下はマンホールの檢證

新京郊外にも 邦人殺慘死體

【新京特電二十八日發】二十七日午後一時頃新京東方一里の王家河堡に於いて黑の背廣に編上げの黑靴を穿いた廿七歳位の一見日本人風の死體を發見した、同地滿人警察官より領事館にその旨報告があつたので二十八日警官が同地に檢視に向つたが、小匪賊に慘殺されたものではないかと見られてゐる

ライター沈め 天津丸入港

大汽天津大連航路定期船天津丸は天津より鐵製ライター一（九〇噸）を曳航中昨夜の强風雨に航行困難となり、沙壘島沖六哩の海上に同ライターを放棄沈沒せしめて二十八日早朝大連に入港したが人命には異狀なかつた

河野安通志氏

本社に於いて招聘したもと早大野球部總監督河野安通志氏は實滿後終了後沿線各地を訪問して居たが二十八日午前七時四十分着列車で歸連來る三十日出帆のはるびん丸で歸京の筈

拳銃を擬して 水兵を拉致せんとす 上海、英人巡査の暴擧

【上海二十八日發國通】二十八日午後十時共同租界乍浦路を我が陸戰隊の水兵二名が通行中路次より飛出した支那人の女客引が執拗に右水兵を引止めんとしたので水兵は手强くこれを引拂つたところ、附近立番中の英人巡査部長ベルメリー・ホブソン及び支那巡捕二名は何を思ひ違へてか不法にも拳銃を擬して水兵に迫り工部局に引致せんとしたので、これを目撃せる邦人はその中に入ると共に激昂せる一人は右巡査部長を毆りつけ、これを見た群衆は附近に蝟集して事件は重大化せんとした、此の時急報に依り我が海軍巡邏隊は現場に到着、一應巡査部長を派出所に同行、嚴重取調を行つた上陸戰隊本隊に送致した、我が陸戰隊當局は斷乎たる態度を以て工部局に對應するため目下嚴重取調べを行つてゐる

滿鐵籠拔犯人 けふ門司出發

【門司特電二十八日發】滿鐵籠拔犯人井出田は二晩門司署の地下留置場に投込まれゐたが、愈々引出されて小川刑事部長、岩田刑事に護衞され出帆間際にうらる丸に移され、三等室の片隅に嚴重監視されて大連に送られた

大汽の龍鳳丸が 多島海で坐礁
ガスに惱み初の犧牲

ガス・シーズン白鷺の跳梁はいよ／＼深刻化し、航海業者にまたしても不安な航海を續けしめてゐるが、二十八日午前零時三十六分、朝鮮西南多島海の孟骨水道、東八哩觀梅島附近において去る二十二日大阪を出帆神戸門司を經由大連へ向つて航行中であつた大汽所有船龍鳳丸（船長岡村光太郎氏三三九一噸）が同樣ガスのトリックに引かゝり觀梅島南の兄弟島へ船首をのしあげこのシーズン關東州置籍船最初の犧牲船となつた

積荷は阪神及門司積材木外五百二十噸、セメント千二百六十噸、箱物八百二十噸、雜貨六百六十噸乘組員は岡村船長以下高級船員九名、普通船員二十七名、いづれも日本人であるが、幸ひ本船と島との交通可能により兄弟島に避難人命に異狀ないと

船體沈沒か 僚船現場に急行 乘組員は無事に避難

二十八日午前零時三十六分、孟骨水道兄弟島に坐礁した龍鳳丸より大汽本社に刻々同船の遭難狀況を報告してゐるが、兄弟島に乘りあげた同船はその後ガスの晴れる見込み全くなく、中央、後部船底に龜裂を生じ浸水多大、自力離礁は全く不可能である、同時に午前六時頃の入報では右舷サイド赤腹の箇所に多くのしはを生じ

船體切斷 のおそれあり、一同警戒中であるが乘組員は一先づ兄弟島に避難した、ボートの作業も困難でおまけに潮流早く、或は沈沒の運命を逃るのではないかとみられ大汽本社は憂色に閉ざされてゐる　同船の遭難と共に大連より内地に向つて航行中の大汽河北丸、並びに内地より大連に向け航行中であつた西豐丸はともに僚船の遭難救助電に接すると共に、濃霧と危險に曝されながら

遭難現場 に急行中で午前七時頃西豐丸は東南二哩附近の地點まで漕ぎつけたが　一方大汽本社では直に帝サルと交渉の上サルベージ船祐捷丸を出動せしむる事となつたが、サルベージ船祐捷丸は廿八日午前十時門司出帆一路現地に向け急行した

午後一時入報 其後船のコンディションが好轉午前八時干潮時一度島に上つた乘組員は再び本船に戻り船の表の荷物を目下中央船艙に移しつゝあると

龍鳳丸船歷 遭難船、龍鳳丸は千九百十七年八月大阪鐵工所の建造になるもので例の元滿鐵總裁山本条太郎氏當時大汽が購入し一時世間から注目された船、總噸數三一九一噸一八、重量噸數五〇二九噸、船長は大連市淺間町十七岡村光太郎氏、機關長は岡本實氏、乘組員合計三十六名、日支船員乘替問題の際大汽側から提供した船である關係でいづれも日本人、同船に關しては東京海上に二十六萬圓の保險に附してある

怪火の首魁渡邊 島根病院で發見 意外！弟も大火傷

暗の町をついて沙河口署必死の搜索にその姿をくらましてゐた泰山街モヒ密造の首魁カフエー養老主人渡邊嘉兵衞は、二十八日朝七時頃になり漸く連鎖街島根病院に入院中なること判明したが、意外にも渡邊の弟同姓宅衞門（三）も大火傷を負ひ同じく入院中であることが判り、刑事一行は直に島根病院に兩名の臨床訊問を行つてゐるが首魁渡邊嘉兵衞は口もきけぬ程の火傷をうけてをり物もいへぬ有樣で取調の進展をにぶらしてゐる　これより先沙河口署搜査の手は更に一段とのび原籍秋田縣平鹿郡增田村六五、連鎖街島屋ビル居住無職伊勢竹治（五六）を二十七日深更に逮捕嚴重なる取調べが續けられてゐる、而して事件は伊勢竹治、渡邊宅衞門の兩名を加へて一段と深まり更に市内某々一流カフエー主人も密造事件の資本主として關係あるに非ずやとし司法係は更に此の方面にも追及の手をのばして居り或は意外なる方面に飛火するのではないかと見られてゐる

木村毅氏・講演會
"日本を語る"文明批評 あす四時半、協和會館にて

滿鐵地方課が招聘した木村毅氏の講演會は地方課主催本社後援の下に二十九日午後四時半より協和會館において行はれるが木村氏は我國文明批評家として該博な知識と妙なる筆致は既に讀書人に知られてゐるところである、當日の講演は「祖國日本を語る」と題して從來の常識的な觀點から脫してデパートの景氣、賣れる小說、現代婦人の服裝等を通して氏獨特の文化批評を行ふもので講演と共にニュース映畫を配して映寫する筈である、入場は無料であるが但し場内の靜肅を保つため十五歳以下の小學兒童は入場を謝絕する

海事審判の植松氏 委員長を忌避
"專門家に非ず"が理由

去る四月十六日定期船うすりい丸をシフトせんとして第二埠頭設置の起重機二臺を損傷せし海難事故に對しては、當時のパイロット植松虎一郎氏を被審人として二十八日午前九時より審判室において渡邊委員長、藤城、江原兩委員、木村理事干與のもとに審判が行はれた、しかるに理事の審判事由の申立てにつぎ植松氏は開廷劈頭より異議ありと絕叫

被審人は被審人に與へられた唯一の權利である刑事訴訟法二十五條により渡邊委員長並びに藤城委員による審判に對してはこれを忌避する

と俄然廷内に問題を提供、關東州海事審判史上稀有の事件を捲き起した

その理由とするところは渡邊委員長は造船技術者であり藤城委員は機關技術者である、僅かに江原委員が船の操舵を知つてゐるのみであるが、これでは果して公正妥當な裁決を望み得ないといふのであつて、これが爲め場内は騷然としたが被審人植松氏の述べんとする如く果して委員長等忌避の理由が立つや否やを更に裁判する必要に迫られ取敢ず一應閉廷する事となつた、しかし問題は後日に殘されたわけで海事關係者間では如何に進展するか興味をもつてみられてゐる

木村理事語る

委員長の忌避問題は各方面より種々批判されてゐるが當の木村理事は語る

「理事としては忌避し申立事由に對してはかれこれ云ふ限りでない、一言にして云へば刑事訴訟法で準用する海事審判を委員會制度でやらうとするところに無理がある、結局制度が惡いと見るより仕方ない、今後の處置としては被告人の申立て理由が立たぬかを見極めた上、その結果却下するか又は陣容を變へるかが決まるわけだ、今までさうした氣運があつた事は見逃せまい」

官吏減俸案に 軍人出身の反對 反對決議文提出の筈

【新京特電二十八日發】來る八月一日より實施される滿洲國政府官吏の減俸案は二十七日開催の國務院會議において原案の通過を見たが、同改正給與令は所謂官吏出身に厚く軍人出身を度外視した冷遇の事實が明かにされたので、軍出身の官吏は事の意外に驚き根本的改正を要望し、一致團結して二十六、七日の兩日に亙り市内某所に集合對策を協議したが、遂に全滿在籍軍人奮起となり所謂官吏の猛省を促す決議をなすと共に、改正令反對の決議文を政府に提出する筈である

吳清源君 木谷氏と來連

ぴしり！と「天元」に打つた問題の一石、俄然棋道の傳統を破る奇手として沈滯した棋界に波紋を卷き起した黑先番必勝の天才吳清源五段若手に似ずその駿實な棋を稱讚される木谷實六段安永一氏に率ゐられ棋による日滿支親善使節として五月十七日東京を振出しに上海靑島で約一ケ月滯在各地で手合をやりながら二十八日入港奉天丸で來滿した、船中ロイド眼鏡が馬鹿に大きく見える、ほつそりとして何となく感じの鋭さうな吳清源君に質問の矢を向けると細長い指を揉みながら

九歳から棋を始め日本へは十五の時から行きました、天元に打つといつても勿論、前後のつり合ひを考へて高目或は天元に近いところへも打ちます、直感ですよ、今迄苦心したのは矢張り本因坊名人との對局です

けふ埠頭で 交通量調査

滿洲景氣のバロメーターとも言ふべき大連埠頭の交通量は最近加速度的に激增し從來大規模を誇つた埠頭も今では不自由を感じる狀態に、關係方面では東洋第一港を目指してこれが大改造を計畫中であるが、その基本工作として先づ埠頭の交通量を調査することになり埠頭事務所では各係より約六十名を動員し二十八日より三日間、灣橋、手荷物扱所、埠頭東西兩門、船客待合所、人力車溜、自家用自動車溜、用度事務所、埠頭事務所電車停留場等の各所に數名づゝ配備して去來する人の波、車馬の群を一つ一つ克明に記錄してゐる、（二十八日は午後三時まで）

嶺前教會傳道

曩に西廣場基督教會から分離獨立した嶺前日本基督教會では今回招聘した細川牧師の就任式を記念し、偶々來連中の名古屋教會牧師吉川逸之助及奉天教會牧師林三喜雄の兩氏を聘し左記の日割で每夜八時から特別傳道講演會を催す由、一般の來聽を歡迎すると

▲六月二十九日「人生の基準と其永久性」吉川牧師▲同三十日「宗教の根本問題」細川牧師「罪惡とは何ぞや」林牧師▲七月一日「信仰生活の特色」細川牧師「十字架の救」林牧師

天気予報

二十九日 南の風曇驟雨模樣

滿潮（午前 一時四〇分 / 午後 一時五〇分）
干潮（午前 四時四五分 / 午後 六時一〇分）

各地溫度（二十八日午前十一時）

地名	溫度	地名	溫度
大連	二七	奉天	二四
旅順	二五	新京	二八
營口	二六	新義州	二三
哈爾濱	二八	承德	未着
滿洲里	未着		

今日の小洋相場（十一時半） 金百圓につき百二十圓六十五錢

父宮田虎男儀豫而病氣の處藥石効無く今廿八日午前八時五十五分遂に永眠致候に付此段謹告仕候
追而葬儀は途中行列を廢し明廿九日午後四時春日町大蓮寺に於いて執行可仕候尚乍勝手供花放鳥の儀は固く御辭退申上候
六月廿八日
大連市仲町一五七ノ八
男 宮田東朔
親戚總代 澤木誠
友人總代 越智末一郎

新講談 丹下左膳 (148)

林不忘作　小田富彌畫

艶虜人（三）

やつとのことで一風の左手に、巻紙を握らせた對馬守は、その、木の根のやうな右手へ、墨をたつぷり含ませた筆を持たせると。

細かく顫へる手で、宗匠の筆が左のやうな文字を、認めはじめた。

燭臺を手許に引き寄せて、對馬守は横合ひから、異様に燃える眼でその筆先を凝視める。壺の眞偽を判別する鍵が、今こゝで明らかにされるのですから、對馬守、思はず眞劍になつた。

大きく踊るやうな、讀み難い文字です。

「僞物いかに現るゝとも、急所を極むれば、鑑別のこと甚だ容易なり。御當家に傳はるこけ猿の壺には……」

一風宗匠の筆が、そこまで動いた途端！

多勢の慌たゞしい足音が、殿様を探すやうに長廊下を近づいて來て、

「殿！こちらで御座りますか」

肝心のところへ心ない邪魔が……對馬守は聲を荒らげて、障子その廊下へ、

「治太夫か。何ぢや、騒々しい！いま宗匠と重要な筆談を交してをる。退がつて居れッ」

治太夫と呼ばれた侍の聲で、

「いえ、殿。至急お耳に入れねばならぬことが――」

「エ、イッ、下がれと申すに。そつちよりこつちが大切ぢやワ――宗匠、その先は何うした」

と對馬守、必死に一風に書きつゞけるやうに促しますが、老宗匠の筆は、そこでハタと止まつてしまつて、キヨトンとした顔を上げてゐる。

氣が付いた對馬守、

「オ、さうぢやつたナ。如何に大聲を出しても、言葉は通ぜぬのぢやつたな。エイッ、世話の燒ける老人ぢや」

「殿、殿！火急の儀に御座ります れば……殿、殿ッ！」

「五月蠅いッ！このはうがよつぽど火急ぢやッ」

と癇癪を起した對馬守、いきなり宗匠の手から筆を引つ奪つて、ドブリと墨をつけるが早いか、膝先の疊の上へ、手習ひのやうな大きな文字を書いた。

「宗匠、それから何うした。こけ猿の壺には、どういふ目印があるといふのだ」

かう滅茶苦茶に書き流して、ポンと筆を投げ捨てた。

一風宗匠は、すこしも動じません。それどころか、袋のやうな口で小さな欠伸をしたかと思ふと、面倒臭さうに、手を振つた。もう止めた、今日はもう飽きたから許して呉れ、また今度、氣分の好い時に……さう言つてゐるのだ。

焦ら立ち切つた對馬守は、聲の通じないのも忘れて、宗匠の耳へ嚙みつくやうに、

「イヤ、わしが惡かつた。疊へ字など書いて、宗匠を驚かしたのは何とも早や申譯ない」

一生懸命の對馬守は、宗匠の前に兩手を突いて、つゞけざまに頭を下げながら、

「サ、こんなに謝るから、機嫌を直して先をつゞけて呉れぬか。一寸でよいから、その眞のこけ猿の目印といふのは……」

一風宗匠は、面白い芝居でも見るやうに、相變らず赤ん坊のやうな笑顔で、欠伸の連發――もう嫌だ、今日は氣が向かない、わしはもう寢るのぢやから、早くあつちへ行つて呉れ……さう言つてゐるやうだ。

「ナア、宗匠、後生ぢやから、お願ひぢやから――」

人に頭を下げられつゞけて、生まれてからこの自分の頭を下げたことのない對馬守、こゝを先途と平蜘蛛のやうにペコペコお辭儀をしてゐる。

大衆に迫る實在性　新興の消防手

映樂館上映々畫紹介

◇◆さきに「警察官」を發表、好評を博した新興キネマが、次いでその筋の共力のもとに「消防手」の殉職美談を主題として第二次國策映畫として發表したのが此映畫である、原作は「警察官」と同じく竹田敏彦で、畑本秋一の脚色により東坊城監督が監督した島耕二入社第一回作品、月田一郎、見明凡太郎、中野かほる、森静子等新興のビッグ・スターを並べてゐる

◇◆村の若い消防組員和泉（島）は父が小學校の火災の際失明したことに發憤して親友小宮（月田）と上京警視廳の特設消防隊に入隊する、和泉の妹お鹿（森）を欺いたブルジョア松本の邸宅が燒けた時も二人は私を捨てゝ公務を全うする、銀座の百貨店の大火で和泉は前線の兵士のやうに活躍し遂に職務に倒れる、この間に下宿の娘英美子（中野）其他がからんで色彩づける――

◇◆この物語りはメロドラマのうちに、警察官より以上世間から理解されてない消防手そのものゝ職場なり立場を漠然としかも大衆に正しく再認識させようといふ解説的なものを多分に含んでゐるが、メロドラマチックな事件と記錄映畫的な性質の適當な配置――これは東坊城監督には少し重荷であつたらしい、大體東坊城監督は機械或は人間をつかまへて鋭角的な迫力を描き出すことは不得手である、この映畫に於ても原作が持つサスペンスなり、スリルなりを力強く描くことに努めず、極く平凡に扱つてゐる「警察官」の内田吐夢監督との腕の相違がはつきり出てゐる

◇◆映畫を部分的に見て、銀座百貨店の大火は却々大仕掛けで近代消防術を目のあたり見せてくれる、赤ん坊の泣き聲を聞いて身を捨てゝ救助に向ふ場面の如き消防手の重き使命をはつきり知ると同時に、その精神的なものに知らず識らず頭を下げさせられる、島耕二、月田一郎の共演はいゝキャストだつた、殊に島は熱演といつてよからう

◇◆とにかくこの映畫の持つ強味は火災――消防といふ實在性だ この實在性がものを云つて相當評判に上ることであらう。―Ｓ―（映樂館上映）

滿洲國映畫會社　近く哈市に設立

將來の配給製作に關して　山崎新興支店長折衝中

滿洲國民政部では豫てから半官半民的唯一つの會社にのみ滿洲國映畫製作會社設立を認むべく有力なる同國人を主體とする日滿合同會社の成立を希望してゐたが今度愈々ハルビン市に同市々長、商議會頭、北鐵督辦等有力者を網羅する發起人による映畫會社設立認可さ成つた、偶このことを知つた來滿中の山崎新興キネマ大阪支店長は民政部の斡旋により急ぎハルビンに趣り某氏の努力と俟ち、右會社と新興キネマとの間に將來配給製作其他につき提攜の私的折衝を重ねたが新興の手で滿洲映畫日本配給その他が行はれることになる模様である

観世月次會

観世倶樂部では來る三十日午後七時より同倶樂部において第九十三回月次會を催すが番組左の如し

▲加茂、斑女、景清、大江山、猩々▲番外天鼓▲獨吟

池内氏送別謡會

觀世流萬葉會、香謡會では來る七月一日正午より盤城町琴月に於て池内重雄氏の送別謡會を催すが素謡の外に獨吟仕舞等がある、素謡番組左の如し

加茂、鉢木、杜若、砧、小鍛冶（番外）蟬丸

私語線

例の中央館南館主に關する投書事件は大連署の活動で一時にパッと火の手をあげたが▲大連署では南氏に關する犯罪事項（投書による）十項目に亘つて取調べの結果賭博、毆打事件の二項の外は殆ど犯罪事實なしとなつて、既に主査の春日部長よりこの旨報告ずみ▲一方ごたごたを聞いた松竹關西支店では取あへず吉岡氏に歸社を命じて河合事務員が事務引つぎのため二十八日入港の定期船で來連▲又中山滿洲出張所長も中央興行の要求で二十八日新京發赴連したので、こゝ一兩日中には中央館問題も一段落となるだらう▲後はとしてもかくも表面的にしろ一時的にしろ……

三 潮 三

鈴木重吉監督の「見染められた青年」に次ぐ監督作品しかも鈴木監督のトーキー第一回作品、明治劇壇の當り狂言佐藤紅綠氏の名作「潮」の映畫化で鈴木傳明主演、山田五十鈴が特別出演してゐる、惡に強く又善にも強き男坂卷東吾の半生の物語り（日活館上映中寫眞は傳明と山田五十鈴）

財界一言

取引所改善問題

大連でも考察せよ

最近内地では取引所の制度改善が、旺んに論議せられ新東株の如きはこの問題の成行を懸念し、折柄の政局不安の二重壓迫から慘落の一途を辿つてゐる、では今回取引所の改善がどういふきつかけから問題になつたかと言へば、商工省で先般取引所制度改善に關し、本月末を答申期限として全國の關係經濟團體に諮問狀を發し、右答申案が全部出揃へば直に第一回の改善委員會を開催すべく諸般の準備を進められつゝあり、この委員會において取引所問題がどういふ工合に料理せられるか頗る注目すべき事柄であり、殊に商工省の方針が取引所改善は會員組織へ向つて進ましめることにありもし之れが一足飛びに變革されることになれば、現行取引所の機構及び權益に大變動を來すことになるといふので非常な波紋を捲き起してゐるのである。

◇

しかし、其後の情勢をみれば一足飛びに完全なる會員組織化は實現し難いから取引所の管理權を當分現在の株式取引所に持たしめ、現在の「取引所擔保」を「取引員の共同擔保」に移さんとする意見が有力化しつゝある、卽ちこれは取引所が長期取引の擔保を廢止して取引員の共同擔保に移し、その代り證券金融を行ふこととし

一、代行會社を買收してその仕事をやるとか
二、新に實物賣買の金融に手を染めるとか
三、或は市場内に割引市場、コール市場を設けるとか

して證券と金融との接觸交流を圖れば現在の如く擔保業として無爲に一定の口錢を納めてゐるよりも、取引所業務の發展ともなるといふのである、この案は見方によれば會員組織と根本觀念を異にし、寧ろ現在の取引所業務を擴大强化せんとするものであるが、實際からみて會員組織への一過程であるから、取引所改善案として有力な指標となるであらうとみられてゐる。

◇

元來取引所問題は凡ゆる經濟問題の中でも最もやゝこしい問題であり、殊に今回は取引所機構の根本に解かれた重大問題であつて如何なる程度に解決されるか俄かに豫斷は出來難いが、いづれにせよ取引所の合理化に一歩を進めることにはならう、それについても考へてみなければならぬのは大連の取引所問題である、多年の懸案ではあるが官營と民營の二様に經營され、その制度の分立、市場の不統一が常に問題とされながら、未だ改善の一歩も踏み出し得ないとは寔に遺憾に堪へない、官民一致この問題の解決を圖ることが大連財界の最大緊急事である、尠くとも内地取引所改善問題の成行きは當地に對しても一つの指標を提供するものとして注目すべき事柄であらう（十三生）

通車問題解決と共に 支那側が稅關開設

地方商民への影響波及

【新京二十八日發國通】通車問題解決に伴ふ山海關支那側設關問題は、既報の如く愈々長城線を境界として輸出入品に課稅することゝなり、從來放任狀態だつた支那側も並に徵稅機關を整備して同國稅則に從ひ徵稅事務を開始する運びとなつた、これは國際關係上當然であるが、これによつて同地方商民に多少の影響を來すことは事實であらう、卽ち從來支那側の稅關事務が行はれてゐなかつた爲め割安の商品に惠まれてゐたのが今後同國の關稅徵收によつて總ての商取引及生活に相當變化あるべきは當然であるが、同地方商民が非常に懸念してゐる様な二重課稅の心配はあるまい、これに就いて滿洲國としては十分の用意を以つて臨み、既に萬遺憾なき手配を講ずる準備は成つてをり、將來不合理な係爭など發生しないやう目下種々具體的問題に就いても財政部當局において愼重に考慮されてゐる

北滿本年の播種

大豆三割小麥二割減か　奥地農會よりの報告

【新京特電二十八日發】本年度播種狀態の調査に關しては滿鐵及び實業部の共同調査によつて近く正確な發表を見る筈であるが、奥地農會側よりの報告によれば本年度の作付面積は前年度に比し全般的に見て大豆三割減、小麥二割減の見當にあらずやと豫想されてゐる右減少の原因につき實業部の調査によれば、主として勞力の不足に加へて一昨年來農村の疲弊困憊が種子の貯藏すら不可能ならしめた結果で、今後天候の不順による減收率等を考慮に入るれば本年度の收穫豫想は決して樂觀を許さぬ模様である

奉天實業廳が 油房助成計畫

【奉天特電二十八日發】滿洲國内各地の油房業者は農業は勿論一般經濟界の不振により深刻なる打擊を受け、その存續を危ぶまれてゐるが、これ等油房は大部分都市附近に集中され、その盛衰は都市經濟の變遷と密接なる關係を有するので、奉天省實業廳では油房業者の助成方針を樹立すべく目下研究中であるが、同廳の方針は大體本年中に奉天並びに營口の油房中、將來發展の可能性あるものを選びこれに資金を供給してその發達を圖ると共に、一方輸出運賃の輕減製品の販路開拓等にも盡力せんとするもので、又日露兩國に對しても製品たる豆油、豆粕類の取引方を依頼する意向である

蓬萊米 移出活況豫想

【臺北特電二十八日發】臺灣新一期蓬萊米の移出累計は六月二十日迄に三十二萬六千五十一袋を示してゐるが、現在の先約米は百二十餘萬袋に達し、又產地の供給力も意外に多い模様であるから、出廻最盛期たる七月には愈々活況を呈するものと豫想されてる、尚ほ中部產地も刈取が進捗してゐるため本格的出廻りは本月末頃からとなる模様である

中支地方旱魃 農作物枯死

【上海特電二十八日發】南京來電によれば黄河上流、福建地方及揚子江流域は六十年來の酷暑で大旱魃となり、農作物殊に棉作は作付三分の一は枯死を免れ難き慘狀であると

懸案の土地開拓會社 設立根本方針決定

拓相から財界巨頭へ出資要望

【東京二十八日發國通】日滿共同出資の日滿土地開拓株式會社設立に就いては豫て拓務、陸軍兩省と滿洲國政府及關東軍との間に折衝中であつたが、この程左の如く成立の根本方針が決定したので、拓相は七月初め官邸に内地財界巨頭數名を招き國家的見地より出資を懇請すると共に獻身的努力を求むることゝなつた

一、資本金二千萬圓（日滿兩國共同出資）
一、目的　吉林、黑龍江兩省の未開土地を買收、滿洲產業開發に資す
一、傍系事業會社自身は移民を取扱はざるも、漸次自營經濟個人各移民の爲開放せしむ
一、入植人種　内鮮滿人

サ國產珈琲 買入方商議へ要望　神戸同業組合から

【大阪特電廿八日發】神戸では滿洲國最初の承認國たるサルヴアドルが同國產コーヒーを日本に賣込むべく焦慮中なりとの情報に刺戟され、神戸コーヒー商同業組合は商工會議所に對し同國のコーヒーは價格は少し高いが品質良好であるから全國に率先して同國のコーヒーを買入れてもよいとて買入れに關する斡旋盡力方を依頼したが時節柄その成行注視されてゐる

環境の强材料に 特產市場底强

先月末ドイツ政府の油脂原料禁止令發布により一時暴落を見せた當市特產相場も最近にありては在荷薄、天候不順による作柄懸念、先高豫想の思惑關係から賣方の出渋りに幾分强氣配を示し、又當市某海運會社への輸出筋よりの七八九月中歐洲向船腹申込等あり、ドイツにおける輸入禁止令に對する懸念も比較的軟いだため、小市ながら漸騰氣味を呈してゐる、なほ山下汽船には過日來三井、三菱、寶隆よりの歐洲仕向特產積スペースの申込みあり、運賃關係から未だ商談は纏まらないが近く成立するものと觀測され、運賃も二十一志見當を唱へてゐる、併し日本向特產輸出は殆ど取引なきものと見られてゐる

安取株主總會

【安東特電二十八日發】安東取引所第二十七期定時株主總會は二十七日午後四時半より取引所會議室に於て開催、先づ鈔平銀廢止後の對策に付二、三株主より可成り突込んだ質問があつた後、議案に移り五時半無事終了したが、鈔平銀廢止後の一部對策として株式の短期取引を復活し滿鐵、東拓、鮮銀、日產を始め東新、大新、朝取、五品、滿取、哈取等十八銘柄の上場を爲すことゝなつた

中銀の鹽業地 權運署へ讓渡

【海拉爾二十七日發國通】鹽の產地ダブスノールは當地中銀支行の附屬營業となつて居たが、滿洲國鹽務行政統一の爲めに六月末現在を以て中銀本店と吉黑權運署間に賣買契約成立し、稅務司鹽務科より湯川氏外一名權運署より三名來海、當地中銀支行山縣氏を中心に接收につき協議を遂げた、尚六氏は今朝現地ダブスノールに向つた

州内苹果は 依然增產を繼續

不作の昨年でも四割增

關東州内の苹果は年一年增產を續け、殊にこゝ兩三年の增產振りは樹齡の關係で素晴らしいものがあるが、不作を傳へられた八年度の州内苹果生產高はまた〳〵新記錄を作り、總收穫高は實に二百卅三萬六千貫の巨量に達した、卽ち果樹所の調査による前年の實收高に比し二割一分强二十四萬八千二百五十四貫の大增收で、各管内別に見れば（單位貫）

	八年	七年
大連	[illegible]	[illegible]
旅順	[illegible]	[illegible]
金州	[illegible]	[illegible]
普蘭店	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

となり、大連管内は約四割二十六萬貫の增、金州また三割七分强十七萬八千貫の增、旅順、金州が僅かに減少したに過ぎない

尤も右の不作觀測も累年の率に比してであつて、昨年度に對し五、六割方增加してゐる點よりすれば、不作評も免れない譯で、金州の如きは樹齡の累加にも拘らず却つて減少してゐる狀況で、尚ほ右の賣上金額はかくの如く、果園の情勢より相場が終始好調したゝめ、異常な額を算し、八年の五十五萬二千圓に對し八五萬六千圓と約倍增し、一貫均値段も前年の三十九錢より五錢二厘へと上向いてゐる、内別賣上金額左の如し（單位圓）

	八年	七年
大連	[illegible]	[illegible]
旅順	[illegible]	[illegible]
金州	[illegible]	[illegible]
普蘭店	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

外油戰線異常 ソ聯油に値下げ交渉

【新京特電二十八日發】在奉外國商人の經營する石油公司は英商亞細亞公司、米商德士古、美孚行、ソ聯石油の四つであるが、歐米石油は一箱銀六圓六十錢、ソ聯石油は一箱六圓二十錢にして、ソ聯石油は歐米石油に比して四十錢の差額があるので、歐米石油會社では大打擊を蒙り、ソ聯側に一箱二十錢値上方を要求したるもソ聯側では之を拒絕した

兩銀行配當豫想

大連株式取引人組合では羅取引の左記銘柄を二十九日後場賣買の分より配當落として計算することゝなつた

銘柄	配當
正隆舊株	一圓（年四分）
滿銀舊株	一圓（年四分）
同　丙株	二十五錢（年四分）
大和染料	一圓（年八分）

日滿互惠關稅 未決の儘推移

大連商工會議所書記長永義正氏は去る二十四日ハルビンで開かれた滿洲商議聯合會特別委員會に列席中のところ二十八日朝歸連したが氏は語る

新京商議から提案され過般の聯合總會で決定を保留し、委員附託となつてゐた日滿互惠關稅に關する特別委員會に出席するのが要務であつたが、今回の會でも決定に至らず更に繼續して研究することになつた、…には大したこともなかつた

大連壺蘆島定航 國際から大汽へ

兩社間に讓渡契約成立

大連汽船では目下國際運輸によつて實施されてる大連壺蘆島間航路を近く同社より讓受け、七月上旬より開始することゝなつたが、一ケ月間に五、六回の航海をなす豫定で、壺蘆島における代理店並びに荷その他諸業務は依然として國際運輸によつて代行せしめることである

黄塵

◇…前者の經營を讓り受けて大にやり出すだらうと期待されて居た國際運輸の大連壺蘆島間定期航路が、又もや國際から大汽に讓渡して近く大汽が經營することゝなつた。

◇…船室や船を動かすことは本來の建前、況して同じ滿鐵の傍系會社として親類筋の兩社が各その專業に進むことは寧ろ合理的なこと、吾等はナゼ最初から大汽が經營しなかつたかを不思議に思つた位だ、先づ以てこの定航經營も常道に還つたわけだ。

◇…關東州内の林檎が益々その生產を增大して行く、不作を喞たれた昨年でさへ、その前年より四割内外の增加を示してる、この調子で行けば一般が懸念してるやうにやがては生產過剩に陷ることは必定、何とか對策を講ぜねばならぬ時代もあまり遠くあるまい、一果實園主は果實の罐詰工場を目論でる、これ等も過剩果實の一調整策たるに相違ない。

哈大洋廢止と 通貨膨脹の必然性

（五）――ハルビン――加藤明

然るに滿洲國が以上の事實を無視し銀價の一時的の騰貴に基き徒らに貨幣法上銀を過重に評價しつゝあるのは、來るべき銀價下落とこれに當然隨伴すべき國幣相場の低落を考慮すれば、日本の對滿投資に著るしき危險性を附與するものであり、此の如き危險の存在する限りは如何に獎勵するも日本の對滿投資の實績を擧げ得ざるのは當然と云ふべきであらう。

次ぎに國幣と日本金圓との關係を見るに現在は國幣の方騰貴し居るが果して國幣が金圓に對する優越性を永く保持し得るであらうか、殊に日滿兩國の唇齒輔車の經濟關係より見れば兩國の貨幣相場を貨幣市場に於ける需給の競合に一任して可なるものなりや否や、滿洲國國幣は銀本位と稱しつゝも銀兌換は行はれず實質は一つの不換紙幣に他ならない、又日本の金圓なるものも金兌換の停止と金輸出の禁止とに由つて不換紙幣と化し居る狀態であつて、共に兩國貨幣價値の基本となるべき造幣平價は現在算出し得ず、隨つて兩者の價値關係も如何に變化すべきやは豫見し得ざる處、大戰後各國が未だ金本位を復舊せざる時に於ける爲替相場の大變動より見るも明白であらう、兩國共に異れる貨幣金屬を使用し居る現狀よりすれば、正貨の輸出入を假令自由となすも金銀比價の變動により爲替相場を正貨輸送點内に限定する事も不可能なるべし。

★　★

無論此の如きは日滿兩國の一般關係よりしては一つの杞憂に屬するであらうが、我等は何よりも先づ兩國經濟の圓滿なる發展の爲め兩國貨幣の價値關係を法律に由つて一定するの必要を主張せざるを得ない、若し然らずして現在の如くに兩國貨幣の價値關係を市場に於ける需給と投機に放任する時は國幣統一後に於いても事實上は依然として國幣と金圓との二種の本位貨が錯綜流通する事となり、而も兩者の價値關係が常に變動するとせば、その間如何に經濟生活上に不便を釀すや、複本位制度に似て而非なる所謂併行貨幣制度の下に金銀比價の變動によつて兩種貨幣＝國幣と金圓＝の價値を浮動的ならしめ、更に貨幣投機者輩の介在して彼等に不當利得を獲せしめて投機的衝動の赴くがまゝに變動せしむる事となり、日滿兩國の經濟關係に不利なる影響を來すものなるは今更喋々を要せざるところであらう。

★　★

我等の理想を端的にいへば日滿兩國が同一の貨幣制度を有する事である、換言すれば滿洲國も日本と同様に金本位制を採用する事を希望する、然し滿洲國固有の事情は早急にこれが實現を不可能とするは我等の遺憾とするものであるが現在の貨幣制度として金貨等の本位貨を直接に流通せしめずしてこれを準備として發行する銀行券を以つて通貨の大宗とし、國内兌換は制限又は禁止し、對外的に貨幣價値を維持するがためにのみ正貨準備を利用する所の所謂金核本位を常則とし、又理想とするものである、左れば滿洲國の貨幣制度の金本位制度への轉換なるものも、現實の流通貨幣には何等の變化を來さず單に正貨準備を銀より金に變更すれば足るもので、貨幣價値の單位も可能なる限り舊價値單位を承繼すれば一般民衆の無意識の裡に銀本位は化して金本位となるに至るであらう、中央銀行法に依れば純益の二〇％以上を積立金となし、金塊外國金通貨又は金勘定預金として保有すべしと第三十六條に規定せられて居る此等の金積立が幾何の額に現在達し居るやは詳知するを得ずと雖も開業日尚ほ淺き中央銀行としては未だその多額なるを望み得ざるは當然であらうが、金本位制への轉換を意圖しつゝある事は以上の規定よりして窺知し得る處である、然し、之れが實現を見るに至る迄の過渡的制度として、日滿兩國貨幣價値關係の法定化を要求するものである。

★　★

然らば如何なる比率に於いて兩國貨幣價値關係を法定化すべきや我等は之れに答ふる先決條件として、國幣をして人爲的なる通貨縮小政策より解放し、その價値をして滿洲の國情及び民經に適應せしむる點にまで低下せしむる事を要求するものである、貨幣價値の徒らに高きに失する事は、決して當該國家の經濟的健康を示すものに非ざるを了知し、且つ貨幣の安定とは決してその價値を高くし、これを固守する事に非ざるを認識するを必要とする、現在の國幣の價値を低下せしめ、而して國幣價値の安定を策するの手段として我等は一部論者の主張する貨幣價値の切り下げに代るにインフレーションを以つてせんとするものである

然し我等の要求するのは積極的無謀なるインフレーションではなく人爲的通貨縮小より解放し、通貨量をして通貨の實需要に適應せしめよとなすに他ならない、インフレーションなる語は必ずしも我等の要求を如實に表現するものではない、寧ろ通貨量の是正と稱する方が我等の眞意に近いと云ふべきであらうか、外電の報ずる處に依ればドイツは金準備の激減に耐へ兼れて遂に貨幣價値の四割引下げの斷行を決したとか、北滿特產物の海外大需要地たる獨逸の此の如き貨幣制度の變革に對して、滿洲の輸出促進、獨逸よりするダンピング防止の必要上にも、滿洲國中央銀行は一般の貿易獎勵保護以外に、何等か貨幣的工作をなすことの重要緊急なる際我等は再び茲に通貨膨脹の必然性を强調し、その實施を熱望するものである。（完）

市況（廿八日）

特產 賣物薄にて 大豆强調

今朝の定期は大豆は天候案じに賣物薄く銀價の堅調も効かず强調を辿り、豆粕、豆油は閑散作ら大豆に伴れ强調、高粱も堅調を示した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强調）單位厘

海外銀高で 鈔票强調

銀

海外銀塊は紐育の…分一高を首め倫敦…分一高、孟買十六分九高…▲上海市場も…

株

新東日產共小蹤…

株式 内地株保合

豆

市場電報

上海爲替情報

爲替相場

奥地相場

錢鈔

滿洲日報
(日刊)
夕刊共十二頁
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番
昭和九年六月二十九日 滿洲日報 (金曜日) 第一萬三百三十五號 (一)

日本の要求反對協定 米代表、英國側に提議

第三次英米會談に於て

【東京特電廿八日發】ロンドン來電によれば第三次英米會談は英國側から近く三ケ月に亘る靜養外遊に上るマクドナルド首相、モンセル海相、ボールドウイン樞相及びサイモン外相出席しデヴイス氏以下の米國代表と重要協議を行つたが、席上デヴイス氏は英國側出席者に對し日本政府のパリチー乃至比率增加の要求に對しては英、米共同にて反對する協定を結びたいとの提議をなしたに對し、マクドナルド首相は斯かる問題を討議するは時期尚早なりとの理由により英國政府を拘束すべき何等の言質をも與へなかつた、又ボールドウイン氏も同日下院に於ける演說中、日本政府は未だ英米に對してパリチー要求をなせる事實なしと言明した

英政府再軍備決意か

陸海空軍の豫算を大增額

【ロンドン二十七日發國通】明年の海軍會議に對する日英米間の豫備交渉は、開始早々既に三國間に根深き意見の懸隔あることを示し爲に明年の海軍會議開催も漸く疑問視され、益々軍備競爭不可避の情勢が醸成されつゝある折柄、二十七日の英國政府の閣議において陸海空軍豫算の大增額を必要とするに意見の一致を見るに到り、その追加豫算案は來週中に議會に提出される模樣と傳へられてゐるが右は英國政府が提唱の一般軍縮會議の失敗、日英米三國間の海軍會議豫備會議の經過、現下の國際情勢等に鑑み愈々再軍備に向つて乘出す肚を固めたものとして特に注目を惹いてゐる

英米海軍の豫備交渉

【ロンドン二十七日發國通】二十一日の會議以來中絶してゐた英米海軍專門家會議は二十七日再開され、兩國專門家は首相官邸に會合して前回に引續き意見の交換を行つた、此日の會見は財政問題にも觸れたものゝ如く、會議は前後二時間に及んだ、續いて英米兩國間の海軍豫備交渉第三回本會議は二十七日午後三時半から下院首相室で開會、英國政府からはマック首相、ボールドウイン樞相、サイモン外相、モンセル海相、リッツル中將等出席、米國代表としてはデヴイス氏、ビンガム駐英大使、レー少將等が出席し審議、前後一時間半の後午後四時散會した、次回會議期日は決定されなかつたが、マック首相が保養休暇をとるため英國政府からボールドウイン樞相が代つて首席代表に任ずる事となつた

アラスカ根據地設置の企圖無し

米海軍長官の言明

【華府二十七日發國通】陸海軍飛行隊のアラスカ訪問飛行計畫發表により米國政府がアラスカに空軍根據地を設置する方針と解されるに至つたが、スワンソン海軍長官は右觀測を否定し二十七日次の如く語つた

七月中旬海軍飛行機十二臺はアリウシヤン群島に向け編隊飛行を決行する事となつたが、右計畫はアラスカにおける根據地設置問題には無關係である、海軍省當局としては目下アラスカ根據地を設置する企圖は全然もつてゐない

紛糾のみ

外務當局の談

【東京二十七日發國通】海軍會議豫備會商の舞臺裏で同會商にソウエート政府を招請する問題を繞つて英佛兩國の間に極秘裡の交渉が行はれてゐるとの報道に對し我外務當局は未だ斯かる報道には信を置き難しとし左の如き見解を下してゐる

今日まで外務省に達した情報によれば英佛兩國間に特にソウエートの招請問題について折衝が行はれたといふ事實はない、尤もフランス外相バルツー氏は來月早々英國を訪問する豫定であるから或はその際この種の問題についても話合ひが行はれるかも知れない、併しソウエートの

招請は 海軍會議並に之が豫備交渉とは甚だ縁の遠い問題といはねばならぬ、若しフランスがソ國の招請に對して頗る熱心であるとすればそれは恐らく最近の佛ソ兩國の接近に鑑みソ國に對して好意を示さうとするものであらうが、ソ國を參加せしむるとなればドイツ、スペインその他諸國の參加問題も當然起るであらうし、斯くなつては海軍會議は壽府一般軍縮會議と

殆んど 同樣のものとなりその轍を踏むわけとなるは明瞭である、一方右ソウエート招請問題とは別にフランスが今回の豫備會商に對して單に海軍問題のみならず陸軍、空軍の問題をも合せて議題とすべしと提議するであらうとの報道があるが右はフランス從來の立場からして想像し得るところである、併し乍ら若しフランスが斯くの如き

立場を 執つて豫備會商に臨む限り啻さへ行路難に直面する豫備會商は益々以て紛糾化を來し前途全く光明を失ふものと見られる

諸威邦品への關稅引上中止

日本抗議奏功

【東京二十七日發國通】ノールウエイ駐在白鳥公使よりの外務省着電に依れば、同國政府の日本品への關稅引上、輸入制限實施の意向は片貿易を理由に反對を唱へた我が要求を容れ右防遏策實施を中止した

後繼內閣の首班

宇垣、平沼兩氏が有力

軍部は改造延命に反對

【東京特電二十八日發】事件の發展如何と責任の範圍如何に拘らず、高橋藏相辭職に伴ひ愈々總辭職不可避となつた、齋藤首相は高橋藏相のみの單獨辭職による改造延命策及び後繼組閣難を豫想する大命再降下策を描き、堀切翰長等が主として畫策中であつたが、之に對しては軍部大臣は綱紀肅正と政治的責任問題の點から極力之に反對してゐるのみならず、政黨方面もまた反對の意嚮であるため、元老重臣等が齋藤內閣改造居据り策を講じても結局不可能なるべく、後繼內閣は清浦伯は既に問題外となり、宇垣、平沼の兩氏に歸着するが、これまで全面的反對を傳へられる海軍部內では昨今末次派と永野派との對立情勢から宇垣大將の立場は頗る有望となつて來たと見られてゐる

蘇聯の反日態度 反省を促す

外相、大田大使に訓電

【東京二十八日發國通】外務當局は事每に反日態度尖銳化してゐるソウエートの態度を遺憾とし、近く報告をまつて廣田外相より大田大使宛に國營經濟組織に依つて政府のみで國家的利益を代表し得るソウエートと異り、我國では當業者拔きで支拂において直接利害關係ある改訂交渉を圓滿解決し得ずとし、かゝる態度の反省を促す訓電を發する筈

留交渉は一頓挫

【モスクワ二十七日發國通】大田大使は二十六日外務人民委員部を訪問しルーブル換算率交渉に日本側から當業者代表田中丸氏が參加する件に關して懇談したが、ソ聯側は本交渉が政府との交渉である理由で田中丸氏の參加承認を澁り之に對し結局會見は物別れに終つた、斯くて漸く開かれたばかりの換算率交渉は一頓挫の形勢となつた

紡績工場設立計畫

ソ聯政府外蒙古地方に

【新京特電二十七日發】ソ聯邦は最近外蒙に於ける輕工業の大々的企業を計畫し外蒙虎林に約二千名の從業員を使用する綿糸工場を設立近く綿糸の大量生產を行ふべく目論見つゝあり、これが原料は主として西部蒙古に於いて棉花の栽培を強制しこれが需要に充つると共に更に中華民國の棉花商人と通商し綏遠、寧夏、甘肅棉產地にする計畫で、近來同民の棉花栽培により牧畜業は不振に陷り又蒙古民族唯一の綿糸家庭工業の機械化に伴つて失業者を出す懼れある爲にこれが不安除去の一策として計畫されたものである

米國の空氣漸やく滿洲國承認に傾く

松方氏、外相に報告

【東京二十八日發國通】一月十二日日本を後に半年に亘つて北米各地を巡歷し舊友たるルーズヴエルト氏その他と會見、二十一日歸朝した松方乙彥氏は二十七日廣田外相を訪問左の報告をした

廣田外相、ハル國務長官の文書交換發表に米國輿論は滿腔の支持を與へ滿洲國の獨立と發展の事實の前には米國の空氣は漸次緩和され、滿洲國承認に傾きつゝあり、日本への認識を深めつゝあるが、N・R・Aにより復興途上の經濟界は日本品の進出に悲鳴をあげ日本當業者の互讓を求めて居る、日本側も早急に對策を講ずる要あり

カンカイ族南新疆征服

親蘇軍と戰鬪

【シムラ二十七日發國通】シムラに達した情報によれば、新疆省のカンカイ族は今や完全にカシユガルを手中に收め、その勢力は事實上アフガン及び印度のカシミール國境に達する南新疆全體に及んでゐる、最近又もカンカイ軍と北方からの攻擊軍との間に戰鬪が開始されたが、北方軍はソ聯の勢力を背景としトルコ族の援助を得てゐる、他方支那官憲の指揮を受けてゐるものと觀られる、なほトルコ族共和國の首長を以て任ずるホジヤニエズに率ゐられる南部新疆のトルコ族分子はソ聯の勢力を排斥することを條件として支那の主權下に屬することを希望してゐる

新任英大使 信任狀捧呈

【東京二十八日發國通】新任の駐日英國大使サー・ロバート・ヘンリー・クライブ氏は信任狀捧呈のため二十八日宮中に參內した、この日大使は大禮服に儀容を正し、宮內省差廻しの儀裝馬車にて館員を隨へ前後には近衞騎兵一小隊の儀仗兵に護られ、午前十時過ぎ大使館發二重橋正門から參內、廣田外相侍立の上拜謁仰付けられ恭々しく信任狀を捧呈し、陛下には優渥なる勅語を賜はつた、なほ天皇、皇后兩陛下にはクライブ大使夫妻のため午後零時半より豐明殿において午餐會を御開催、秩父宮、同妃兩殿下御臨席遊ばされた

サ國珈琲買入斡旋依賴

【神戶二十八日發國通】滿洲國最初の承認國サルヴアドル國がコーヒーを日本へ賣込むべく焦慮中なりとの情報に刺戟されて、神戶コーヒー商同業組合代表者は二十七日神戶商工會議所を訪れサルヴアドルのコーヒーは價格は少し高いけれども品質が良好であるから全國に率先して之を買入れてもよいとて買入れに關する斡旋盡力方を依賴したが時節柄その成行き注目されてゐる

コロンビアの日本品對策

【ニユーヨーク二十七日發國通】コロンビア共和國次期大統領ロツペズ氏は二十七日、ニユーヨークに到着したが、現下世界の注視を集めてゐる日本品の進出に對し左の如き意見を述べた

日本品は現在取り立てゝいふ程コロンビア市場に進出してゐない、コロンビア政府はブラジルのやうな移民制限案を計畫してゐない

長岡代表一行

【バタヴイヤ二十七日發國通】長岡代表一行は豫定通り二十八日木村顧問、三好氏等同伴ジヤワ島巡り旅行に上る事となつた、一行は七月六日歸還の筈

蔣駐日公使 陸軍首腦を招待

【東京二十八日發國通】駐日支那公使蔣作賓氏は二十七日午後六時支那公使館に植田參謀次長、柳川次官その他陸軍首腦當局を招待して晚餐會を催し宴後日支關係につき懇談した

廣瀨中將待命 後任に建川中將

【東京二十八日發國通】第十師團長陸軍中將廣瀨壽助氏は二十八日附待命仰せ付けられその後任には第十師團司令部附の建川美次中將が親補され二十八日附發令された

陸軍中將正四位勳一等功四級 建川美次
補第十師團長

關東廳辭令（廿七日）

關東廳事務官 小宮 陽
同 青木 重臣
審議員を命ず（各通）
關東廳醫院醫員 佐野 榮
依願免本官
關東廳技師 小坂 隆雄
移民衞生調查委員會委員を命ず
關東廳事務官 山口倭太郎
移民衞生調查委員會委員を免す
關東廳遞信書記補 祇園 寧作
鐵嶺北五條通郵便局長心得を命ず

人事

▲長谷川透氏（內務省社會局職業課長）二十八日入港のはるびん丸で來連
▲遊佐敏彥氏（大阪地方職業紹介事務局長）同上
▲酒井利男氏（大阪市社會部勞働課）同上
▲甲斐佐一氏（長崎醫大附步兵少佐）學生八名引率同上
▲濱崎彌太郎氏（北安日報社長）夫人同伴同上歸任
▲クラーク氏（北米新聞聯盟記者）同上來連
▲ブライス氏（ジヨンス・ホプキンス大學教授）同上
▲ポツプ氏（神戶駐在伯國領事）同上

北支政務委員長に張群氏就任か

黃郛氏の北歸疑問

【上海特電二十七日發】蔣介石氏は黃郛氏との會見において黃郛氏の要求した北支における日支懸案解決の全權を附與することに關してはこれを容れなかつたので、黃郛氏はかくては北支において政務委員長の職務に當るを欲せずとの態度極めて消極的で從つて北平に歸任することも無期延期となつた模樣である、湖北省主席張群氏も杭州で蔣介石氏と會見、重要意見の交換をなしたが張群氏は河北省主席に擬せられてゐるので一說には黃郛氏と交代して北平政務委員長に就任し、わが關東軍に對し日本通であり軍人である張群氏の外交手腕をふるはせんとする蔣介石氏の心境ともみられ成行注目されてゐる

黃郛氏の進退と兩說

【北平二十八日國通】通車問題解決と共に黃郛氏が北上するか否かについて種々の觀測が行はれ、之に勇氣を得て北上するだらうといふ說と、此處らで面目を立てたので一切仕事を投出すだらうとみる觀方とがあるが、消息通は通車が出來たので辭めるかも知れぬといふ態度をとつて、出來るだけ自分の意見を中央に採り入れさせた上で北上するといふのが彼の肚だらうといつてゐる

黃郛氏奉化へ

【杭州二十八日發國通】杭州滯在中の黃郛氏は二十七日午後一時杭州發奉化へ向つた

有吉公使談る

【上海二十八日發國通】南京において蔣介石、汪精衞兩氏と會見を遂げ今朝歸滬した有吉公使は語る

蔣介石氏との會見は全く偶然で蔣氏が杭州に出發する前に三十分の餘裕があるといふので敬意を表しに行つたが、政治的の話は勿論なかつた、汪精衞氏とは一時間半に亘つて會見した、關稅改訂問題に付ては目下稅率委員會で研究中であるから、近く立法院中央會議の通過を見た上發表されやう、水先問題は今後も當分從來の規定の效力を認めることに話が大體決つてゐる

通車實施は滿支兩國に利益

【陸軍當局談發表】

【東京二十八日發國通】滿支兩國の通車問題は圓滿に解決をみるに至つたので之に關し二十八日陸軍當局は左の如き當局談を發表した

通車問題の解決したことは滿洲國の住民及び北支那の住民の爲に兩方共利益の多いことで、小さい問題ではあるが慶賀すべきことである、この問題の解決に努力された關東軍當局及び支那側當局に對しては感謝の意を表する次第である、然し斯くの如く雙方の利益になることが明白である問題に南京政府の一部及び國民黨の一部に反對せんが爲の反對をつゞけてゐた分子があつて、本問題の解決を今日迄遲延させて、その間兩國人民に對して幾多の不便と苦痛を與へてゐたといふことは返す返すも遺憾に堪へない日支國交の打開といふことは此等の認識不足の分子が速かに東洋の大局に目覺めてもらふことによつて得られるものと思ふ

東方旅行社の會計規則

【奉天二十八日發國通】東方旅行社會計規則の主なる要點は左の如くである

一、會計は銀建とし滿洲國國幣及び現大洋は同價とす
一、會計は組合員の出資金を資本としその收入を以て支出に充つるものとす
一、會計年度は每年一月一日より始まり十二月三十一日に終りその間六月卅日に中間決算を行ふ
一、財產の新設若くは增設の費用及び改良工事に依り增加したる價格は事業費とす、營業に要する諸般の經費、財產の維持保存に必要なる復舊補充等に要する經費は營業費とす

長城設關調查

【北平二十八日發國通】山海關における設關問題を解決せざれば通車問題實現に支障あるため七月一日より從來秦皇島の出張所として實際上滿洲國における稅關の一時的後退といふ名目で徵稅してゐた支那側山海關稅關は愈々表立つて徵稅するに決した、尙ほ支那側では山海關の外、長城五ケ所、即ち冷口、義院口、古北口、界嶺口、喜峰口の五ケ所に稅關を設けるに決し目下北上中の孔祥熙はそれぞれ專門委員をして密かに實情調查中である

鹽業懇談會

關東州內鹽業振興策及び鹽業試驗所の事業等に關する懇談的な打合せを行ふため來る七月二日關東廳に州內鹽業關係者が集合、鹽業懇談會を開催することゝなつた

滿鐵後任理事決定を見送る

林總裁永井拓相會談

【東京特電二十七日發】滿鐵後任理事については二十五日の狸穴における重役會で始めて內議され林總裁は二十六日永井拓相を訪ひ一應意見を交換したが政局混沌歸趨不明のため具體的協議に入らず滿鐵は翌日重役會を開くことにし二十七日も狸穴に集會したがこの問題も暫く見送る外ない模樣である

滿鐵社債四千萬圓

銀行團で發行條件決定

【東京特電二十八日發】滿鐵社債シンヂケート銀行團は二十八日午前興業銀行樓上に於て協議會を開き、結城（興銀）菊本（三井）松田（鮮銀）最上（正金）串田（三菱）石井（第一）森（安田）星野（川崎第百）今村（住友）の諸氏出席、滿鐵本年度起債計畫第一次分として四千萬圓を左の條件で發行することに內定、七月十日ごろ大藏、拓務兩省の認可を經て發行することになつたが、この發行は下期起債界の情勢をトするものとして注目さる

一、總額 四千萬圓
二、利率 四分五厘
三、發行價格 百圓
四、償還期限 十五ケ年、但し三年据置十二年間隨時償還

大觀小觀

通車問題愈々解決、滿支人三ケ年間の大不便を除去す 此の爲めに北支人がどれだけ便利になるか、どれだけ利益を得るかは、やつて見れば分かる▲東方旅行社總經理になつた張水淇氏、藏前出身で三十八歲の若手▲之れを補佐するに敏腕の稱ある我鐵路總局の平山貞齋氏を以てす、テキハキ立派な成績を擧げるに相違ない▲一體支那人同士でも、北と南とでは他人の肥瘠を見るが如し、南北の利害が追々密接になれば、南京政府も北支の治安に注意することになる▲續いて通郵問題、これなども疎通を缺く爲めに支那人殊に北支人の損害を被つてゐることは莫大なるを知れば、通車解決をキツカケに直に解決を見るであらう▲更に設關問題に至つては見す見す多大の損失を受けてゐること、孔財政部長も明言してゐる所で、これも遠からず出來る▲かけ離れてゐた日滿支の間も、どうやら融合の機運に向つて來た。

本日本紙十二頁

第五面に修養團主幹蓮沼門三氏の「危機意識の擡頭と修養團運動」第七面に在京記者の「世界的經濟危機と人種、政治問題」の記事揭載しあり

社説

奉天北平間通車の復活

奉天北平間の直通列車が七月一日から開通する。元來此の間の鐵路は事變以來、奉天山海關間の奉山鐵路、山海關北平間の北寧鐵路さに二分せられ、殆んど聯絡を絕たれてゐた。北支問題起りては更に混亂狀態となり昨年五月三十一日の日支停戰協定後は、秩序の回復に伴ひて乘り換へれば事實上交通は出來たのであつたが、その間に事務的聯絡を缺如し、多大の不便を免れなかつた。元來停戰協定の時既に通郵設關さ共に通車も直ちに實現すべき約束であつたが、その後支那側に於て或は反蔣の亂あり、又は黨部其の他の方面に反對あり、反蔣運動さ絡み合つて、此の約束を實現する機運に至らなかつた。

◇

此の間に於て、實地の實情に從ひて、實際的解決を下されば北支一帶の治安を害し、延いては支那全體の亂さなるさいふ意見を確立してゐたのは黃郛氏である。その手足さして働いたのが雷壽榮氏及び北寧鐵路局長殷同氏である。而して中央にありて黃氏の此の意見に贊同し夙に通車、通郵、設關の實施を決心して居たのは蔣介石及び汪精衛の兩氏である。中央さ北支さの全權を握る此の三巨頭が一致の意見を持し、且つその決意も頗る固きに於ては、わけもなく實現しさうなものだが、それが中々容易に行はれないのは、支那の國情の然らしむる所であつた。即ち反對の聲が大きくなりて多數の人心を動かすことになるさ、蔣氏中心の中央政府が潰れるわけであるから、內さ外さの關係を充分に見定めれば政府も直往邁進するを得ない。

◇

そこで國內に於ては蔣政權の統一を謀り、殊に北支に於いては黃政權の妨害さなるべき雜勢力を驅除し、中央では理論により實情に就きて反對說に對して說明したり鎭壓したりした。此等下ごしらへの爲めに蔣氏はいふまでもなく最も努力したが、反對者の矢面に立ちて表面的に最も奮鬪したのは汪行政院長兼外交部長であつた。而して外にありては國際聯盟や米國の空氣が必ずしも支那を支持せず、事實を事實さして認めんさする氣配が濃厚になつたので反對者の氣勢も衰へて來た。

◇

日本側では岡村參謀副長、柴山北平駐在武官、宇佐美鐵路總局長、大村交通監督部長、土肥原奉天特務機關長、嶋峨山海關特務機關長等の絕えざる盡力があつた。日本側さしては支那側の困難な實情を察せねばならず、さりさていつまで待つことも出來ないので、其の間の苦心も亦容易ならざるものがあつた。支那側で、反對の口實さなりて、爲めに當局の苦心したものは、通車の實現によりて事實上の滿洲國承認になるさいふ議論であつた。故に此の點にも最も細心の注意を拂ひ、五月三十一日の中央政治會議でも、滿洲國承認にならぬさいふ程度に於てその解決案が通過してゐる。

此の關係上今度の通車問題は飽かも政治關係には觸れずして專ら交通機關の事務的處理ださいふことになつてゐる。

◇

故に東方旅行社さいふ特殊の機關を作り國際交通の聯絡歐亞旅行の便宜を圖るのださいふことを唯一の目的さなし、此の旅行社は奉山鐵路さ北寧鐵路さの合作で、各自五十萬元づゝを出資し（第一回拂込はその半額）總經理には中國旅行社副經理張水淇氏、副經理さして鐵路總局勤務の平山貞資氏がこれに當る。尙直通の列車には何等の徽章を附けず、何國の國旗をも揭げず、乘務員（ボーイを除く）は山海關で乘り換へるなどの規定がある。

◇

兎も角昨年五月三十一日の塘沽協定後一年餘、双方當事者の慘澹たる苦心の結果、此の實現を見たので、既に實行に必要なる各細則も決定し、七月一日より完全に直通列車の全通を見るに至つた。是に於て從來非常な不便を感じてゐた滿支交通の障碍が除去せられ、兩國人の恩惠を受くること測り知るべからず北支さ歐洲さの交通に亦至大の便利を加ふるに至つた。而して此の關門の爲めに梗塞されてゐた世界的通路が開通したさいふだけで、日滿支は固より世界各國の人心に與ふる平和的感情の偉大なるを想見し得る。尙一旦端緒が開けた以上、通郵問題も設關問題も又を迎へて解決を期し得るに至つた。東洋和平の爲めに、極めて注意すべき一大劃期的事實たるを失はぬ。誠に慶賀に堪へざる所である。

重要國策を立案する滿洲國企畫局の機構
近く官制と法規を制定

【新京特電二十八日發】滿洲國政府は日滿經濟ブロックの確立さ國家機構を整備すべく、國策立案機關さして國務院總務廳內に企畫局を創設すべく計畫し、豫算十九萬圓を計上したが、いよいよ豫算の通過を見たので明年度早々その官制及び關係法規を國務院會議に提出その通過を待つて事務を開始されるはずであるが、新設される企畫局の組織は大體左の如くである

組織 國務院總務廳直屬さして總務廳長をして局長を兼任せしめ、行政、財政、國防、軍事、法制經濟の各專門家を網羅し、法制局長、主計處長、各部總務司長なども參與せしめ基本的國策の確定に資す

事業
一、重要產業の國家統制さその管理　農村漸進的工業化、外國貿易の一部國營化
二、工業機構　中央集權制、地方自治制の併用並びに民主化　中央土地法の設置改革
三、國防、外交、軍事、國際平等確保
四、國民經濟の向上發展を圖る爲に、資本主義的自由主義の抑制さ部分的生產の獎勵、極東ブロック經濟の結合を圖る

康德元年豫算
二十八日附にて公布

【新京特電二十七日發】康德元年度滿洲國政府新豫算は二十七日午前十時より宮內府內に於いて開かれた、康德皇帝初の御前會議たる臨時參議府會議を通過し直に裁可の手續をさり二十八日公布される運びさなつたが右査定豫算總額一億八千八百七十二萬五千五十八圓で前年度より三千九百五十五萬五千八百八十圓の增額を示しその內譯をみるに帝制樹立せる滿洲國が國內行政諸設備さ產業開發に向つて本格的に乘出せることを明瞭に物語つてゐる即ち右豫算中注目すべき新規事業並にその豫算を示せば左の如くである（單位圓）

尙括弧內は右に對する各部の要求豫算である

總務廳
企畫局費　一八九、六一六（一九〇、〇〇〇）
該統計處に要する費用　一六〇、七五七（略）
大陸科學硏究所費　一九六、六六四
同建築費　三〇〇、〇〇〇
（以上二つ併せて一、三五〇、〇〇〇）

外交部
日本及ソ聯の領事館增設並に新設費　一一六、〇〇〇（略）

財政部
金融合作設置費
六四七、七七二（九一〇、〇〇〇）
同貸付金　九〇〇、〇〇〇

興安總署
種羊場設置費　一五、五六七
種羊に要する費用　二一八、〇〇〇
（二つ併せて五六〇、〇〇〇）
（以上十八年計畫本年度分）
興安總署基本調查費　三〇、〇〇〇（四一、〇〇〇）
（二年計畫本年度分）

民政部
地方制度改善籌備費　一五八、九五七（八〇〇、〇〇〇）
縣官吏俸給國庫支辨（縣公署費）　五、七〇八、九三七（一一、〇〇〇、〇〇〇）
警察官の充實費　二、一八六、〇〇〇（三、一九〇、〇〇〇）
縣警察補助費及臨時行政補助費　三、〇〇〇、〇〇〇（四、二七〇、〇〇〇）
土地豫備調查費　九五、〇〇〇（三四〇、〇〇〇）

實業部
稅務官吏養成費　（一、三〇〇、〇〇〇）
國債出資調查費　三五、四四五（一一〇、〇〇〇）九、一〇五（略）
森林事務廳新設費　三九九、一五二（七八〇、〇〇〇）
鑛業の監督處設置費　二二一、八一六（五一〇、〇〇〇）
各種試驗處設置費　一七四、二九二（五七〇、〇〇〇）
家畜防疫處設置費

收容處設置費　六七、〇二一（三〇、〇〇〇）
臨時產業調查費　一九、八七五（三〇、〇〇〇）
森林航空寫眞實施費　八二三、五〇〇（一、九二一、〇〇〇）
大博覽會開催準備費　三〇〇、〇〇〇（略）

交通部
四一、〇〇〇（六〇、〇〇〇）
河川浚渫費　一、〇七〇、九九〇（略）

司法部
日人法官採用　五〇六、二六二（一、〇八〇、〇〇〇）
四人待遇改善費一〇〇、〇〇〇（四九〇、〇〇〇）
法學校設立費　一三六、一六〇（略）
登記法實施費　一九五、八三〇（二一〇、〇〇〇）
監獄衞生實施費　二二一、一〇四（九〇、〇〇〇）
四人作業費　一五一、五七三（略）

文教部
古蹟古物名所記念物保存費　二九、二一六（一一〇、〇〇〇）
教科書無料配布費　三三六、七〇〇（三三〇、〇〇〇）
高等師範設立費　三〇七、七〇〇（三三〇、〇〇〇）
實業專修學校設立費　八六、八六一（一九〇、〇〇〇）
留外生費　一二九、四四三（一四〇、〇〇〇）
清朝實錄編纂費　四〇、〇〇〇（三一〇、〇〇〇）

豫算に現はれたる滿洲國の躍進
熙財政部大臣の抱負

【新京特電二十八日發】康德元年度總豫算はその編成を終り二十八日その公布を見たが熙財政部大臣は左の如く語つた

一般會計歲入豫算は
經常部　一〇〇、〇〇〇、〇〇〇圓
臨時部　三四、〇〇〇、九〇〇
合計一八八、七二五、〇四八圓にしてこれを前年度當初豫算額たる
經常部　一〇一、一三四、三〇〇圓
臨時部　一七〇、〇〇〇、八〇〇
合計一四九、一六九、一七八圓に比較するに
經常部　三二、八六〇、七五〇圓
臨時部　八、三六七、一〇六
合計三九、五五五、八八〇圓を增加した、政府が建國以來採り來つた財政上の根本方針は

第一、國民の實質的負擔を增加することなく徵稅機關及び徵稅制度の整備改善にありて歲入を確保すること

第二、極力經費の緊縮節約を圖り歲入缺陷補塡の爲にする借入金をなさざることであつたが、康德元年度歲入豫算の編成に當つても依然として右根本方針を保持し大同元年度及び同二年度中の歲入實績を基礎さし、我國經濟界の現狀及び將來を達觀して勘案を加へ最も見積りの確實を期した、その主なる內譯を示せば

租稅收入　一四〇、四四〇、二六〇
印紙收入　八、二三一、一一〇
官業收入　八、四〇八、〇〇〇
公債金　五〇、〇〇〇、〇〇〇
前年度歲計剩餘金流入　一六、六八三、八四〇
その他　一〇、一七六、一八七
合計　一八八、七二五、〇四八

租稅收入は總歲入の七十四%印紙收入は十四%を占めその他十二%に當り今それら主なる歲入について說明を加へて見るに、

一、關稅（噸稅を含む）關稅の豫算額は七二、六三八、一〇七圓で租稅收入の五十一%を示してゐる、これを前年度豫算額に比すれば二二、八五七、〇八九圓四十五%の增加である、斯くの如く增收を見込んだ所以は主として大同二年度中の貿易及び關稅收入の實績と現下經濟界の情況並びに徵稅機關の整備充實により密輸入の防止等を考慮したものである、なほ大同二年度關稅收入は既に本年五月末日現在において六八、八九五、〇〇〇圓の實績を擧げ豫算額を超過すること一千九百餘萬圓に及び本年度決算は七十二萬圓をはるかに超過することは確實である

二、鹽稅　鹽稅は豫算額二一、六一六、〇〇〇圓で前年度豫算額に比し八七九、二〇〇圓の增加である、本年三月帝制實施と共に鹽稅率の低減を斷行し國民負擔の輕減を圖つたけれども地方治安恢復により頗る容易になりたることと、私鹽取締の徹底により若干の增加を豫定した、因みに大同二年度鹽稅收入は本年五月末日現在に於て一七、八八九、〇〇〇圓の實績にして年度締切までには豫算額を收入し得るであらう

三、內國稅　內國稅豫算額は四六、二二二、四八〇圓で前年度豫算額に比し一一、六三八、九〇九圓を增加した、右は治安の恢復、國民經濟發展、徵收機關の整備改善に基く自然增收である、因みに大同二年度內國稅收入は黑龍江省營業稅、鹽稅及び出產糧石稅の減稅的改正をなしたると穀價の暴落とにより當初豫算額に對し相當減收を示すべきにも拘らず、本年五月末日現在に於て旣に三〇、三五四、〇〇〇圓（契稅、印花稅を除く）の實績を擧げ年度締切までには豫算額たる三五、一八三、〇〇〇圓（契稅印花稅を除く）に對し相當の增收を見るに至るべきは確實である

四、印紙收入　印紙收入の八、三一、一二〇圓は印花稅の外前年度までに內國稅さして收入した契稅その他各種の雜收入等で本年度より收入印紙を以て納付することゝなりたる結果、設けられたる科目である

五、官業收入　官業收入の中專賣公署利益金はその事業の實績に鑑み前年度より五百八十餘萬圓を減じた、四百萬圓を計上し又吉黑榷運署の鹽專賣益金は豫算額三、五〇〇、〇〇〇圓を計上し前年度に比し一、五〇〇、〇〇〇圓を減少した

右は主さして帝制實施に際し鹽價の引下げを行つたことに原因するものである、なほ新に硝礦局利益金一〇〇、〇〇〇圓を計上したが、右は從來放任された硝礦販賣制度統制の結果を示すものである

六、公債金　公債金は國道建設財源として起債を繰入れられたる既定計畫に應ずるものを計上した

七、前年度歲計剩餘金繰入　大同元年度歲計剩餘金の中大同二年度に繰入れたる殘額一、六一三、八五四圓及び大同二年度歲計剩餘金見込額一五、〇〇〇、〇〇〇圓を豫算に計上し一般政費に充つることにした、要するに康德元年度の歲入豫算は國道建設のためにする既定計畫の借入金五、〇〇〇、〇〇〇圓の外普通歲入のみを見積つたに過ぎない終りに一言したいのは建國以來の歲入狀況を見るに、豫算に於て大同二年度は大同元年度に比し三、五八〇、〇〇〇圓、康德元年度は大同二年度に對し三九、五〇〇、〇〇〇圓さ躍進的增加を示し、決算に於ては大同元年度は自然增收一四、九〇〇、〇〇〇圓大同二年度亦相當多額の自然增收を示すことを確實である、斯くの如き狀況の下に康德元年度豫算を編成し得たるはわが滿洲帝國が駸々乎として健實なる發展を遂げつゝあることを雄辯に物語ると共に、三千萬國民の能く建國の精神を理解し政府の施政方針に順應して一意奉公の念に燃えつゝあることを示すものに他ならない、康德元年度總豫算の編成を終つて余は我國經濟の前途に多大の心强さを感ずると共に、吾々行政の局に當つてゐるものが、之の勤勉にして奉公の念に燃えてゐる國民の期待に背かざるやう無限の責任を痛感する次第である

滿洲もこれから事業勃興機運
"聲明"に對し拓務當局談

【東京二十七日發國通】自由企業に關する滿洲國政府聲明は二十七日午後三時當地公使館でも發表されたがこれに對し拓務當局は左の如く語る

滿洲國政府の昭和八年三月一日に發表した經濟建設要綱で大體の滿洲經濟國策は窺知するとが出來るが其後同國は帝政實施治安工作の進展、交通等基礎產業の整備等當時とは情勢に格段の變化を來して居り且つ建設要綱では統制企業さ自由企業さの區別が稍明確でなかつたため徒らに統制々々の聲におびえて民間事業家の進出が不活潑であつたからこの際統制事業を明確に列擧して事業家の活動し得る範圍を明かにしたこさは時宜を得たもので所謂滿洲の自由企業も愈々これから本格的に勃興することゝならう

プライス教授來滿

滯支十六年、支那通として知られる米國ジョンス・ホプキンス大學教授プライス氏は北米新聞聯盟記者クラーク氏さ共に廿八日入港のはるびん丸で來連したが船中語る國際法に關する書物を書かうさ思つてゐるので思料蒐集に來ました、新京を中心さして各地を實視し約四ケ月間滯滿の豫定です

【寫眞プライス氏（右）さクラーク氏】

飛行機を利用し森林地帶を調查
滿洲國實業部で着手

【新京特電二十八日發】產業開發の最大なるもの〻一として滿洲國實業部では森林の保護經營に關し種々硏究中であつたが、今日までの所では森林地帶の全面積、伐採可能量、盜材、伐採量等が明確でないため之れが保護取締方針の決定に惱まされて居る同部林務司では、この惱みを解決すべく新年度に森林調查費さして百萬元を計上し飛行機を利用し森林地帶の立體寫眞を撮影し詳細な調査をなす計畫であつたが、豫算が三分の一の三十萬元に削減されたので本年度は全部の調査を終ることは不可能さなつたので、主要な部分の調査のみに止められる模樣である、なほ飛行機使用に關しては滿洲航空會社さの契約も成立し飛行機に立體寫眞機を設置し森林上空を低空して撮影し陸地測量班の測量さ右寫眞を照合すれば森林の大體が判明するものである、又航空調查に依り岩窟を根據に跳梁しりゝある匪賊も飛行機を見て影をひそめるものさ觀られ討匪工作にも多大の效果を齎すものさ觀られて居る

八相

五十行以內中傷はさらす　投書歡迎

焦熱電車
M・T生

◇大連の市內電車は車掌規則にないからか此の頃の暑さに車庫を出るなり殆ご悉くが硝子窓を密閉させた儘一日中走らせてゐる

◇毎年痛感する事なのだがカンカン照りつける眞晝間の炎天下に其の中に手を束れ汗をたらし、息を呑んで凝つさ納まつてゐる大連のお客さんは上品さいふのか、無知なのか、おさなしいさいふのか、無氣力なのか、不死身で感じないのか、實に驚き入つた辛抱强さではある

◇これが東京あたりなら第一ゴム靴の哥兄さんが默つてゐない、先づ輕妙な皮肉さ啖呵を一ツ飛ばすだらうし、それに文句でもいへば大勢が繁援して大騷ぎだらう、大連の車掌さんは幸福だ

夜間の警笛
若狹町　栗原　十三

◇廿七日八相欄における大和町平島信氏の騷音さ地響に關する投書は誠に同感であります。

◇電車の方は夜十一時迄には終るのであり且一般民衆の便利の爲めでありますから、これは止むを得ませんが、一方理解なき運轉手による自動車の騷音は是を防止するの方法は極めて容易に出來得るのであります、當局が眞に市民を愛し親切さ理解があれば直に實行出來ることであります。

◇即ち夜間に於ては電氣警笛の使用を禁止しラッパのみを使用せしむる事に依つて殆ご騷音を防止し得る、現に大阪市に於てはこれを實行した結果夜間における交通事故絕無に近き好績を擧げつつあるのであります。

州內校長會議

州內各小學校長會議は來る二十九日午前九時半から豫定の會場關東廳會議室を變更高等公學校々長室に於いて各小學校長參集、田邊學務課長、江上視學官、山本主事、加藤技師、大貫、須藤兩視學列席の上開催、小學校兒童體育に關する諸問題につき協議する筈

司法主任會議
七月十日より

警察署司法主任會議は事變さ共に各方面から移入する人々の激增に伴ひ各種の犯罪が增大する傾向にあり各警察署及び檢察局等その連絡を一層密ならしむる急務あるさころから例年秋に開催の期日を早め來る七月十日から四日間大連地方法院において關東廳警務局刑事課を中心に局內各課主任始め旅順、大連兩法院檢察官、各警察署司法主任等參集の上開催することゝなつた

工程隊の成績

【チチハル二十七日發國通】去る五月三十日編成式を擧行した江省軍工程隊につきチチハル國道局鈴木局長は語る

チチハル、昂々溪間の國道工事に工程隊を使用して居るが、現在の所非常に成績が良好だ、最初は馴れぬ勞働に從事するので苦痛の餘り逃走者が出るのではないかさいはれて居たが今の所では一人の逃走者無く規律の正しい事さ統制ある所が從來の勞働者に見られぬ所だ

昭和五年以來滿洲事變その他の關係から中絕してゐた關東廳管下各

哈市洋灰公募要項

【東京二十八日發國通】近く創立のハルビンセメント會社（資本金五百萬圓）は左記要項により公募することゝなつた

株式總數十萬株中、公募株二萬株、額面五十圓、第一回拂込み十二圓五十錢、申込期間七月二日より四日迄

號外發行

奉平間通車問題に關し二十八日號外を發行しました

後場市況（廿八日）

株式

新東軟弱

內地主力株ボンヤリを入れ當限新東一圓三十錢安、日產九十錢安地株は保合であつた

特產

大豆强保合

後場の定期は大豆は邦商の小口買ひに强保合を呈し、豆粕は閑散保合、豆油不申、高粱は閑散強合にて大引

錢鈔

鈔票弱保合

材料薄で氣乘らず二、三十錢安の弱保合に引けた

商品

麻袋保合

麻袋　安値買氣あるも賣物薄で出合ず閑散

奧地市況

第參拾四回決算報告（昭和九年五月卅一日）

滿蒙興業株式會社

"大鳥居の標識視は敬神思想の冒瀆"
猛反對に氏子總代會議を招集
奉天神社鳥居問題

【奉天】琴平町奉天神社前浪速通に面して大鳥居を造營することにたいし各方面では反對の火の手があげられつゝあり氏子總代一部の專斷に對して批難するものあり、敬神思想を破壞する行爲だとして事態は重大化さんとしてゐる、最初この計畫が進められた時は何れも單なる標識として造營する位の極めて單純な考へから行はれたものらしく氏子總代のうちでもこの計畫に全く參畫しないのみか案の通知さへ受けてならなかつたといふ人々が多く本紙が逸早く市民の反對說を

報道 するに至つて氏子總代會議を招集してこれを協議するといふ醜態を演じてゐる、しかも標識ならば標識塔として建立することが敬神思想に背反せないものであつて大鳥居をもつて一種の標識に準ずるものであると見做しこれを造營することは常識判斷からするも許されない重大問題であるとされてゐる、反對者側の意見を綜合すると左の如くである

古來我日本の國風の尊重され明治維新の革新が行はれたのは外來思想からでなく純粹なる日本精神による敬神思想から派生したものであり、唯一にして他國に比類ない敬神思想の涵養こそ我國民の誇であり、世界列強に輝くところである、しかるに大鳥居をもつて標識視し賣名者の

寄進 によつてこれを行ふが如きは奉天全市の敬神思想を冒瀆するものである、古來から鳥居にたいする我國民の信念は不淨の女は鳥居の下を潛つてはならないと戒められ、一家に不幸のある場合は三七廿一日間若しくは四十九日間——其れが父母である場合喪に服する期間は神社に參拜は勿論のこと鳥居を潛ることは許されないことなもつて敬神の

信念 としたのである、それ程尊重せねばならぬ鳥居を標識程度に心得てこれを造營するに至つては古來の淳良なる國風を破壞するものであり、若し該鳥居内に居住する家族に不幸があつた場合葬儀を如何に取扱ふかは大なる問題である——大鳥居から神社前に至る參道が一切の不淨を避けて

神域 となり、兩側に玉垣でも造營されるならば問題は自ら別である

市民の後援を謝し警察から神燈奉獻
大石橋に美しい話題

【大石橋】大石橋警察署においては來る七月一日大石橋神社に御神燈二對を奉獻するため伊藤神職司祭下に全署員と共に莊嚴なる奉納式を擧行すといふ右に關し三浦署長は語る

「事變以來警察官の辛勞に對し各方面より感謝狀を寄せられ就中一月以來遼河地區方面において多數の匪賊頭目級を一網打盡的に逮捕したるに對しては時局委員會、聯合婦人會、滿鐵方面各機關を初め滿洲國側等よりも感謝狀に慰勞の意を含めて金一封を頂戴したこれ誠に感激に堪へないが警察としてはその本來の職務を遂行した迄で寧ろ當然といはねばならぬ、然し我々が少數克く目的を達し而も些の犧牲者を出さなかつた事は全く日頃念願する神の御加護の然らしむる所で平素謝恩の道を講じて居た幸ひ斯うした意味の金子があるので一面は御神護を謝すると共に一面警察に對して寄せられたる機關の御芳志を永久に記念すると云ふ精神から御神燈獻納の事に協定した譯で我が大石橋神社に警察神燈を奉納する事は警察精神涵養の上からも意義ある事と思ふ」

水利問題解決 善後策協議

【奉天】水田可耕地の開拓に伴ひ滿鮮人間に水利問題の紛爭が各所に發生するので牛心臺における問題解決と共に全面的紛爭の根本對策を樹立するために二十七日午後二時から警務廳において永尾總務廳、井巴實業廳、河內民治科長及警務廳の各科長が會合し善後策を協議したが水利問題は奉天省としては根本的の解決を計ることが先決問題であり全滿三百萬天地の水田に關する重要性を有するものとしてこれが根本案の確立を期待されてゐる

蓋平公學校 二十五周年記念
七月一日盛大に擧行

【大石橋】蓋平公學校に於ては來る七月一日午前十時より創立二十五周年記念の慶典を施行することゝなつた、同校は明治四十二年七月一日の開校にして本年を以つて正に二十五星霜、滿鐵が沿線支那側子弟教育を志した最初の試みにして爾來世移り時代の勢運に伴ひ滿洲帝國の建設安居樂業の御代に至る迄同校に育てられたる者皆現代滿洲國を背負うて起つ幾多の中堅國民として各々須要機關の基軸を爲して居る

されば四分一世紀を盛大且つ有意義に記念すべく井上校長以下各教職員生徒目下其の準備に忙殺されつゝあり殊に七月一日より四日迄母國各縣小學校は全滿各小學校生徒の成績品優秀なるものを蒐集し大展覽會を開催する企てにして目下各地より陸續として成績品の荷物が到着しつゝある會期中如上の期待を以つて蓋平公學校に集る關係方面頗る廣汎に多數なるべく豫想さるなほ滿洲國協和會大石橋辦事處においては記念式典を慶祝すると共に多衆に對し帝政實施の本義と富國强兵治安の確立思想普及を目的として映畫班を特派し更に一段の慶祝氣分を宣揚する筈

總局慰安列車 停車豫定地

【チチハル】鐵路總局にては沿線各地駐屯軍、鐵道從業員、鐵路愛護村民その他を慰安すべく、慰安列車を編成して目下平齊線を運行好評を博しつゝあるが、洮南以北の停車豫定は次の如くである

▲泰來二十四日▲江橋二十六、二十七日▲チチハル二十八日▲昂々溪二十九日▲チチハル三十日より七月三日まで▲寧年四日▲訥河五日▲泰安八日▲克山十一兩日▲北安鎮十二日

一流藝術家を招いて國線沿線を紹介
既に三氏の招聘決定

【奉天】鐵路總局では國線沿線及事業を廣く宣傳する爲めに日本の一流藝術家を招聘する事となつたが左の諸氏に決定、各々藝術形式を以て描寫紹介が行はれる筈で各方面より期待されて居る

詩の野口雨情氏、洋畫の中川紀元氏、俳人の松根東洋城氏

蒙古にもアイスクリーム
◇……馬車で村から村へと……◇

灼熱の蒙古、これは又なんと尖端を行く蒙古人のアイスクリーム屋さん、馬車にアイスクリーム器を積んで村から村へと（三邦里から十邦里位ある）流浪のアイスクリーム賣りを續ける、材料は村で生乳を買ひ氷を求めて砂糖味のないアイスクリームは賣れる〳〵、村童は銅貨一つを出して大きな茶椀の底にチビリと買つて喜んでゐる、果しない千里の草原を村から村へといそぐアイスクリーム屋、こゝにも王道の光が燦として輝いてゐる（アイスクリームを買ふ村童　デャンチユル廟地方にて）

一部二部とも定員を超過
◇豫想される混戰

【奉天】商工都市大奉天の商議議員を志して躍り出た奉天商工會議所の議員立候補は一部二十一名、二部十八名で定員何れも十五名であるから二十八日の改選は相當混戰が期待されてゐるがその立候補は左の如くでプログラムは午前十時から會議所に於て總會、正午より午後四時まで二階に於て投票、一時間後開票となつてゐる

▲一部　庵谷忱、入江英一郎、上田利一、小杉興治郎、森眞二郎、石田武亥、金丸富八郎、峰節蒼向坊盛一郎、西卷豐三郎、遠藤眞一、藤田九一郎（以上前）手塚安彥、香取眞策、柏內菊太郎、椎名義雄、井上恒、佐伯直平、宮川隆、森和一、釘宮松三郎（以上新）

▲二部　菅原憲高、鹽尻彌太郎、加藤佐太郎、西尾一五郎、吉田繁次郎、石井芳、寺尾作治郎、松永主馬太郎、松尾清七、志和後陽、內山石松、林興七、木原市郎（以上前）佐藤尙次郎、森茂二郎、前田德太郎、戶島作太郎、福本貞雄（以上新）

督察隊廢止

【奉天】滿洲國軍の軍規擁護のため二年前省警備軍直屬として生れた古岳中校を隊長とする奉天督察隊は今回滿洲國軍政部の改革に伴ひ憲兵制採用により督察隊を廢止し吉林に新に設立された憲兵練習所に入所再教育を受けて今後は憲兵として活動することになつた、今回の滿洲國軍憲兵制は從來各省にあつた督察隊は直屬軍隊のみであつたのを今後皇帝陛下直屬のもとに滿洲國憲兵隊として國軍全般の軍規取締に當ることになつたのである

蒙人の興安軍學校 鄭家屯で授業開始
先づ六十名を選拔

【四平街】國軍蒙兵將校の登龍門とされてゐる滿洲國皇帝の直隷に屬する興安軍學校々舍は興安南分省札齊特旗王爺廟に設置計畫を樹て目下工事を急ぎつゝあるが右竣工迄鄭家屯滿鐵公所內に假校舍を設け授業開始の運びとなつた、而して同校の學生は興安各警備軍中より滿十七歲以上同二十一歲以下の少壯兵士の優秀なる者のみ六十名を選拔入學せしめ一年次は豫科生、三年次を本科生とし官費を以て二ケ年間人格の陶冶、軍事訓練を施し修業の曉は中堅將校として國軍の指導に任ずる目的の下に建て同校では組織を次の如く編成された

一、校長　南警備軍司令巴圖馬拉布擔
二、監事　滿洲國軍政部顧問陸軍步兵少佐下永憲次、同金川耕作同陸軍一等主計渡邊昇
尙副官處、軍事處、醫務所、教育部、生徒研究部を設け教育部には日人軍官四十三名、蒙人軍官二十三名配置されてゐる

梨樹縣區劃變更
村を併合今秋から實施

【四平街】梨樹縣の行政區劃は九區百五十六ケ村に區切られてゐるが面積の廣狹地形の長短區々亂雜を極め統制に幾多の不便を生じ各種工作上之れが區劃改正の必要に迫られ縣公署では豫て九區六十ケ村併合計畫を建て省當局へ申請中の處此程許可書到達したるも偶々匪賊跳梁期たる高粱茂期を控へ急に區劃を變更することは自治上支障の處ありとして今秋迄保留して高粱刈取後實施することに決定された今改正を示せば

第一區八村＝動民村、動勉村、動務村、動耕村、動讀村、動善村
第二區六村＝儉潔村、儉樸村、儉譽村、儉約村
第三區九村＝誠志村、誠明村、誠達村、誠啓村、誠讓村、誠意村
第四區六村＝德隆村、德新村、德善村、德澤村
第五區六村＝仁裏村、仁里村、仁德村、仁和村
第六區八村＝義正村、義興村、義方村、義勇村
第七區六村＝禮賢村、禮讓村、禮教村
第八區六村＝智益村、智達村、智利村
第九區五村＝信…村、信仰村

奉天知名士連の不正賭博暴露
保險魔の供述から

【奉天】曩に奉天署において逮捕された保險魔市內琴平町二〇番地日本生命保險會社員鈴輪留造（三）は目下領事館中島檢事々務取扱の手に移され取調べを受けてゐるが彼は奉天署において

逮捕 された當時は不正保險金數千圓は何れも市內の料理店方面で遊興費に使用したと稱してゐたがその後中島檢事の峻烈なる取調べに最近に至り同人は前記不正金大半は市內某所におけるインチキ賭博のため悉く費消した旨自供し、市內における知名士連の內幕を暴露したので鈴輪の供述により領警司法係ではこれ等市內における

紳士 賭博の一味に對して一大メスを加へるべく二十七日來大活動を開始した、右の內には某料理店女將、仲居等も加はつて居り事件の進展につれ意外な方面にも波及するのではないかと何れも大恐慌を來してゐる

輸送彈藥を狙ふ
興京街道の匪賊事件
松田運轉手遂に絕命

【撫順】既報二十六日興京街道において匪賊の襲擊をうけた撫順協榮公司のバスは奉天より彈藥を積み興京に輸送の途中、匪賊はこの彈藥を奪取せんとして襲擊したもので、警乘の警察隊十二名はこれに應戰し奮戰の結果やうやくこれを北方上掛鈎方面に擊退したが、その際敵彈をうけた運轉手松田秀雄（三）は二十六日夜遂に死亡し新賓縣指導官竹田種四郎氏も重態である

匪賊一味捕る

【鞍山】附屬地近くにおける小匪賊の橫行に鑑み所轄鞍山警察署では目下銳意管內における匪害の警防と潛入匪賊團の搜査逮捕に努めてゐるが、二十七日立山派出所では警邏中擧動不審の滿人二名を發見誰何したるところ逃走を企てた

小室畫伯展

【奉天】日本洋畫界の新進作家小室孝雄畫伯は目下來奉中にして奉天附近の風景を寫生してゐるが來る三十日七月一日の兩日に亘り萩町滿鐵社員俱樂部において當地有志後援の下に洋畫展覽會を開催することゝなつた

出陳畫は滿洲及び內地風景、花卉、人物、肖像等六十餘點である、其の作風は穩健、明快なる寫實主義で人物、靜物、風景共に行く處として可ならざるはなく頗る典雅さ氣品に富み其の滿邊には滋味眞に掬すべきものがある

尙小室畫伯は展覽會終了後熱河方面へ約一ケ月に亘り寫生旅行に赴き大連經由にて歸京の筈である

チチハルで遊覽飛行
航空知識普及

【チチハル】滿洲航空會社チチハル事務所にては空の護りチチハル市民中未だ飛行機に搭乘せし經驗なき者が豫想外に多きに鑑みさし且は航空知識の普及上多大なる效果を擧げ遊覽飛行の希望に應ずる事となつたが、六人乘十分間國幣三十元二人乘國幣十二元とし十分間にてチチハル上空を約三周し夏の大嫩江を俯瞰しつゝ納涼氣分が滿喫されるので各方面から歡迎されてゐる

總局タイピストを募集

【奉天】鐵路總局では事務擴張のため現在の四十名のタイピストを以てしては到底書類の整理をなし得ないので七月十一日締切を以て邦文タイピスト三十名募集を行ふことゝなつた

愛婦會撫順支部發會式擧行
廿七日撫順公會堂の盛儀

【撫順】愛國婦人會撫順支部が新に結成され、この發會式が二十七日午前十時より撫順公會堂に於て盛大に擧行された

相撲道の向上に旅順に相撲協會
近く練習大會を擧行

田代憲兵司令官

遼陽弓道戰

野球紅白試合 鞍山の催し

全營口野球戰

變つた說諭願ひ
◇博多から奉天署へ◇

鳳城煙草耕作組合創立總會

營口繁榮論文當選發表延期

旅順から

會と催し

沿線往來

牛馬豚の虱退治はイマヅ蠅取粉に限る

家庭

スマートな洋裝に
乳バンドとコルセット
大切なアンダーウエア

◇…アフタヌーンにしろイヴニングにしろ、この頃のうすいドレスにはアンダーウエアをキチンと召すことが何より肝腎です、忘れても垂れ下つた乳房をダブつかせたり……假令コットンのホームドレスにしろ下から和服用のお襦袢だのスカートだのはお止し下さい。

◇…て貴女の洋裝をスッキリさせるには是非乳バンドとコルセットをお用ひ下さい、外人は夏は大抵ぢかにこれを着ますが、汗じみたりして氣持が惡いと思召すなら先づ一番下からお洗濯の利く伸縮自在なコットンかペンベルグ製のメリヤスのシミーズを召してその上にブラジアー（乳バンド）とコルセットを召すのです、コルセットもごふだんには五、六吋のせまいのでも結構ですが、イヴニングでも召そうといふ場合は矢張りこの位幅のあるものの方がお腰の形がスッキリします。

◇…コルセットを召したら襞にならぬ樣に沓下を穿いてガーターで吊り、その上からこれも洗濯のよく利くうすいメリヤスのヅロースを穿き、その上から飾りのあるニッカーをお穿き下さい、その上に不二絹かクレープデシンかペンベルゲのよく身に合つたスリップを召し最後にドレスをお召しになりますと一分の隙もないスマートな洋裝が出來ます（中山しげ子氏）

食べ物の中毒
特に幼い人への注意が肝要
知つて置くべき手當法

昨今、急に食物による中毒が殖える時節だが、毎年のことながら特に幼い人々への注意が肝要である食品による中毒とその手當について延べて見よう、食品による中毒をまづ三つに分ける事が出來る。

◇第一の場合◇

肉、卵、魚などの食品が腐敗しはじめる時にはプトマインといふ毒物が出來てそれに中毒するので、猛烈な吐下しをなし命をとられる事がよくある、例へば腐つた原料を用ひたかまぼことか又は腐つた卵を用ひて作つた卵燒などから中毒するのである、とにかくこれからの季節には物の買だめは禁物で新鮮な材料を少量づつ仕入れてすぐ食べてしまふ事が必要である、やむを得ない場合には煮るか燒くかしてしまつて置く樣にし、少しでも怪しいと思つたものは決して口にせぬ樣にしなければならぬ。

◇第二の場合◇

卽ち黴菌の作用による中毒——これは食品を買ふ場合は、清潔な店で買ふ樣にし、安いからといつて不潔な店で買ふとこの中毒にかゝる恐れが多分にある、たゞこの中毒は、物を煮るか燒くかすれば決して罹らぬといふ事を知つてゐてほしい。

◇第三の場合◇

これはアンの入つた菓子などにゲンチヤヤ紫を用ひる結果、大人は餘り冒されぬが子供だと猛烈な下痢を起す、また惡い酒には防腐劑を含んでゐて、これのために毎日は頭が重かつたり、食慾が進まなかつたりするが之も一種の化學的藥品から來る中毒である、以前子供が好んで飲んだミカン水といふもの、これは有害な色を用ひた結果中毒を起すのであつて現在は禁ぜられてゐるはずだ、次にこれからよく食物に出來るカビから來る中毒で、これに冒されると疫痢の樣な症狀を呈する乾燥した菓子ならば兎に角、水氣のある、また牛乳や卵などの入つてゐる菓子などはカビ易くかつ表面はカビなくても裏の方がカビてゐる場合があり、夜分子供に與へる場合等は氣がつかないことがあるから注意しなくてはならない。

◇手當の仕方◇

最後に中毒の手當といへばまづ食べて不愉快を感じた時、又は食べた後（子供などに與へた後）これは惡かつたといふことを感じた場合は、食べた直後ならば水を多量にのませ同時にお腹をもんだり又は指を口の中にいれたりして食べたものを吐かせる、食べて二、三時間も經過した時には、ヒマシ油を……大人なら二〇—三〇グラム十四、五歳の少年ならその半分、七、八歳ならば七—一〇グラム、四、五歳ならば三—五グラム位をのませて下痢をさせなければならない、そして、かくしても非常に吐き下し、更に熱がある場合には專門醫に診せなければならない。

新教育方針

米國ネブラスカ州アルビオン中學校の校長さんピルス・ロビンソン氏は同校の授業課目中に狩獵と漁獵を正課として加へることに決定、實行にとりかゝつたが、ロビンソン氏によつて新案された同課の科目左の通り

▲散彈銃、鳥銃科▲飛鳥射擊科▲彈藥科▲小銃科▲拳銃、連發銃科▲餌投擲科▲擬餌投擲科▲魚類並びにその習性科▲キャンプ並びに遠足科▲狩獵科

家庭顧問

誰に從ふべきか
結婚したいと想ふ人が居る 父は歸れといひます

【問】私は本年二十歳の處女でございます。母は父と結婚後共に米國に渡りましたが母方の祖母の病氣のため母だけ歸國して私を産みました。私の十三、四歳頃から母は他の男と内縁關係を結び二人の間には五歳になる女の子があります。内縁の夫は生活無能力者で母と共に祖母の財產によつて生活してゐる有樣で、私は五、六年前から母の許を去り轉々として今滿洲で働いてゐます。父は母の歸國後四年ばかり經つて音信や仕送りを絶ちましたが、昨年秋から私のことで再々父方の親戚音信があります。そして親戚の者から父の希望により私將來のため歸國せよと申して參ります。ところが私は今當地で三十三歳の男の方と結婚したいと思つてゐますので歸り度くないのです。此の場合私は誰の說に從つたらよろしいでせうか？結婚するとしたらどういふ手續きをとつたらよいでせうか（新京惱める女性）

相手をよく觀て
御兩親の氣持の解けるのをお待ちなさい

【答】貴女が結婚なさらうとする男子の方が、しつかりした信賴に足る貴女の將來を託し得る男性であるならば御郷里へ歸られないで結婚されたがよいでせう、しかし貴女が今貴女だけの眼と願で、その男性を評價するとは間違ふかも知れませんから貴女の信賴する男性の方に相手の方をよく評價して貰つて慎重にきめられる樣御すすめします。その結婚屆は貴女が未だ二十歳ですから父母の同意を必要とします。又お父さんが戸主でなければ右の外に戸主の承諾も必要です。但し戸主の同意は父母の同意と違つて絶對的に必要ではありません。若しお父さんやお母さんの同意を得られない場合には事實上には結婚して所謂內縁の夫婦としてお父さんやお母さんの氣持の解けるのを待たねばなりますまいし。その内貴方が滿二十五歳に達したら同意を得られなくても正式の結婚屆が出せます。もつともお父さんが戸主で貴女がその相續人だとすれば、お父さんから貴女に對する法定家督相續人廢除の訴訟を起して廢嫡の上でなければ直に結婚屆を出すわけに行きません（小野實雄）

女子の躰に水泳は最適
☆お產が輕い

女子のスポーツとしてダンス、ゴルフ、庭球、スキー、スケート、排球、籠球などが良いとされて居り、各々好影響を與へますが特に水泳は女子のスポーツとして最も良い。それは水泳によつて皮膚が丈夫になるは勿論、筋肉かしなやかに女子の身體として、適當なスタイルを作る。更に良いことは腹筋を強くするので、お產を容易にする効果がある。しかも精神を爽快にし、女子にあり勝ちの憂鬱を

奥さまの手帳

••麥と脚氣の關係••

實際において麥は脚氣に對し效果があるが、麥の中に含まれてゐるヴイタミンBは米に比べると五分の一しかなく無砂搗白米の含有する量と同じ程度である。ではなぜ脚氣によいか、それは麥には纖維が多くこのため便通をよくしてくれるからです。

學校だより（廿九日）

▲大掃除—大連朝日小學校▲研究授業—常盤小學校▲修身教科會—日本橋小學校▲體重測定—周水小學校▲學年會、謹方打合會—沙河口小學校

スポーツ用語辭典（1）

トッス・バッテング（野球）打擊の練習中にバットへ輕くあてる練習をする、その時に守備者は打たれた球に對してトッスの練習をする、これをトッス・バッテングをするといふ

トーナメント（球技）參加者全部の配置を最初に定め一回戰二回戰とその勝者のみを殘して最後に殘つた二組或は二人に依つて優勝者を定むる方法である

ドヒヨウイリ 土俵入（相撲）幕内及び十兩以上の力士が土俵で行ふ儀式である、橫綱は單獨で行ひ、露拂ひ太刀持行司などを從へる

洋墨壺

熱血詩人バイロン卿がシエークスピア役者として古今無比といはれた名優エドマンド・キーンに贈つたジョージ三世時代銀製洋墨壺が過日ニューヨーク市に於ける故エドワード・W・シエルドン、ヘンリー・G・ウオード兩家の賣立てに出、四百七十五ドルで某好事家の手に落ちた。右インキ壺には「五月一日の夜に於ける我が畏友エドマンド・キーン君の名演技の爲めにバイロン卿より贈る」との刻銘がある。一八一五年五月一日の夜エドマンド・キーンはドラリー・レーン劇場で「リチャード三世」を演じたのだ。そして之を見たバイロン卿はその日の日記に次の如く記してある「リチャードに扮せるキーンを見て歸る、彼こそはげに魂なれ生命、自然、眞理ともいふべきかこは些かの誇張もあらず過褒にもあらざるなり」

學藝

名畫物語【30】
森と瀧 ロイスダエル作（1628—1682）

◇平和、情熱、衝動、孤獨 幽靜と併行して畫傾向を轉々させカメレオン的豹變を以て終始其の態度を移動し續けオランダの田園の眺めに魅力を感じた風景畫家ロイスダエルは殊に廣漠蒼然たる原野美を見出し、畫面に無限の空間を移入表現し得た、そこでは正確な遠近法や唯一本の暗示的な巨木の線が觀者に悠久な擴がりを感得さす、彼の初期は溫和な生活圏内にあり平和なアムステルダム郊外を描いた、木靴の乙女を配した風車の丘、健康な娘がダッチ風な衣裝をつけ豐穰の秋果を運ぶ夕暮の村があつた、

◇然しやがては靜かな自意識的意力內容の時代が來た、丁度この繪に見る如く、木々は力強い枝を高く張つていかなる嵐にも屈伏せぬ樫の木の森に象徵されてゐる、靜かな流れは小さい瀧となりせゝらぎも怒號と變化する、次に爭鬪と幻滅との時代が來て恐ろしい自然や強烈な暴風雨の描寫に反映してゐる、こゝでは狂奔と怒濤と雷鳴飛瀑の豪快さを見る、最後に孤獨と憂鬱の諦めの時代がやつて來た羊齒族茂る原始林の暗さ陰靜さに傾き、地上を葬衣の樣に清白に蔽へる雪景の風情、苔むす墓標の上に餘光を殘す鈍重な灰色の空や、碎けた古城の石片を洗ふ溪流の畫面に態度してゐる。

◇かゝる中に一六七二年フランス軍の入寇となり初代共和國オランダは世界的地位を失ひ、そしてブルヂヨワもその藝術も再び君主主義に服從しなければならなくなつた、私はこゝにルネサンス前後の一望を終り、東西名畫物語も一先ず夏の風を入れ打ち切り、改めて歐洲大戰を境として現代繪畫へとフランス革命以降の近代美術並に機會を以て名畫をピク・アップしてみます（終）（河野想）

世界的背景から見た 日本美術再評價【上】
矢代幸雄

私はこれまで屢々世界各國に美術巡禮の旅をした。最初の間は私の努力は主として日本人の眼で外國の美術を見ること、つまり日本美術を標準として、これと外國美術を比較して見ることであつたが最近では外國の眼で日本を見ること、つまり外國の傑作に比較して日本美術は如何なる價値をもつてゐるかといふことが私の主要關心となつてゐる。

それ故近ごろ私は外國から歸つて來ると先づ奈良へ行つて、外國の傑作を見たまゝの眼で日本の傑作を見なほすことにしてゐるが、全體的に言つて、日本美術は世界に獨特の地步を占めてゐると確信する。然しながら、何しろ日本は東洋の端に位してゐる關係上、從來外國との接觸が少く、その美術のごときも世界的價値批判を受ける機會が甚だ少なかつた。この爲めに、日本美術に對しては一方では世界最優秀だと過當なる讚辭を呈するものあると同時に、他方ではその反對に極端に卑下的な評價を下すものがあつた。私はもちろん日本美術の優秀性については强い確信を持つものではあるが、廣く世界の美術品の中に置いて眺めた場合には、たゞ日本美術のみを孤立的に眺めた場合とは自らその評價が違つて來るものである。卽ち日本美術のみを孤立的に眺めた場合に非常なる長所と認める、とても、他國の美術と比較して見ると案外つまらぬことがあり、反對に、今迄は全く氣付かなかつたやうなことが、非常な長所に見えたりするのである。

× ×

近い例が一昨々年だつたか、獨逸で日本畫展覽會を開いた時のことである。私も說明役について行つたが、外國人にはどうも日本畫はピンと來ない。例へば日本畫の一番特色とするものは何もかゝれてゐない空間であつて日本人は何もかゝないことによつて非常に重要なる意味を持たせてゐるのであるが、外國人の眼にはどうもピンと來ないらしい。又私自身もいさゝか驚いたことであるが、外國品の陳列室を見て次に日本畫の部屋に入ると、日本畫は全く深味なく薄つぺらで、單なる表面裝飾にすぎないやうにも見えるのである。これはあへて一昨々年のことばかりでなく、十一年まへにパリで帝展、院展の傑作を集めて展覽會を開いた時も同樣であつた。

日本美術は、私が考へるに、獨斷的なる價値評價を捨てゝ、世界の背景の中で再評價を受ける必要がある。忌憚なく言へば、最近日本美術は世界的に不評判である。先般議會では日本美術品の海外輸出を取締る目的で重要美術品保護法が制定されたが實際のことを言ふと、日本の傑作が外國に移出される數は極く少く、かやうな法律などむしろ無用の長物位のものである。

× ×

日本美術不評の原因にはいろいろあり、流行界の流行の如きも確にその一因であらうが、本質的にいふと、日本人自身が日本美術の眞の認識を高めやうと努力しないことが惡いのである。現在日本には眞に日本美術を外國人にわからせやうとする設備が一つあるわけでなし、また信賴出來る著述が一冊あるわけでもない。外國人の好奇心に迎合して居ればよい時代は既に過ぎてしまつた單なる日本的論理でなく世界的な背景の下に世界的な批判を日本美術に與へることは、刻下の急務であると信ずる。

かやうな意味の日本美術再評價は、今後ドシドシ行はねばならぬが、次に私は彫刻と繪畫について日本美術再評價の一つの試みを行つて見たい。先づ彫刻について言ふと、全體的に見て日本人の自然に對する感覺は果して彫刻的であるかどうかは頗る怪しいと言はればならぬ。私の見るところ日本人はむしろ繪畫的であつて、彫刻的立體的ではない樣に思へる。

たとへば我國の各所にある佛教その他の彫刻である。部分的にはたとへば顏のごときは、非常にすぐれた寫實であるが、全體的にいふと身體がこれに伴はずに立體的な厚みに缺けてゐるものが多い。立體的な感覺の最もよく現はれるのは人體の動く相であるが、これに關しては日本には傑作と稱せられる程のものは殆ど無いと言つても過言では無い。日本彫刻で寫實の可成り進んだ鎌倉時代のものを見ても、やはり立體的構成が不足してゐて西洋のルネッサンス或はギリシヤ時代の彫刻に比して殆ど同日の論ではない樣に思はれる。

テレヴイジヨン

▲木村毅氏講演會 けふ午後四時半から協和會館で開かれるが引續き鞍山、奉天、新京、ハルビンの各地で文藝講演會を行ふ筈

▲音樂研究會 在連の音樂家を以て組織した大連音樂研究會では三十日午後七時半より第十二回發表會を開催する、會場は大連ヤマトホテル、猶終了後同所東の間にて批評會を開催するさ

▲探偵作家新人俱樂部 甲賀三郎氏を中心に組織さる、事務所は東京杉並區高圓寺二ノ三五

▲文藝誌「文陣」 東京神田區猿樂町一ノ五圖書研究社から創刊さる

新刊紹介

出版年鑑（昭和九年版）出版物大取次店の一たる東京堂の編纂に係るもの、內容は出版界一年史、出版諸統計、昭和八年出版諸統計、同圖書目錄、同雜誌總目錄等を頗る明細に網羅し卷末に出版關係法規及書式を添加し我國出版界の大勢を一望するに足るものである（發行所東京麴町區九段一丁目七東京堂、價一圓）

••國際パンフレット通信••（第七百號記念特輯）本號は米國政治經濟組織便覽として米國の政經狀態の統計及び各州別の產業經濟現狀を數字によつて紹介してゐる（發行所東京丸の內有樂町二タイムス出版社、非賣）

••運動畫報••（七月號）天覽試合極東大會記念號、極東大會速報ニユースとして各種競技の寫眞及び天覽武道大會寫眞を滿載し特別讀物として故佐藤テ子選手の許婚者岡田早苗嬢の「胸の中を語る」を掲載（發行所東京市神田區神保町二丁目五番地一成社、價二十五錢）

••文藝春秋••（七月特別號）菊池寬以下著名文士の隨筆二十二篇、特別記事として長谷川如是閑氏以下十一氏の東鄕元帥の悼詠記、創作は近松秋江氏の「山雨」室生犀星氏の「あにいもうと」石濱金作氏の「遁走記」（平助、みよ子）德田秋聲氏の「一莖の花」其他（發行所東京市麴町區內幸町一ノ三大阪ビル內其社、特價五十錢）

危機意識の擡頭と修養團運動

修養團主幹 蓮沼門三

祈りつゝ大道を歩まん

祈るより道もなからむ神つ國祖宗のねがひなし遂げむには

祈りて神を仰ぎ、光に照らされつゝ大道を歩むべし。道を歩む者は生命を得、生命を得て始めて人類救濟の聖戰に立つ事を得ん、道は思想にあらず、説明にあらず、研究にあらず、神さ偕なる生活なり。「道は須臾も離るべからず、離るべきは道に非ざるなり」

王道の實現

道に覇道あり、王道あり、諸子百家は支那に出て、釋尊の教學印度に起り、經藏深甚焉んぞ窮盡を得んや。

然り而して、これ等の教さ道さは高踏に流れ、彼岸淨土を欣求する餘り、現實の生活を輕んじ、寧ろ逃避にさへ至りたり、西洋文化の根柢をなすロゴスさゴッド又天の彼方に祭りあげられたる感なきを得ず。

道を行ひ續け來て、政教一致、まつり（祭）つゝ、まつりごち（政）つゝ一貫無窮の聖國あり。すめらみこさしらしつゝ、民草まつろふ斯の國日本即ちこれなり。

日本の信仰

實に第一義の宗教、普遍的包容性を持つ世界光被の精神たる日本の信仰は、皇國の大本であり、世界救濟の根本原理でございます。

天皇は、天照大御神の御顯現にまします一方まつりごさの御中樞に在す、宗教的權威さ政治的主體は全く一致して、ローマ法王さ君主に見るが如き對立矛盾を認めないのでありまして、最も超越的なる大神は、最も且體的に天皇さして御顯現遊ばされ、その分靈を持つ臣民は、大命のまに〳〵まつろひまゐらせ、君にありては、天業恢弘さなり、民に於ては、皇謨翼贊さなつて治し、輔ひ奉るのでございます。理想界（高天原）さ現實界（豐葦原）宗教さ政治、兩者が全く一致して、無窮に彌榮えに榮え行く祖先以來の傳統的信念が我國の信仰でございます。

三位一體

されば、私達が自己の本質を正視する時、すめらみこさおろがみ、同時に祖神をおろがみ申すのであります（天照大御神↔天皇↔臣民）

彼の本居宣長翁は「千萬の御世の御末の御代まで天皇命はしも、大御神の御子さましまして、御世御世の天皇は、すなはち天照大御神の御子になも大坐します、故天つ神の御子さも日の御子さもまをせり、天皇尊の大御心を心させずして、己々がさかしら心を心さするは漢意の移れるなり」（直毘靈）さ直觀されてをります。

總親和總努力の道

日本の道は總親和總努力でありまして、善きをして愈々善からしめ、惡をも排斥せず之をみつめ、禊し祓ひして眞化美化して、善に轉回せんさするのでありまして、阿波岐原に汚れを祓ひ給ひし伊邪那岐尊の御眼より、最も美しい清明心の現れ、和魂の御示現であらせる天照大御神が御生れになつたさいふ古史説話は、惡をも包容して善さなす偉大な包攝力をもつ我國の信仰を物語るものでありまして皇國古來の修養法、禊祓の精神も實に玆に存し、維新の原理、總親和の原理もこゝにあるのでございます。

全體主義

今やムッソリーニ、ヒットラーを盟主さする伊、獨各國の動き、世界の動向は漸く行詰れる個人主義的傾向をかなぐりすてゝ、全體主義、中心獻歸の主義に還らんさしつゝ模索の歩みを續けてをります、日本國こそ三千年來、天皇を中心さして、總親和總努力を實現し、中心に獻歸して、全體主義を顯現して參つたのでありまして、これ以上の世界の驚異はありえぬさ存するものでございます。

對立爭鬪の現狀

皇國の誓願が是の如く宏遠にして、萬國の龜鑑、世界の光被の原本力たるに拘らず、此の誓願を離れて、天皇への中心獻歸を忘却した自己中心の暗魂は尙到る所に跋扈し、生命の糧を與へ、天業輔翼の大道、皇國心の大本を培養しまゐらすべき聖業に與へる宗教家教育者さへ團體的利己心の中に互に爭鬪の悲劇を演じ、人の師長、上長にして非道を行じ、輔弼の大任を帶びて、天業を輔翼し奉るべき重職にありながら、互に結黨排他の惡風を流布し居る者さへあるは千萬遺憾の極みで御座います、此際國民は、官民上下九千萬魂一體さなつて、事あるの日に備へればなりませぬ。

修養團運動

救國の糾び

彼の滿洲事變を契機さして、この自己中心の爭鬪社會は、澎湃たる國民的自覺の擡頭さ共に、清算是正されんさする氣運に向つて參りました。奮然起つて救國を絶叫せる松岡洋右氏は「我等の眼前には大和民族の興廢を決すべき運命迫りつゝあり余は日本を活かすべき道を考へ抜きたる末凡ゆる對立さ鬪爭を止めて、總親和の全體的結束を鞏固にし、國民全體打つて一丸さなることより以外に道はないさの結論に到着したり」さ叫び續けて居られます、然らばその總親和全體和の明るき日本を如何にして建設するか、氏には未だ具體案を明示されて居らぬのを遺憾に存じます。

日本の道は實に生々化育、一切包容の神德を發揮しつゝ、天皇精神の具現に努むるに外ならぬのでありまして、滿洲國の生育を助け進んで日支提携、日印、日露の親和を計り、以て東洋の平和を確立し、やがて世界人類十七億の惱める涙を拭はんさするにあるのであります、この總親和總努力の純粹日本道、世界精神を最も且體的に、且つ平易に、而も普遍的原理さして、政黨政派宗教宗派の別なく、總ての國民が相勵まし相修め、その生命原理を實行體得し、以て九千萬魂をして皇國の誓願を仰がしめんさするのがわが修養團の信條さする總親和、總努力、總向上の白色倫理運動でありまして卅年間驚鈍を竭し來つたのであります、今日においては山の奧、海のほさりに至るまで同志數十萬を得るに至り、多けれども閑院宮殿下よりは「余は國家の現狀に鑑み修養團に期待するさころ多し」さいふ令旨を賜るに至つたのであります

神ながらの道の復興

修養團に於ける「明魂顯現講習會」は、救靈救國の大誓願を體得せしめ、中心獻歸の根本精神を顯現せしめ、臣子の本分を覺醒せしめる修養施設でありまして、祖神の垂示し給ふ禊、祓、鎭魂歸神の皇國獨特の修養法を本にして、世界宗教の長所を加へ、天の岩戸開き即ち明魂を顯現する神代ながらの修養行事を、時代化、平易化、簡單化して、如何なる人にも行ひ得るやう組み立てたものであります、神國完成の單位は一萬二千の町村各種團體をして、神の町村、神の團體たらしむるに在るのでありますから、各町村各團體の中心人物少くさも神に繋れる五魂が「天業翼贊の爲には、如何なる苦難も甘受しよう、迫害も突破しよう、名譽も棄てやう、一死以て靈統を結び、靈域を護らう」さ肉彈となつて獻闘するならば其至誠は神に通じ神護によりて成り難き大業も成就するさ信ずるのであります。

白色倫理運動

相對立する一宗一派を以て、國民總起運動を起す事は信教の自由の許さるゝ今日到底不可能で強制する事は出來ません、佛教にも行かざる者、クリスト教にも赴かざるもの、之れを強制して、信仰に入らしめる事は不可能事さいはればなりません。

產業革命に伴ふ物質文明の驚異的發達は神に離れ信仰に遠ざかりし人々は有限の物の世界に躊躇し、惱みつゝけ歸趨を失ひ、さらばさて宗教の門にも入り得ず、自己中心に流れつゝある現狀を目睹する時、この神に向はざる魂を如何にして神に近づけ、日本の誓願を仰がしめ得るか、道に向はざる一闡提即ち緣なき衆生を如何にして、喜びの世界に導き得るか、これこそ今日の惱みであります、されど今日の一宗一派を以てして萬魂歸神、總親和總努力の善風を作興せしむる事は至難の事に屬します一切包容の國民運動の待望さるゝ理由であります、此の時に當つて修養團の「明魂顯現講習會」が開始せられ、總親和總努力の標旗の本に、國民の總てをして皇國の誓願を仰がしめ得る七色融合渾一さ白色倫理運動が興されました、今や全國各方面に波及して、海軍、陸軍、各種大工場に行はるゝやうになり各宗各派各團體が大同團體、總親和總努力して、祖神の天業を翼贊し奉んさする國民的運動さなつて參りました事は、全く神の攝理に外ならぬのでありまして、明魂顯現講習會の絶對性普遍性こそ、將に時代の切なる要求なりさ信ずるものでございます。

靈統の結盟（昭和八年日比谷にて）

全國中堅團員結盟（伊勢山田にて）

總親和の世界建設

實に皇道は、凡ゆるものを生かし、伸ばし、惡をも見つめて善さなし、見直し、聞直してよごみ滯ることなく彌榮えに榮えゆく包容性そのもの、產靈の現れであります。

總親和總努力の明るき世界は、自己中心、感情中心の汚魂を清め個人主義、功利主義、享樂主義文明から脱却して、全體主義、獻身主義、即ち道中心、神中心に跡る事によつてのみ顯現され得るのであります。

自覺蹶起の秋

實に對立爭鬪の現狀は、この大本を忘れ、信仰を離れ、自己に流れ、獻歸を忘れた所に胚胎し來つたのであります。

政治家さいはず、資本家さいはず、教育者宗教家一體さなり末一筋の大繩さなつて、この神ながらなる大道を普遍的民衆的に顯現する總親和總努力獻身報國の精神に基づいて、神さ偕に、その照覽のまに〳〵歩むにあらざれば、危機を救ふべく、天業輔翼の臣子の本分を盡し得ぬことゝ存じます。

挺身獻歸せよ

今日の急務中の急務は、本當に御國の信仰にめざめて、自己政黨中心、自己宗派中心を祓ひ清めて國中心、天皇中心、天照大御神中心に歸る事さ信じます。獻歸の魂のない所何程日本精神を叫んでも皇道を絶叫しても、何の生命が現れませう。

ジャンダークにせよ、ヒットラーにせよ。誰かあの微な青年少女に救國の力ありさ想像した者がありませうか、されど一度決死の覺悟を定め、祖國の爲めに、全體の爲めに、一切の自己を棄て、奮ひ起ちました時、能く千魔を動かし萬魂を起たしめて、空拳よく回天の事業を成就し得たのであります

滿洲行脚の目的

小くして私共に何の力がありませうか、只自己を淸めて、獻身報國の一念凝ります時、恰もスキッチを入れて點燈する如く、奇しき靈力を與へられて人間の指で彈き得ぬ算盤が神の御手によつて彈き得るものであるさの信念の下に、先に沖繩、九州各地を巡り、五月中旬朝鮮に渡り、六月四日國都新京に入り、各地の講習會を終へて六月二十一日大連に參りました、神社に詣でゝ忠靈塔に額づき、日滿精神的提攜の一部の御役を果さんさの願ひから、各地憂國至誠の先輩を訪ひ、血淚を彩る同志を尋ね、靈統を結び靈域を擴むる所存で御座います。

願はくば、在滿同胞の各位、選ばれて天業翼贊の第一線に立たるゝ貴き使命を痛感せられ日滿精神的提攜のために、決死的御奮鬪を祈つて已みません。

明治天皇御製

○いつくしみ普かりせばもろこしの野に伏す虎もなつかざらめや

○さつ國に比ひもあらし日の本の祖宗の垂示宣へ傳へなむ

○さげすまれ罵らるゝも忍ばなむ道を踏むに生くる身なれば

家庭のページ

リウマチ神經痛 自宅療法

原因の體內に停滯する老廢物を淨化して治療する漢方療法

一口にリウマチ、神經痛、せんきと申しましても、肉を挟り錐でさす様な激痛に、夜も寢られない重症から、動かせば關節が痛み、歩くと筋肉が打身の後の様に疼痛する難症もあり、肋間や脊髓坐骨に壓痛する慢性症、尚一層の難重症になりますと、五年も十年も足腰立たぬものさへ往々にあります。

よく素人向きの療法として、痛むから痛み止め、シビレるからシビレ押へと、職業的に對症療法所謂應急手當で治さうとする人もありますが痛みを殺したりシビレたりハレたりするにはそれだけの原因のある事を忘れてはなりません。殊に應急手當は時に胃腸を損じ、腹痛下痢を伴うて、衰弱を加へる様な事もありますから特に注意を要します。此病氣の原因は黴毒、淋毒、梅毒、猪毒、其他血の檢査をしても分らない老廢物や、種々の惡熱毒素が淋巴腺や骨關節に結滯して、それが深因で始めは冷えたり、打ったり使ひ過ぎたりして、身體の內どこか弱った所が痛み出すものでありますが、それを治さずにすてゝ置いたり、いろいろ迷って居る內に、遂には全身に痛みが廻る様になって取返しの付かなくなるものです。此の淋巴腺や骨關節に結滯する原因の血液中に含まれた毒素を淨化し、血液中に抗毒力を旺盛にせなければ中々此病氣は治療したと云ふ事が出來ないのであります。此の血巡增進血液淨化によって治療する漢方療法は、實に合理的で本院が皆様にお奬めする有效な方法であります。當院では一昨年來本紙に此の漢方治療法の公開を發表して、全國の患者にお傳へして居ります。（全國から寄せられた禮狀や感謝狀の事實と醫學博士や陸軍々醫の種々の實驗書等は直接お越し下されば御目にかけます）病氣は誰しもつらいもので殊に本病の如きは人目から見るより何層倍か苦しい病氣ですから患者は勿論家族の人も注意して、一日も早く加療して下さい。當院は喜んでこの漢方淨血療法の一切を委しくお知らせ致しますから、色々と迷はずこの有效な自宅療法で健康な身體になって下さい。

本紙愛讀者には無料で詳しくお知らせ致しますから、今すぐはがきで、大阪府中河內郡布施町字河招羅院宛申込んで下さい。

澤庵和尚の歌　識見は持たねば人の云はぬもの 氣に入らぬとも一先づは聞け

寺から里へ 肺患者の福音

肺患者に警告

人は肺病ときくとまるで死刑の宣告を受けたかの様に悲觀して藥や器械のみで病氣を治さうとする。それをつけこんで無效の藥や器械を賣りつけたり色々な廣告で弱い病人を釣る商人が多い。山師がどんなホラを吹いても藥屋がどんな甘い文句を揭げてもだまされてはいけない。結核菌を殺して肺病を一氣に治す藥や注射や器械はまだ世界のどこにも發見されてみないのです……。

肺病は治る

御安心下さい、肺病は治ります。肺病は唯一つ大自然に還り、自然と親しむ事によって治るのです。肺病が治らぬなどゝ言ふ人は、大自然を忘れた科學萬能者か、自然の惠みを知らぬ西洋文明心醉者の迷ひ言であります。

全快
- 信仰…精神力の確立
- 正しい療法
  - 地、水、火、風の四大和合
  - 身體の安靜と攝生
  - 自然の醫藥 藥草木の利用

この表に示す法より肺患全治の途はないのです。病める人々よ迷ふを止めて自然に還れ。清淨な空氣と、麗かな日光と、汲めども盡きぬ泉と、千古ゆるぎなき大地と天與の藥草木、そこには病者を救ふ慈愛の手がさしのべられてゐます

正しい療法

河內國、小阪町、功德山德林寺では前記表に示す四大和合の妙と正しい療法の實行方法を敎へた、肺患征服の快書 松永佛骨師著「肺病治療の原理」一部 寺傳祕方公開「光明のあなたへ」一部の二冊の本を今すぐ（新聞）で見たと記してハガキで御申込になれば、無料送呈されますから遠慮なくハガキをお出しなさい、そして早く正しい療法によって肺患を征服して下さい。

河內國小阪局區內　功德山　德林寺

毛の薄き方に嬉しいたより

先天的な美人で其上血統も正しく女學校の成績も優等で何一つ不足のない方でしたのに降る程の緣談が次から次へと不首尾に終るのは誠に不思議でならなかつたのです。なぜ破談になつたのでせうそれは他でもない天性の無毛症であつたからです。無毛症それはほんの何でもない些事なのですあるべき處に毛がない又は毛が薄いたゞそれだけの事なのですけれども妙齡の婦人殊に婚期を控へた方にとつてはそれは正しく致命傷とも云ふべき惱みの種に違ひありません。誠に不具にあらざる不具とでも申しませうか其の惱ましさ恥かしさは到底常人の想像だも及ばぬ處です。元來無毛症と云ふのは皮膚の下層にある毛根の榮養源である處の毛母卽ちホルモン腺の障害で、發育不全に基くものでありまして、禿頭の場合と違つて、元來其の發育が阻害されてゐるだけの事なのですから適當な手當を施しホルモンの分泌を盛んにして毛細胞の榮養の補給を円滑にしさへすれば漸次毛のない處に發毛を促しウブ毛の毛質を增強して、目的を達し得るわけです。私のお敎へする療法は此の最も新しい皮膚病理學上の定說に基いた最も正しい方法でありまして方法が簡單で他人に極祕で治療できる點と比較的早く喜びを得らるゝ點とで今日まで皆様に澤山の感謝の禮狀を頂いてゐる位です。世間には學理を誇張した如何はしい藥や素人だましの療法が行はれて居りますがそんなものに迷はず一時も早く此の正しい療法によって幸福なお身體になって頂きたいと思ひます誰にも判らぬ様親展書で內密に御知らせ致しますから安心して御遠慮なく御申越し下さい。宛名は大和國生駒町北新町 電話三〇七番 さんば 武村しよ子

心臟病 正規漢方抗毒自宅療法

慢性急性の心臟病者に正規漢方の治療を御すゝめ致します、此の病氣の起因は日々體內に生ずる毒素や老廢物を、充分排出出來ない（中には水分さへ排出出來ぬ）爲に血液系統の根元を侵されるのです。正規漢方は身體の組織や自力療能を旺盛助長し新陳代謝による淨血を根本として疾患部の治療を促進するのでよくきくのです。慢性病者は云ふ迄もなく呼吸困難息ギレ、動悸亢進、疲勞ウキハレ等心臟病に困難の方は卽刻御ハガキ下さい。正規漢方の自宅治療法をくわしく無料でお知らせ致します宛名は

大阪府河內國長瀬村外島入　良成院

そこひ目の 自宅療養書無代進呈

そこひ目（內障眼）

眼病は外部傳染による外科的眼病と體內から出た內科的眼病との二つに別たれ、從って其の療法も內科的眼病は內服藥でないと、さし藥を浴びる程用ひても全治する事は困難とされてゐる。殊にそこひ目、また內障眼は先天的後天的に體內に蓄積した病毒のため、漸次に眼の底から起った眼病であるから內服藥を用ひるのが合理的療法である。

眼病の自宅療法

昔は不治といはれたそこひ目も進步した近代醫學の恩惠により、自宅で簡便經濟な療法で全治した人の意外に多いのは喜ばしいことである、茲に眼病內服藥として有名なこのライトン錠は兵庫縣明石市加古本家の良藥で同家は同地における信用厚き名望家であって當主はそこひ目患者のため多大の研究費を投じ熱心と愼重なる研究を重ねてつひに眼科專門內服藥を

ライトン錠

創製せられたのであるが本劑は眼病中の白內障、綠內障、黑內障の外に虹彩炎、視神經炎、視神經萎縮症、視神經消耗症、眼精疲勞症、夜盲、梅毒性眼疾等に效能があるので、好評の聲日に高い盛況である、希望者はハガキにこの新聞名記入「眼病療法を送られよ」と書き兵庫縣明石市岩屋神社前進光堂本家宛にて御出しになれば療法書全部を無代で送ってくれる。

淋病消渴 こしけの方へ 治療法の無料お手引

淋病消渴を治さず只目先き治療をくり返して省みない人がある。實に怖しい命知らずだ。世界泌尿器界の權威者として有名な伯林大學泌尿病生殖器科敎授カスペア博士は『淋病は泌尿器系にかて腎臟や膀胱を結核に患り易からしむる』と云ってその實例を發表し警告をあたへてゐる。淋病のため不具者となり淋病のため命を亡くし、淋病なるが故に、結婚を解消された悲慘な事實は世間に多い。淋病消渴がもたらす禍害の大きく恐ろしきかは此一事にても知る事が出來やう。淋病消渴は痛むから膿があるからと云って只それを止める位な姑息な手當で決して治るものでない。排毒療法による殺菌作用が合理的に一致した時。始めて實際治療の目的を遂げられるものだが、現在の單一療法はこの根本的條件でない極めて單純な目先き治療――痛みを止め膿を止める位の姑息な手當しか出來ない爲め、一時押への不完全な不治の因となるのである。さすれば治療が困難で治らない不治だと云ふ淋病消渴こしけは何うすればよいか？

病者待望の的――どうすれ良いか？と云ふ事を委しく書いた治療說明書を病氣でお困りの方へ無料進呈致します。御遠慮なく今すぐ御自分のために御申込み下さい。

奈良縣生駒町驛前　電話二七二番　玉松園

世界的經濟危局と人種、政治問題

在京 一記者

邦品躍進と有色人種

近年わが輸出が世界市場において目覺ましい躍進を續けるのは、經濟上まで品がよくて廉いからで、わが國としては當然の事である、わが國としては何處でも買つてくれる處へ持つて行つて賣るので、商賣をするのに轉り政治問題や人種問題を考へて居るのでない事は云ふまでもない、この世界不況に際し、少しでも金儲けがしたさに、日本人は働いてゐるのだ。

しかし白人の多くは、最近のわが輸出發展をさう單純には考へてゐない、政治と人種の問題が根深く絡み合つて居るものと見てゐる、日本人としては實に寃罪の衣を着せられた形であるが事實に於て彼等はさう考へてゐるのだから仕方がない、こゝに彼我の立場の相違があり、問題の解決は簡單に行かなくなるのである、わが製品の輸出先は、有色人種の住む地方が多い、これは日本の地理的環境から自然にさうなつてゐるのであるが、またわが工業發達の程度も丁度有色人種の要求するものを作るに適してゐるからである。

そこで世界の有色人種は擧つて廉價良質のわが製品を歡迎するに拘らず、これ等の有色人種の住む地方の主權を握る白人國家は日本品の進出により、自分達の産業が壓迫されるので、土着民の意向に反して日本品を壓迫しようとする若し問題がこゝまでのものなら、それは單に經濟問題で濟むのだが白人はモット先の先を考へてゐる即ち日本は輸出の發展により、世界各地の有色人種と堅く手を握り合ひ、白人國家は政治的權力を以てしても如何とも爲し難いほど、日本人と有色人種の關係は緊密になるだらうことを怖れてゐる、歐洲の政治家で極端な言を吐く者は「日本の輸出工業品は各地の有色人種にとつては阿片の如き魅力を持ち、一度これに馴れゝば政府の權力などで引き離し得るものでない！」とさへ云つてゐる。

もとより甚だ誇張の言葉であるが、現在世界不況のドン底に惱み、不況の苦痛の最後の負擔者たる貧困な有色人種から見れば、良質廉價な日本品こそ日常生活上渇望の的であるに相違ない、こゝに白人國家は政治的危險を感ずるのである。

事實、印度に於ても、南洋に於ても、阿弗利加に於ても白人爲政者が利己主義から日本品を排斥せんとする政策は常に土着の有色人種の間には不評判である、無理に高率關税を課すれば日本品の密輸入が盛んになることも、現在各地に見られる事實である、これをわが國の商人は大衆の支持があると云つて喜んでゐるが、進んでこの現象を政治的に利用せんことなどは恐らく日本人で一人も考へてゐる者はあるまい、ところが白人の本當の頭痛の種はこゝにある。

歐洲における強硬評論家はいふ「オツタワ會議を基礎として華々しく世界にデビユーした英帝國經濟ブロツク政策は現在日本の輸出躍進の前には全くその無力を暴露しろか、却て日本のために英領地相互の經濟的及び政治的關係は弱められつゝあるではないか、日本の現在行ひつゝあるが如き商品のダンピングによる有色人種懷柔政策はオツタワ會議の全く豫想し得なかつたところで、從來世界の經驗しなかつた平和的侵略の新形式である、大英帝國の力を以てすらこの侵略に對抗するには非常に惱んでゐるのであるから、和蘭の如き小國がこれを甚だしく憂慮するのは當然である」と、マアざつと斯んなことを考へてゐる。

然らば、彼等は日本に對して如何なる策を以て臨ますとするか、有色人種が歡迎する日本品を極端に抑壓すればその反動が恐しい、さうかと云つて日本品を進出するに委せておけば、經濟的及び政治的の危險は益々大となる、このヂレンマに陷つて逡巡容易に決しない、日本が日英會商を蹴つても左して有効な處置を講じ得ないのが英國の實情である、しかし、せめて日本品に馴れない地方だけでも未然に防がうといふのが、過般の英領直轄植民地全部に對する日本品割當の發令で、この處置は當時詳報された如く、日本品の既に進出してゐる地方に於ては諸種の條約に妨げられて何等顯著な効果を持たぬのであるが、日本品がまだあまり進出して居ない西印度諸島とか、西部アフリカでは逸早く有効な實施を見た

日蘭會商の政治的背景

歐洲人の頭の中には日本の輸出躍進と云ふこと、政治、外交、人種等の諸問題とが、こんがらかつて印象され、一の恐怖心となつてゐるのである、繰り返していふが日本人中には現在の輸出躍進を政治問題や人種問題に發展せしめやうと考へてゐる者は一人もないのだが、白人の心の底には、さう云ふ影が深く宿されてゐることを理解してかゝらねば彼等の日本品排斥の眞意を捕捉し得ないであらう

今度の日蘭會商では初めからバーター制度（物々交換）と云ふことが問題になつてゐるが、これは日本側が公示してゐる對策であつて、和蘭側がどう云ふ事を考へてゐるかはまだ十分明らかではないのである、しかし今度の會議は昨年の日印會商などに比して著るしく政治的色彩の強いものであることを認識して置く必要がある。

單に砂糖をいくら買つてやればよいとか、石油とゴムをもう少し多量に買へばよいと云ふ樣な單純なことではなく、オランダ政治家の胸中にはモツと深い政治的な考へあることは諸種の言動によつて明らかに看取される、それにも拘らず、我國では單なる經濟問題の如く考へてゐる人が存外多いのは認識不足と云はねばならぬ。

最近[illegible]氏のバタヴイヤ通信によると現地を行つて見て日蘭通商問題は、單に砂糖の問題ではなく、複雜な背景のあることを知つたさうであるが、現地に行かなくとも甚だ複雜な問題であることは少しく注意して觀察してゐる者には初めから判つてゐたことで、結局は和蘭側に少なからず政治的な考慮があるから、事甚だ面倒となるのである。

金融資本家のあと押しとか、和蘭における英國資本の暗躍とか、現地の中小商工業者の救濟とか、船會社の關係とか、詳しく云へば諸種の問題があるが、根本は矢張り和蘭側の持つ政治的危惧で、日本側のテンデ考へて居らぬことを和蘭側は心配してゐるのであるからこゝに立場の相違がある。

まさか「日本は蘭領印度を取る意思があるか」との質問は、和蘭人は素振りにだつて出しはすまいが、心の中ではこの質問が何回か繰り返されてゐるであらう、それは既に世界大戰後、日英同盟が廢止になつて以來十餘年間和蘭人が常に抱いてゐる危惧である。

和蘭は近年東印度艦隊の大擴張を行つたが、これは英國の新嘉坡軍港建設に相呼應した計畫で、何國を目標とするものかは聞くだけ野暮といふものである、また無線電話が今日とは比較にならぬほど高かつた時代に逸早く本國と蘭印との間に、直通の大無線局を建設したるも當時少なからず世界の注目を惹いた、また一九三一年十月以來、本國とバタヴイヤとの間には多大の失費を敢てして一週一回の定期航空を開かれてゐる。

大戰後最近まで和蘭本國を訪問した日本の所謂名士達は相當多數であるが、その多くは何かの機會にお世辭のつもりで徳川時代における日蘭の交通關係を想起し兩國親善の必要を一くさりやるのだが、他の國における同じやうな場合などこたへがなく、獨りよがりをテレる傾が少くなかつた、日本人の胸中には蟠りがないから昔話で御機嫌を取結ばうとするのだが、和蘭側は必ずしもさう明朗ではないのである。

其處へもつて來て、近年蘭印に於ける日本品の輸出躍進、片貿易の問題が起り、本國産業は少なからず壓迫を受けるやうになつた、日本人はダンピングにより世界の有色人種を懷柔し、その經濟的勢力の下に置かんとしてゐるといふデマが歐洲で亂れ飛ぶ、英帝國と日本のこの新政策の前には無力であることも日英會商の決裂によつて證明された、その上、この兩三年來蘭印土人の政府に對する不服從を示す事件が次ぎ／＼と起つてゐる。

わが長岡全權は今回現地到着と同時に「日本品の蘭印への輸入は土着民大衆の利益に合致する」といふ樣な意味の聲明書を出した、蘭語新聞はこの聲明は治安を害するものであるとまで極言して眞向から反對し、土語新聞はこれを歡迎してゐる、即ち蘭印に於ける輿論はキツパリと人種的に二つに分かれてゐるのである「日本は世界の有色人種を使嗾して白人の植民地に於て政治的權威を瀆る」と云ふデマは、またこゝに一つの材料を見付けるであらう。

慢性胃腸病
高級治療藥
アイフ
あなたの胃腸にも異常
があろうと訊かれてキッパリ"否"と答へ得る人恐らく稀なことほど左樣に胃腸は故障勝ち、痼疾の胃腸病は益々增惡する昨今！胃腸強壯劑も亦結構だが刻下必須不可欠なのは病變部をよく治療する治療藥である
油斷ならぬ慢性胃腸病
慢性胃腸病は左ほど大病と見えないけれど却々どうして胃腸の內壁に恐るべき疵や爛れを生じその機能がすつかり損じてをるので ●食慾進まず胸先痞へ嘔つきゲップ出で ●常に下痢や軟便で便には粘液血液膿汁を混じ ●腹膨りゴロゴロブツブツ鳴り放屁多く下腹痛み ●滋養物も身に附かず身體衰弱し ●元氣衰へ顏色惡く神經過敏で短氣となり ●少しの酒や不消化物にもすぐ下痢し痛むなど執拗な病苦を伴ふのみでなく往々胃癌胃潰瘍を誘發し或は肺尖加答兒其他諸病を惹き起しまた傳染病に罹り易い等まことに怖るべき疾患であるから謬りない治療が大切であるが別けて病勢募る昨今病變部に好適の醫治作用を營む藥劑を用ひてよく治療されることが殊更望ましい
病變部へ治療力を發揮
然るにアイフは慢然たる胃腸強壯劑など、違り病變部の治療を主とし併て病苦の消退と胃腸の强化とを招來する藥劑であるから胃腸の疾患には先づ第一に試むべき適藥たるを失はぬ。即ちアイフは胃腸內壁の病變部に對し恰適の治療作用を發揮するから慢性胃腸病の治療に良好なる効果を收めて病苦の消退を齎すものであるが更に胃腸を强くしその機能を旺盛にし食慾を進め消化を良くし榮養吸收を佳良にして以て衰弱を回復し健康を增進せしめるのである
胃病專門には 健胃アイフ
服用容易なる錠劑
七十五錠入五十錢 三百五十錠入二圓 百八十錠入一圓 一千錠入五圓
胃と腸の兩病には アイフ（粉末）
三服入二十錢 十七日分三圓 四日分七十五錢 四十五日分七圓 八日分一圓五十錢 特製十一日分五圓
藥價
發賣本舖 順和商會
大阪市東區清水谷西之町
振替貯金口座大阪三四五番
電話（東）五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三
東京 東京市本郷區眞砂町九番地 振替東京六二二六六番 電話（小石川）四〇一〇番
大連 大連市山縣通一丁目 振替大連三七六五番 電話七六〇六番
全國到る所の有名藥店に販賣す

スポーツ

滿洲體育政治【三】

齋藤兼吉

體育肢體

體育頭腦に對する體育肢體の問題がある。體育肢體或は體育體といふのは、玆では體育の對象であるところの在滿三十萬邦人を指すのである。各個人は細胞であり、細胞は寄つて幾多の內部機關を構成し、外的には頭首があり軀幹があり四肢がある。而して之等は個體として有機的に統一されねばならない。

現在滿洲體育界を、斯くの如き組織體として見た時、果して個人の肉體の如き完全なる統制組織の態樣を成してゐるや否や。私は徹底的にこの體育組織體を點檢してみたい。又各々の細胞が健全であるや否やも吟味したい。

概括的に見るならば、州內の方は關東廳及び大連市が主體となつてやつて居る。その他をみると、滿鐵には體育係があり、社員のために滿鐵運動會、社員會の體育部等がある。一般市民のためには沿線各都市の體育協會があり全滿的には滿洲體育協會があり、この何れにも屬しないやうな俱樂部組織が存する。

之等內容に至つては甚だ區々であり、大なるあり小なるあり、事業其の他に至つても有名無實といつたやうなものもある。

斯く多種多樣に獨立した機關では、その事務的統制の困難なるは當然である。その在るが儘の狀態において、單に記錄の向上を企圖し或は第一階級の選手級萬能でゆき、普及を第一義として進まないならば、私の言ふ體育政治の理想などは及びもつかぬことである。

それが非常に重大な意義を有するならば內地のNOIを招致することに依つて容易に目的は達せられる。それ故組織や機能は餘程考慮を擲ふ必要があるのではなからうか。然り革命的組織と事業とを要すると思ふ。人は慣習はその汝の姿を眞に知る爲めには鮮くべき視角に立つことが必要だと思ふ。

×

滿洲は隨分優秀な選手を呼んで來た。然しその結果何れだけ向上發展したか。員數に於ては殆んど增員してゐない。優秀渡來選手の爲めに在來の選手は運動場から驅逐されたに過ぎない。在來の運動場に立つた者は其の實力に於て衰退しなくとも、優秀選手の前に出ることを恥ぢて終ふ。玆には、グレシアムの反對の法則が現はれて、體育スポーツ界を衰微させて居る。タイムとメジュアで行くやうな競技は何故年齡別選手權制等を採用しないのだらう。

他の例を以てするならば、私の渡滿當時奉天には十指を以て屈する以上の野球チームがあつた。盛に奉天大會等をやつたものだ、所が十年後の今日有るや無しの實業チームと唯一の滿俱あるのみである。百何十名のベースボーラーが今は三十名內外とは實に變つたものである。この主なる原因は、野球の當路の方々にボール普及の意圖なく運動場の增設を計畫しなかつたからである。野球機能の失敗である。

更に奉天の水泳に關する例を以てするならば、今や一人の婦人もプールに來ないと言つても良い位である。これは婦人のみの爲めの練習時間を設けなかつたことが大なる原因をなしてゐる。

之れ等は我々の至らない失敗であり實に大切な體驗でなければならぬ。而して又時代の變化でもある。我々は今後僞されねばならぬ無限の仕事がある。之を實行するには容易のことではない。

我々は今後發育しつゝある三十萬邦人を一個の體育肢體と考へ、各機關を健全にし、有機的にし、結局は個人たる細胞の健全を圖らればならぬ。

最後に體育は一個の思想である。思想の有るところ必ずや方法は何かがある。現實は理想より遙かに遠く低い。結局自分のことは自分で處理することが賢明であることを附加する。

新しいスポーツ

新しいスポーツ竹馬バレー・ボールです、カリフォルニア海岸で若い避暑客の間に大流行を見て居る ボールを落したり離れたりするとアウトと云ふわけ。

本社特選 少青年棋戰【其四】

平手 先 三段 加藤慶次 / 三段 松下力

【圖は八六歩迄の局面】

▲松下氏持駒 角歩

△加藤氏持駒 角歩

△八五桂 ▲八七歩成
△同金 ▲七四銀
△五五角 ▲七三歩

△八四歩 ▲九五角
△七七金 ▲八四角
累計四十二手

土居八段講評 加藤君の五五角打は、遊び駒となる懼れあれば危險な手である、此の手は後の含みに殘し置き、八六歩と打つて桂を保護して置くところ、松下君は敵の八四歩打の輕手に對し、若し同飛では七三桂と指されて面白くない故、九五角と打つて七筋を豫防したのは至當。

萩原七段解說 加藤氏は八六歩と取ると同飛その時八七金では同飛、同銀、八六歩、七六銀で七五歩と打たれて惡く、又八七金で八七銀では八二飛と引かれ、次に七四銀の進出を圖られて惡いので八五桂と指したのである、次に五五角は八六歩と打つと七二金と上られ、次に八四歩と打たれて桂損になるので五五角と打つて八五桂の活用を圖つたのである、加藤氏の八四歩は、七三桂と成つては九五角と打たれて惡いので八四歩と打ち、敵が同飛なら七三桂成を狙つたのである、松下氏の九五角は絕對の受けで七二金と守ると敵に七五歩を打たれて銀損を招いて不利となるのである、加藤氏の七七金は次に八六金と上り七五歩打を狙ふ強手である。

日本棋院春季大手合戰譜

(第八局) 制限時間各七時間(但し一分以內は切捨)

先 四段 小杉丁 / 二段 黑田幸雄

いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ

—【1】—

● 一はノ四 ○ 二たノ四
● 五たノ十七 ○ 六へノ四
● 九にノ四 ○ 一〇へノ三
● 一三ぬノ四(12分) ○ 一四にノ十
● 一七わノ四(3分) ○ 一八ほノ七

● 三れノ十五(1分) ○ 四にノ十六
● 七ほノ三(4分) ○ 八ほノ四
● 一一ほノ二 ○ 一二ぬノ十六
● 一五をノ十七(9分) ○ 一六ぬノ十(1分)
● 一九はノ七(5分) ○ 二〇りノ六

所要時間累計 白一分 黑三十四分

對局者の言葉

(黑)三と此隅に着手したのは白の三連星を妨げる意味も含まれて居るのです(黑)五と此隅をシマル方が合理的と考へたものですから―

(白)黑七で(に六)の運型ならば、十三又は(ろ四)の何れかを擇ぶつもりでした

(白)十二で十四の方を先にすると、黑十二と來られるのが餘りにも明白なので―然し單に十八とトンで居る樣な意味もあつたでせう

(黑)十五はこれでも打てる自信はあつたのですが(ほ六)邊に煽つて十三を活用させる方が本當だつた

(白)その方がいやでした、十六と四角星を組上げる事が出來たのは望外でした

(黑)十七でも猶(ほ六)がおそくはなかつたでせう

(黑)十九を怠ると、白十九又は(は六)と打たれて(へ二)の押へ込みがきびしくなります

(白)二十で(ぬ六)まで行くのは、黑から(ち五)あたりを衝かれた時本當でないやうに思つたものですから―

戰の跡

本局、小杉四段が得意の新布石でかさにかゝつて來るのに對し、黑田二段は飽くまで舊手法を墨守して之れに對抗し、端なくも此處に空中戰を主とするものと、地上戰を主とするものとの一戰が展開されたのは、時節柄研究資料として注目に値する◇黑三で白は三連星の趣向が成立せぬので、右下隅に鉾を轉じ、その何れの隅かに三角又は四角星組を立てる氣勢を示した◇黑七で(に六)に受けても別に不可はない◇白八で十に受けると後手になるので十まで先手を取つて十二の星を先にした譯、黑から此星を占められるのは、三、五のシマリと相俟つて形勢を張られるので白は機先を制した譯である、但し白十二で十八にトビ、黑十三の打込みを牽制しながら、十九又は(は六)の著點を狙ふのも一策である◇黑十三は絕好點◇黑十五は舊手法に捉はれ氣味、十三と相俟つて(ほ六)にトビ出し白の三子を瞞り立てる方が面白かつた◇白十六で四角星の骨組だけは出來上つた◇黑十七も好點には違ひないが、矢張り(ほ六)で白の三子に迫り、其の調子で四角星を破壞する方針でありたかつた

ラヂオ 廿九日

大連(JQAK 六五〇KC)

午後の部

〇・〇五 經濟市況、ニユース、レコード
三・三〇 經濟市況、ニユース
四・一〇 (三回戰ある場合)野球試合實況―中央公園內實業球場より中繼―早稻田對實業擔當アナウンサー美濃谷
六・〇〇 ニユース、職業紹介事項
六・三〇 童話「にこ〳〵繼」東京日の丸幼稚園長 北村大榮
七・〇〇 (東京より)連續講談「赤尾の林藏」(終席)神田伯龍
七・五〇 舞臺劇「西山物語」小山內薰作、演出すわらぢ劇團(場景)第一幕源太の家、第二幕(一)大堰川のほとり(二)源太の家、第三幕(一)源太の家(二)團次の家(三)源太の家(配役)渡邊源太(高木清秀)母(石橋奈美子)妹かへ(那智壽美子)團次の息右內(永井俊)源太の弟物治(木村勝太郎)西國の使者(橘英二郎)渡邊團次(山本仁吉)仲人(木下卓也)解說倉橋仙太郎、音調福原鶴芳郎社中、效果大森茂次、指揮井上竹水
九・〇〇 時報、ニユース、氣象通報

奉天(MTBY 八九〇KC)

午後の部

〇・〇五 經濟市況(前場)
〇・三〇 ニユース
一・〇〇 演藝(滿語)
三・三〇 經濟市況(後場)
四・〇〇 官廳其の他公示事項、局よりのお知らせ、ニユース、(滿語)
四・三〇 ニユース番組豫告
四・五〇 ニユース(英語)
五・〇〇 子供の時間、奉天千代田小學校生徒、指揮豐崎雅和、(一)三部合唱「祖國の影」(二)二部合唱「那須與一」六年女子二十名、(三)齊唱「凱旋」(四)齊唱「鈴の音」六年男子十五名
自五・三〇至七・〇〇 關西大角力實況放送(第三日)―舊グラウンド跡相撲場より中繼―
七・〇〇 (東京より)連續講談「赤尾の林藏」(終席)神田伯龍
七・四五 (大阪より)ヴアイオリン・コンチエルト―桃谷演奏所より中繼―ヴアイオリン協奏曲作品七七番、ブラームス作曲、第一樂章アレグロ・ノン・トロツポ、第二樂章アダヂオ、第三樂章アレグロ・ヂオコツソ・マ・ノン・トロツポ・ヴイヴアチエ ヴアイオリン、コンラード・リブレヒト、管絃樂、大阪放送交響樂團、指揮ヨセフ・ラスカ
八・三〇 (東京より)時報、全國ニユース
八・四五 (新京より)ニユース、番組豫告、氣象豫報
九・〇〇 謠曲「杜若」シテ白井靖敏 ワキ成日昌德

新京(MTCY 五七〇KC)

午前の部

六・〇〇 (東京より)ラヂオ體操
八・〇五 (東京より)經濟市況
一〇・四〇 (東京より)經濟市況
一一・三〇 ニユース(滿語)
一一・四〇 (東京より)ニユース 經濟市況

午後の部

〇・〇五 經濟市況(奉天より日滿兩語)
〇・三〇 演藝、レコード(滿語)
一・〇〇 演藝(滿語)達香班素秋
二・五〇 (東京より)經濟市況、ニユース
三・二〇 ニユース(日滿兩語)
三・三〇 (奉天より)經濟市況
四・三〇 ニユース(滿語)
四・四〇 ニユース(鮮語)
四・五〇 ニユース(英語)
五・〇〇 (奉天より)子供の時間
五・三〇、七・〇〇 (奉天より)關西相撲協會大角力實況
七・〇〇 (東京より)連續講談「赤尾の林藏」(終席)神田伯龍
七・四五 ヴアイオリンコンチエルト=桃谷演奏所より中繼
九・〇〇 演藝(滿語)ニユース 氣象豫報、プロ豫告(滿語)

京城(JODK 九〇〇KC)

午後の部

〇・〇五 映畫物語「透明人間」南穀夫、管絃團伴奏
二・〇〇 趣味講座「武士文學と戰爭文學」(三)田中初夫
四・〇〇 ニユース、職業紹介事項
四・三〇 通球試合實況「門鐵對府廳」―京城グラウンドより中繼―
六・〇〇 (大阪より)兒童劇「雨がふる」池田赤穗作會話若草會兒童、唱歌はなびら會兒童
六・二〇 (東京より)コドモの新聞村岡花子
六・二五 (東京より)基礎佛語講座(二十四)丸山順太郎
七・〇〇 ニユース、天氣豫報
七・三〇 (東京より)講演「良兵と良民」陸軍大將鈴木莊六
八・〇〇 (東京より)連續講談「赤尾の林藏」(終席)神田伯龍
八・四五 (大阪より)ヴアイオリン・コンチエルト―桃谷演奏所より中繼―「ヴアイオリン協奏曲」作品七七番ブラームス作曲 第一樂章アレグロ・ノン・トロツポ、第二樂章アダヂオ、第三樂章アレグロ・ヂオコツソ・マ・ノン・トロツポ・ヴイヴアチエ ヴアイオリン、コンラード・リブレヒト、管絃樂、大阪放送交響樂團、指揮ヨセフ・ラスカ

淋疾の劃紀的局所新藥

ブラオンギン

ケンゴール

淋疾の內服的殺菌力に對する
獨逸スタイン、ワレンチン博士の學說

獨逸の碩學スタイン博士(Stein)ワレンチン博士(Valentine)は內服藥に關する論文中「白檀油、バルサム等ノ內服ヲ連用スル患部ノ尿中ニテハ淋菌ノ繁殖ヲ防グカナシ」と斷言し、更に現代臨床醫家は「エーテル油、バルサム劑ニハ殺菌力皆無ニシテ單ニ鎭痛、分泌物制限、利尿作用ヲ有スルニ過ギズ」と極說す。然も腎臟胃腸障害を伴ひ且慢性移行の機會を與ふる內服藥其他に失望せる現代醫學界に於ては淋疾の治癒率は適切なる局所銀劑に據る治療方法が最も良好なりと稱せらるゝに至れり。卽ち最も合理的なる局所銀劑は殺菌力強く、尿道內に於て蛋白と結合して効力を削減する憂ひなく、その奏効著明なるは治療經過中の局處所見に徵し明白に看取し得らるゝ處なり。

淋疾治療にブラオン銀の絕對威力

前東京吉原遊廓吉原病院長　佐藤榮先生發見創製

淋病治療期間の短縮　ブラオン銀の効果優秀

一、本劑は前東京吉原遊廓吉原病院長として十數年在任されたる佐藤榮先生が、多年の實驗と學理に基き最も合理的實効的に完成發表されたる局所治療劑にして、臨床醫家の等しく確認せる局所治療劑としての三作用を併有し、全く理論を裏切らざる且又前記諸博士の所說を强調し、更に臨床醫家の主張に合致したる藥劑にして、本劑の主成分「ブラオン銀」は醫界に於て熱望しつゝありしも製造至難とされし可溶性「イヒチオール銀」としての製出を達成したるものにして、其の殺菌消炎の强力作用に加ふるに醫學上深達殺菌作用に定評を有する「コロイド銀」を合理的に配伍し、一層理想的藥劑を完成したるものなれば、その鎭痛消炎深達殺菌作用の適切にして、症狀の早期良轉により治療期間の短縮を見る點は本劑の最も特徵とする處なり。

二、本劑は局所患部の直接治療劑にして他の內服、洗滌、挿入藥等の迂遠なるに比し奏効適切にして主成分の分子極微なるを以て其の特有の消炎深達殺菌作用は腺內粘膜組織細胞等の最深部の病竈に透達し所期の目的達成の作用を有するものにして、然も何等の副作用、併發症の憂なく最も安全に治療の目的を達し得るものなり。

三、本劑は殺菌力强きも刺戟性微弱なるを以て極めて濃厚の儘使用に堪え、爲めに〇・五乃至〇・七瓦の極少量（卽ち尿道粘膜に塗布する程度）にて充分に作用し、施療に隨ひ淋菌並に膿球の破壞を顯微鏡的に顯示し最も有効に目的を達し得るが故、多量の使用を要する洗滌藥の如く施療に際して淋菌を後部尿道に送入し副睪丸炎、攝護腺炎等の併發症の危險を伴ふことなく、かへつて是等を防止、豫防し得る作用は最も本劑の賞讚を博せる處なり。

臨床醫家に告ぐ

當社硏究所は同病を漸滅せしめんとし醫界の權威諸大家の實驗を仰ぎ醫療界のため否人類健康保持のため絕大なる貢献を爲すべく努力しつゝあり。幸に大方醫家の信賴と賞讚を博し、益々本劑に對する硏究熱を昂めつゝあるは欣喜に堪へざる處なり。

當社硏究所は同病漸滅の可能を信ずるが故至誠を披瀝して本療法に對する普き專門家の試驗を仰ぎ度く且又臨床醫家諸賢の再考を促し冷靜なる批判を希ふものである。

新發賣

試藥品

急性症
慢性症
（濕布用錠劑
其他附屬品付）

一圓九十錢

從來の局所銀劑に求め難き、治療經過の早期良轉並に治療期間の短縮を特徵とし、而も使用甚だ簡易利便なる本劑を、未だ實驗なき各位の簡易なる試療に益せん爲め、特に低價なる試藥品を提供し普く本劑の性能効果の眞價認識に供す

―藥價―

二〇瓦入（約十四日量）　三圓八十錢
五〇瓦入（約三十五日量）　七圓
八〇瓦入（約五十七日量）　十圓

送料（內地　十五錢
　　（海外　四十二錢

壹號、急性症に適す。貳號、慢性症に適す。參號、婦人用に適す。藥價は何れも同一なるも藥液中原液の含有量其他に相違あり御注文の際は御明記を乞ふ。

東京市芝區三田通新町十三番地　電話三田　一六八五　一六八六
東京振替三一九四三
私書函三田第十五號

日東製藥合名會社

大連　日本賣藥株式會社
奉天　森本藥房

先づ文献に依り本劑の性能と實驗成績報告等を知られよ發賣元へハガキで申込次第送呈

發火の現場から主犯逸早く逃亡
共犯の一人火傷で入院
沙河口の怪火事件　果然モヒ密造

二十七日白晝沙河口泰山街今村鐵工所三階より發火した怪事件ははしなくもカフエー養老主人渡邊嘉兵衞を中心とするモヒ大密造團の全貌を暴露するに至り所轄沙河口署では俄然色めき主犯渡邊の搜査を中心に暗夜の雨をついて物凄い活動を開始した

白を切る今村親子

夕刊所報泰山街二十一番地今村鐵工所三階の怪火は午後一時三十分に至り漸く鎭火したが所轄沙河口警察署司法係では直に

現場に　かけつけると共に、三階燒け跡よりモヒ製造用器具多數を押收すると共に今村鐵工所主今村仁太郎(五〇)子息今村一郎(二二)傭人中井達雄(二四)同鍋春野(二〇)を引致嚴重取調べをつゞけて

ゐるが今村親子は係官の取調に對してカフエー養老主人渡邊嘉兵衞の紹介で名も

知らぬ　男に三階を貸したものでモヒ密造とは全然關係なき旨を主張してゐるが、三階密造現場はモーターその他の器具が完備してゐるのを見ても今村親子の供述に怪しい節々が多く、養老カフエー渡邊との關係を

單なる知人となしてゐる點、三階の密造者の名前等をも知らないとしてゐる點等は最も疑惑をかけられ、今村親子は當然モヒ密造の事實を知悉してゐるものと見るのが

至當で　沙河口署司法係でも共犯關係ありと睨み取調をつゞけてゐる

三階の借受人は火傷入院中の曾谷
その陳述に當局俄然緊張

泰山街怪火事件の中心人物と見られる今村鐵工所の三階を借り受け密造に當つてゐた人物に就ては引致取調べを受けてゐる今村親子が

頑こ　として知らぬ存ぜぬで押し通してゐるため沙河口署活動の中心點は自然怪人物を紹介したといはれる養老カフエー渡邊嘉兵衞におかれ彼をめぐる知人關係に就て大活動を開始したが二十七日發火と同時に司法係がかけつけた

時は　三階は濛々たる煙につゝまれ猫の子一匹もゐず發火と同時に犯人は何處へか逃走したものらしく此の邊の事情についても今村親子は明答をあたへず事件は更に深まり更に擴大するものと見られてゐるが一方今村鐵工所發火の後間もなく市内唐澤病院に大火傷を負つて診察を求めたものがあり、伊勢義雄(三一)と稱し直に入院治療を受けてゐるが、沙河口署員

の取調べは直にこれに向けられ、その

結果　伊勢義雄は全然僞名で本名を曾谷義雄といひ泰山街今村鐵工所三階借受人であること判明、その陳述によつて沙河口署では俄然色めき、更に搜査の手を擴げまづ目下行方不明となつてゐる渡邊嘉兵衞追究に全力を傾倒、刑事總動員雨の暗夜をついて大活動を開始した

真相に就いては今は公の問題であり私個人の問題でないので云はれない、殊に謹愼中の身であり目下の心境としては命に從ひ引續き靜養するのが何よりの途と思ひ山紫水明の地に謝恩の日を送つてゐる、今後の方針に就いては何も考へてゐないし今は考へる時でないと思ふ

軍出身官吏の減俸反對運動
各方面から成行注目さる

【新京特電二十八日發】滿洲國官吏改正俸給令中に軍出身官吏の多くが慘酷に踏みつけられたことから俄然爆發した軍出身官吏の猛烈な反對運動により二十七日の國務院會議は遂に政府提出の俸給改正案を決議するに

至らず　議論沸騰裡に散會したが、二十八日更に臨時國務院會議を開催協議した、一方軍出身官吏及び在鄕軍人分會聯評議員は密接なる連絡の下に對策を講じ飽くまで初期の目的貫徹を期すべく密議を凝しつゝあるが此の際不穩の擧に出ることは國軍の名譽に關することであるからこれを避け俸給改正案反對に對してはどこまでも政府

相手に　猛省を促し所謂官吏級の横暴、重壓に對しては別途の方法を講じて向上を闘り眞に日系官吏としての面目を保持せしむる方途に出づる模樣である、所謂文官出身官吏が自己の政府たらしめんとして軍出身者をつき落したことは兩者の間に埋められぬ深い溝を作つたものでその

横暴ご　拙策とは一般に冷笑を買つてゐる、二十八日午後の臨時國務院會議に於ける右俸給令は再び決定を見ず實施期の七月一日を前にして改正俸給令は空にまはつてゐるの觀状である更に同日の國務會議席上に於ては日滿官吏の俸給には

甚しき　懸隔ありよろしく同一俸給とすべしとか僅か五十萬圓餘りの剩餘金捻出のため三千二百人（俸給令改正に關連する官吏）餘りに日滿官吏を不安に陥れることは拙策だとか滿洲國今日あるは日系官吏の犠牲的精神によるもので現在滿洲國に職を奉ずる在鄕軍人に於てその感を深くするとの主張してゐる

秩父宮殿下
第三十二回御誕辰

【東京二十七日發國通】秩父宮殿下には去る二十五日めでたく第三十二回御誕辰を迎へさせられたが當日は仲恭天皇七百年式御執行のため御祝ひは二十七日に御延期遊ばされた、この日殿下には御平常通り午前八時參謀本部へ御出勤午後三時御退廳後御參内天皇皇后兩陛下に御對面御祝詞を御交換、次いで大宮御所に御伺候同樣皇太后陛下と御祝詞を御交換あらせられた

藏本書記生　心境を語る

【松山二十七日發國通】去る二十三日松山市外吉ヶ濱の松山臘病院に入院療養中の藏本南京總領事館書記生は經過良好のため本日記者團と會見、浴衣がけで南京以來最初の談話を試みた

日蘭會商訓電も無線電話で

【東京二十七日發國通】日蘭會商の長岡代表と外務省で日蘭會商の采配を振つて居る來栖通商局長は二十七日朝五千七百四十キロの距離をへだて無線電話で打合せを行つたが、雜音が這入つて聞き取り難い點もあつたがどうにか要領だけは得た模樣で日蘭會商も今後の訓電は今後無線電話で送らるゝことになるらしく日本蘭印間の無線電話も漸次實用化される譯である

漁業移民團　いよ／\仕事開始

【新京特電二十八日發】大谷光瑞氏の斡旋による吉林省東京城の漁業移民團古富某以下一行九名は過般來松花江下流に進出してゐる七月より漁業を開始することゝなつた、一行はカムチャツカ北海道に於ける多年の經驗ある技術優秀な者ばかり漁獲法も新式の方法で各方面より期待されてゐるが今後此の種の移民團が續々内地より送られる筈で冬期は

日滿處女通話

「あゝ、もし／\、……」ニコ／\顔で受話機に……無線電話の處女通話……總務廳長室……

寬城子の火事

【新京特電二十八日發】二十八日午前十一時四十分頃寬城子二西街內田洗布店より發火し同店にあつたガソリン十數罐に引火、附近は猛火に包まれたが滿鐵及び滿洲國消防隊の出動により三戸を全燒一戸を半燒して鎭火した、原因損害等調査中である

海軍の六機が滿洲國訪問
來月八日雄基を出發

【佐世保二十七日發國通】佐世保鎭守府では航空母艦能登呂の水上偵察機四及び佐世保航空隊の水上二機滿洲國訪問の壯途を發表した指揮官は今村少佐他に佐世保航空隊高橋少佐、能登呂の香田少佐が參加するが能登呂は七月七日に雄基に入港水上機二機の到着を待つて八日六機編隊で雄基出發途中吉林に着水し燃料補給の上直に一路ハルビンに向ひ松花江の支流を遡航して同日午後ハルビン着十二日ハルビン發それ／\歸還する筈尚海軍水上機の滿洲國奥地訪問は初めての事でその結果は大いに注目されてゐる

非難される海事委員會の弱腰
海事審判委員長忌避問題

寶石の密輸か
謎の印度人

【門司特電二十八日發】神戸郵船靖國丸に乘込んで神戸にたインド人ジヤマルデン……十萬圓の寶石を所持して……が電報で神戸稅關に密告……

勞働移民の新狀態調査に
內務省長谷川課長ら來連

大阪の日滿勞働協會では滿洲土建協會と提携し石工、機械、鐵筋工等の優秀熟練工七名を滿洲に送つたが、……

全市暗黒
バス立往生　旅順の豪雨・落雷

不參加調査の報告でまた紛糾か
燻る大會不參加問題

木村毅氏歡迎座談會の盛況

安奉線橋頭に遊覽公園設置
水泳場をも應急設備

脫走兵？
三人組拳銃強盗

バラ／\犯人

野球に祟る雨
早大實業二回戰　早大リードの儘ドロンゲーム

長崎鹿兒島行　千歲丸

新京大垣理事會議所　寢臺車中で死亡
酒のため心臟麻痺か

新京市民慰安の音樂大會

忠靈塔建設基金寄附者芳名

新京防空協會の役員會

詐欺犯人護送

忠靈塔基金へ

安棄椅子

南蠻彩船 (173)

鈴木氏亨 作
布施長春 畫

浪花へ！浪花へ！（五）

「こうしたものでせう、旦那？」
「困つた。明りの姿を見ながら、行けぬと云ふのは情ない話だ」
二人は茫然としてたゞずんだ。
「何か、うまい考へはないものかな小平次？」
「左樣で御座います。わたくしも先刻から、いろ〳〵と考へてゐるのですが、どうも名案が浮ばないので……」
「さうか、この溪川に沿うて、下流へ行つて見たら、なんとかなるだらう」
「さうで御座いますなア――」
亞禮奈を先に、二人は溪川を下つて見た。
しかし、溪川は幾分かづつ、川巾が廣くなるばかりで、丸木橋らしいものも、足場らしいものもなかつた。
「こりや駄目だ。わしの考へ違ひだつた。上流へ行つたら、渡れるところがあるかもしれない」
「おゝ、さうで御座いました。わたくしもさんと氣がつかずにゐました。ハツハツハ……」ものごとゝ云ふものは、間違ふときには大抵こんなもので御座います」
「さうだ。そんなものかもしれない」
二人は、踵を返すと、上流の方へ遡つた。
凸凹の激しい石ころ道――と云つて道があるわけでもない。足の踏み入れるところもない尖つた石の上や、ぞくりと密生してゐる小笹の中や、足の入れるところのない松や檜の生ひ茂つてゐるところを、踏み分け、踏み分け、やつと進むのだつた。
が、依然として、川巾が狹くなるどころか、同じ程度でどこまでもつゞいてゐるのだ。
「とんでもない溪川だ！」
「ほんとに、ひと思ひに飛び越えしませうか？」
「それが出來れば、さつきからこんなに苦勞をしてはゐない。それに、向ふ岸が、こつちよりも高くなつてゐるではないか」
「左樣で御座います。どうやらそのやうに思はれます」
「あゝ、今日と云ふ今日は、何と云ふ惡日だらう！」
亞禮奈は、立ち止つて、不運を託つやうに暗天を睨んだ。
「いつそ、ひと思ひに飛び込んで泳ぎ〔さ〕いたしませうか？」
小平次も、いやになつたらしい。亂暴なことを云ひ出した。
「待て、待て！せくことはない。明日にでもなれば、どつかいゝ場所が見つかるかもしれない。それまで野宿をするとしようか？……それとも、裸體になつて飛び込むか？この寒空に、そんなことをしたなら凍え死をするばかりだ」
「成程、それもさうですな」
さう云はれて、小平次は空腹と同時に急に、寒さを感じ出した。
「あッ、明りが！」
「明りがどうしたのだ」
「折角見えてゐた明りが急に見えなくなりました」
「灯が見えない。うむ、成程、それに蛇味線の音も聞えなくなつた。また目的を失つて了つた」
亞禮奈は、死を宣告された人のやうに、落膽して叫んだ。
「また、困つたことになつた。どうしたものでせう……」
小平次も、死の涯に望んだ人のやうに、絶望の聲を擧げた。
「おゝ、そこにゐられるのは、亞禮奈樣では御座いませぬか？」
暗の中から、若い、元氣のある聲が、なつかし相に聞えて來た。
二人の眼は、暗の中で急に動いた。